

あきる野市
こども計画策定のための
アンケート調査報告書

令和7年3月
あきる野市

目次

1	調査の概要.....	1
	(1) 調査の目的.....	1
	(2) 調査対象.....	1
	(3) 調査結果の見方.....	1
2	調査結果.....	2
	(1) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査（小5・中2）.....	2
	1 あなたのことにについてうかがいます.....	2
	2 ふだんの生活や勉強（学校生活）についてうかがいます.....	7
	3 放課後や休日の居場所についてうかがいます.....	31
	4 地域での活動や市にあったらよいと思う場所についてうかがいます.....	36
	5 あなたの思っていることや意見についてうかがいます.....	42
	(2) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査（15～29 歳）.....	49
	1 あなたのことにについてうかがいます.....	49
	2 あなたの学歴、就業経験についてうかがいます.....	52
	3 あなたの普段の生活についてうかがいます.....	54
	4 地域との関わりについてうかがいます.....	61
	5 結婚への意識と子育てについてうかがいます.....	66
	6 あなた自身の考えについてうかがいます.....	77
	(3) ひとり親家庭に対するアンケート調査.....	92
	1 あなたの世帯などについてうかがいます.....	92
	2 お子さんやお子さんとの生活について.....	108
	3 生活の中での悩みや不安について.....	112
3	資料編.....	131
	(1) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査票（小5・中2）.....	131
	(2) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査票（15～29 歳）.....	137
	(3) ひとり親家庭に対するアンケート調査票.....	145

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、令和8年度から令和11年度まで4か年を計画期間とした「あきる野市こども計画」の策定にあたり、あきる野市の子ども・若者を取り巻く実態を把握し、聴取したご意見を計画に反映するためにアンケート調査を実施しました。

(2) 調査対象

	小学5年生・中学2年生 調査	15～29歳調査	ひとり親家庭調査
調査対象	市内公立学校在学の 小学5年生と中学2年生 の児童生徒	市内在住の15歳～29歳	18歳未満のお子さんが いる市内在住の ひとり親家庭
配布数	1,366票	3,000票	933票
調査方法	調査案内を学校配布し、 インターネットで回収	調査票を郵送で配布し、 郵送及びインターネット で回収	調査票を郵送で配布し、 郵送及びインターネット で回収
調査期間	令和6年12月24日～ 令和7年1月10日	令和7年1月18日～ 令和7年1月31日	令和7年1月18日～ 令和7年1月31日
回収数 (回収率)	736件 (53.9%) ※白票1件含む	601件 (20.0%)	281件 (30.1%)

(3) 調査結果の見方

- 本文、表、グラフは、表記の都合上、選択肢の文言を一部簡略化している場合がある。
- 回答の比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで記載している。
従って、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- 年齢等ごとのクロス集計のグラフにおいては、項目、年齢等に関する無回答者がいる関係で、各クロス項目、年齢等ごとの回答数を足し上げた結果と全体回答者数は一致しない。
- クロス集計のグラフにおいて、回答者数が少ない項目については、表側に記載していない場合がある。

2 調査結果

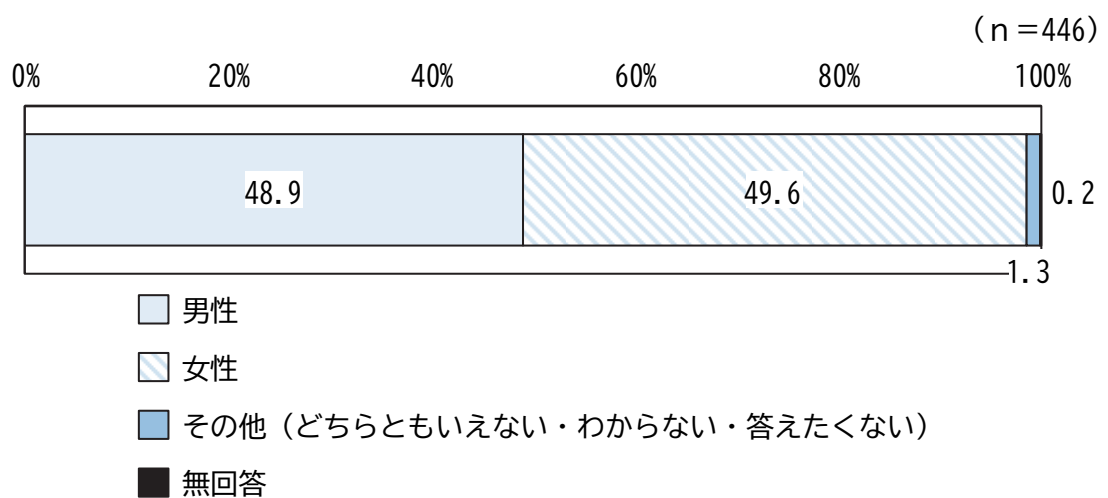
(1) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査（小5・中2）

1 あなたのことについてうかがいます

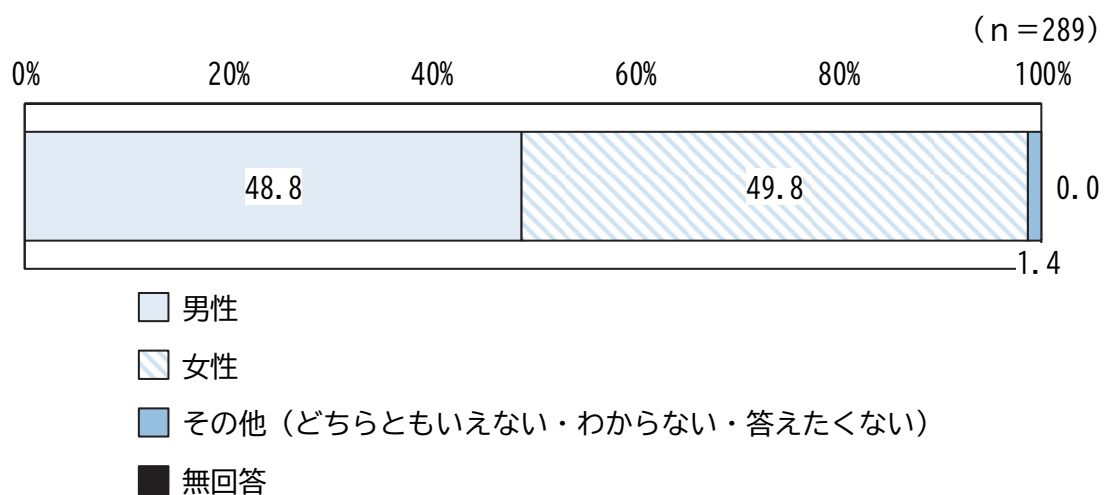
問1 あなたの性別を教えてください。（あてはまる番号1つを選択）

「性別」について、小学5年生では、「女性」が49.6%、「男性」が48.9%となっています。
中学2年生では、「女性」が49.8%、「男性」が48.8%となっています。

<小学5年生>

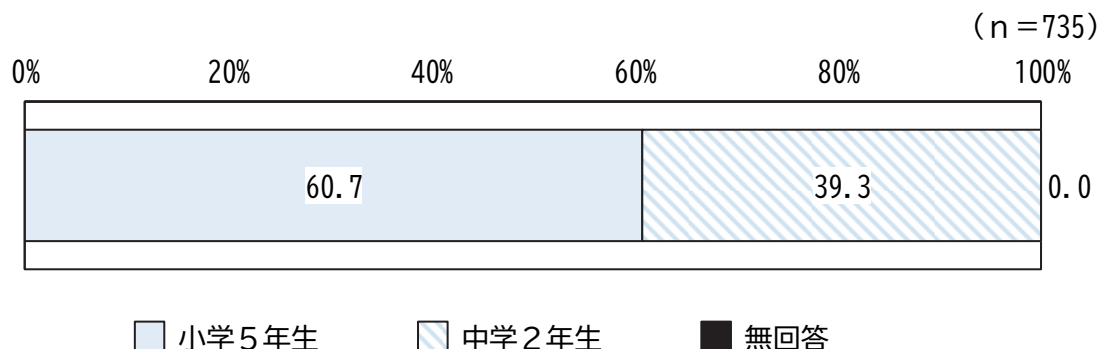


<中学2年生>



問2 あなたの学年を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

「学年」については、「小学5年生」が60.7%、「中学2年生」が39.3%となっています。

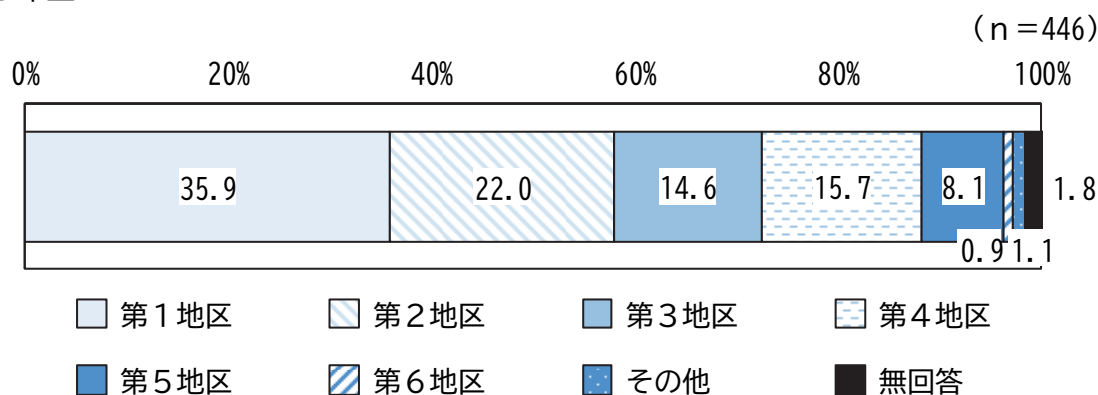


問3 あなたの住んでいる地域を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

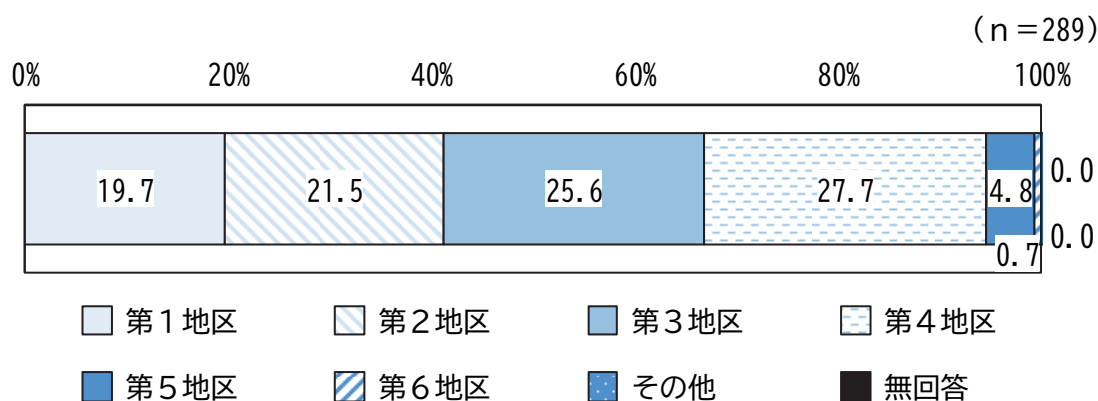
「居住地域」について、小学5年生では、「第1地区」が35.9%で最も多く、次いで「第2地区」が22.0%、「第4地区」が15.7%となっています。

中学2年生では、「第4地区」が27.7%で最も多く、「第3地区」が25.6%、「第2地区」が21.5%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>

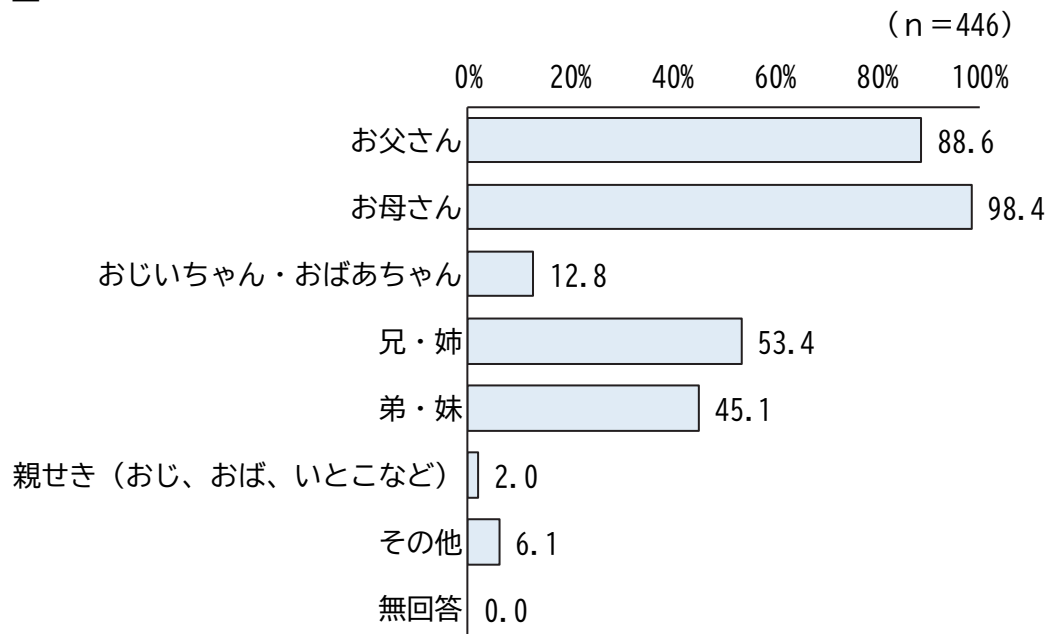


問4 現在、あなたが一緒に住んでいる人を教えてください。
(あてはまる番号すべてを選択)

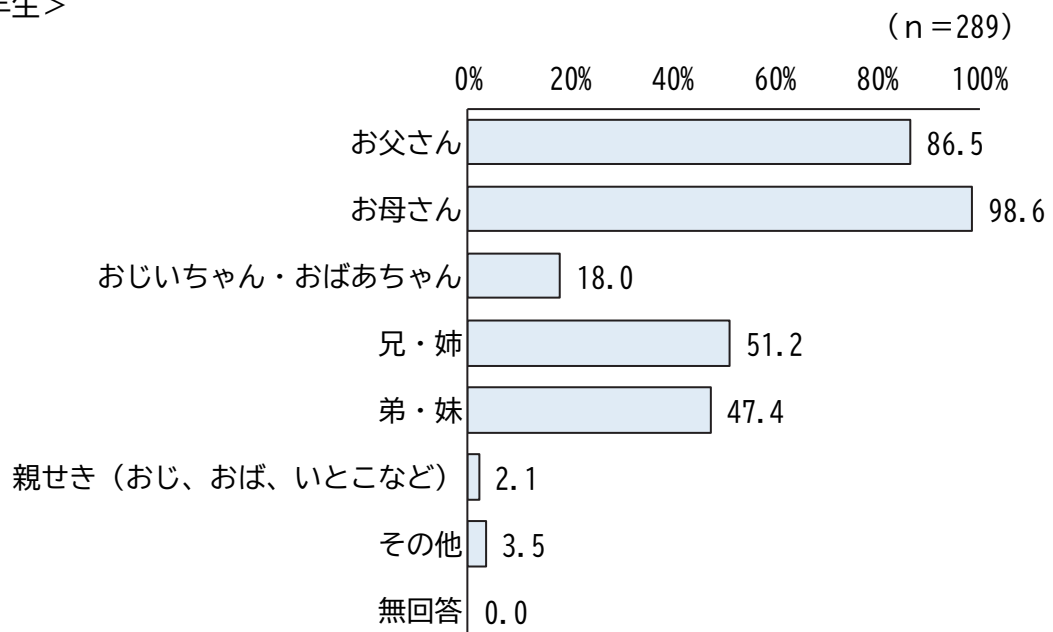
「一緒に住んでいる人」について、小学5年生では、「お母さん」が98.4%で最も多く、次いで「お父さん」が88.6%、「兄・姉」が53.4%となっています。

中学2年生では、「お母さん」が98.6%で最も多く、次いで「お父さん」が86.5%、「兄・姉」が51.2%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>

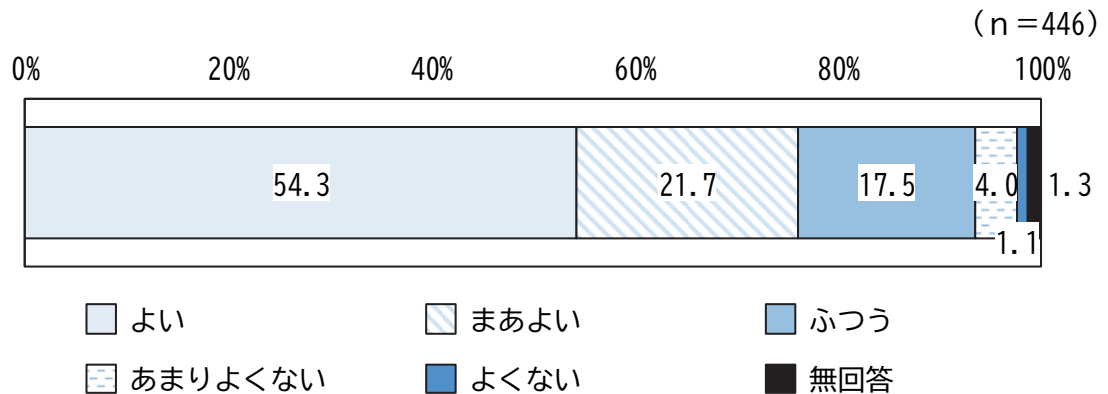


問5 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

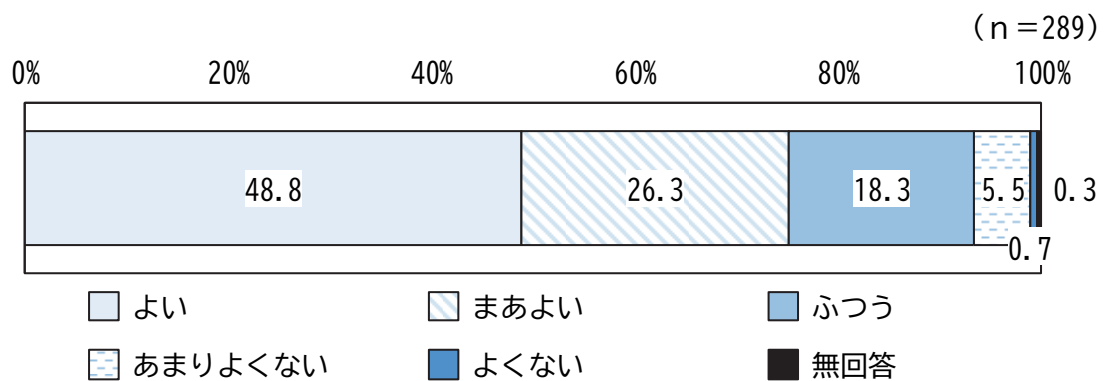
「健康状態」について、小学5年生では、「よい」が54.3%で最も多く、次いで「まあよい」が21.7%、「ふつう」が17.5%となっています。

中学2年生では、「よい」が48.8%で最も多く、次いで「まあよい」が26.3%、「ふつう」が18.3%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



【小5・中2調査】

【クロス集計：家庭の金銭状況別】

「健康状態」について、家庭の金銭状況別でみると、悩みの有無にかかわらず、小学5年生と中学2年生ともに「よい」の回答割合が高い傾向にあります。

一方、いずれの学年も非該当（お金の悩みがない子ども）の「よい」の回答割合は、該当（お金の悩みがある子ども）に比べ高い割合となっています。

			上段：件数 下段：構成比（％）						
			全体	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
小学5年生	全体		446 100.0	242 54.3	97 21.7	78 17.5	18 4.0	5 1.1	6 1.3
	家庭のお金のこと を悩んでいる子ども	該当	23 100.0	8 34.8	6 26.1	5 21.7	3 13.0	1 4.3	－ －
		非該当	423 100.0	234 55.3	91 21.5	73 17.3	15 3.5	4 0.9	6 1.4
			全体	289 100.0	141 48.8	76 26.3	53 18.3	16 5.5	2 0.7
中学2年生	家庭のお金のこと を悩んでいる子ども	該当	27 100.0	8 29.6	6 22.2	8 29.6	4 14.8	1 3.7	－ －
		非該当	262 100.0	133 50.8	70 26.7	45 17.2	12 4.6	1 0.4	1 0.4
			全体	289 100.0	141 48.8	76 26.3	53 18.3	16 5.5	2 0.7

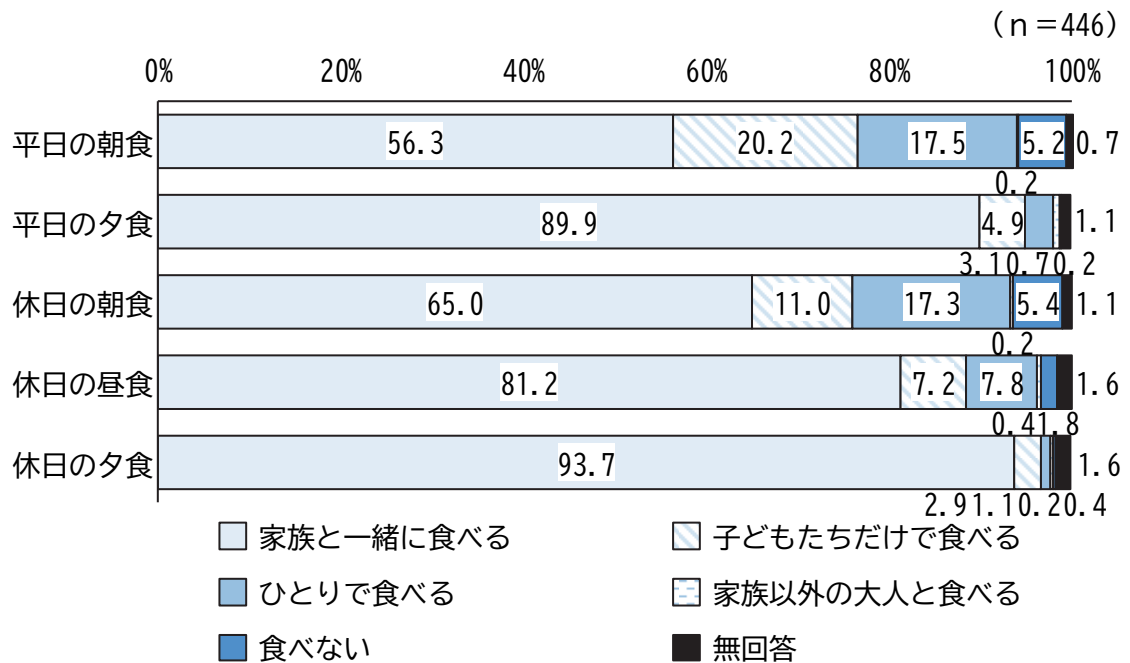
2 ふだんの生活や勉強（学校生活）についてうかがいます

問6 あなたは主に誰と一緒に食事をしていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つを選択)

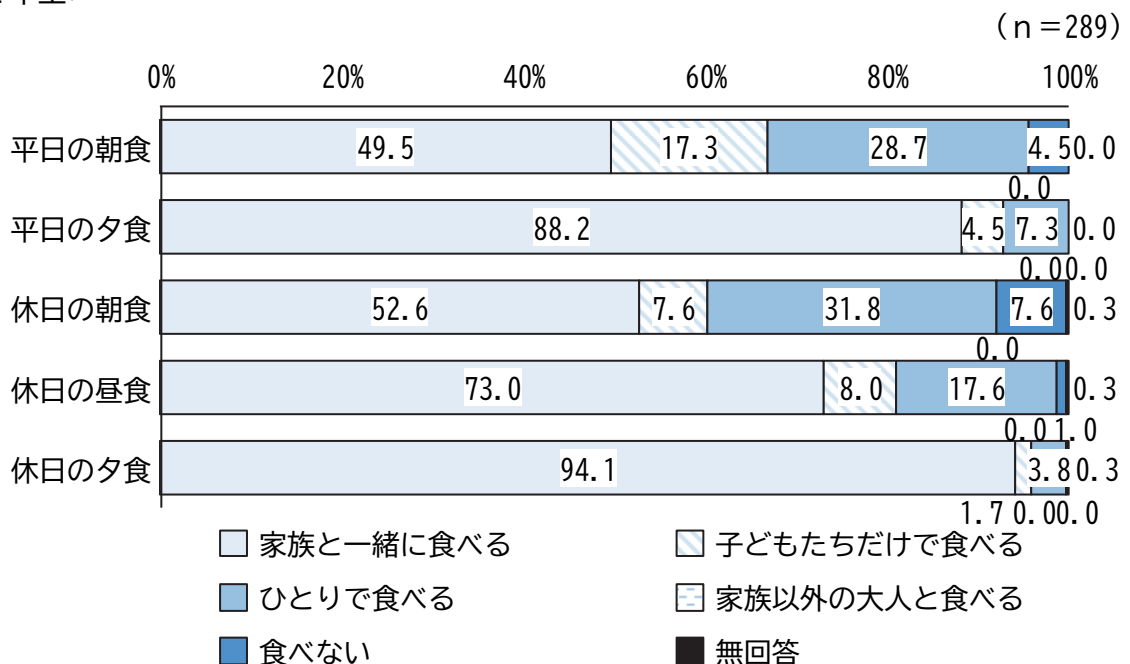
「主に一緒に食事をしている人」について、小学5年生の「家族と一緒に食べる」では、「休日の夕食」が93.7%で最も多く、次いで「平日の夕食」が89.9%、「休日の昼食」が81.2%となっています。「食べない」では、「休日の朝食」が5.4%で最も多く、次いで「平日の朝食」が5.2%、「休日の昼食」が1.8%となっています。

中学2年生の「家族と一緒に食べる」では、「休日の夕食」が94.1%で最も多く、次いで「平日の夕食」が88.2%、「休日の昼食」が73.0%となっています。「食べない」では、「休日の朝食」が7.6%で最も多く、次いで「平日の朝食」が4.5%、「休日の昼食」が1.0%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



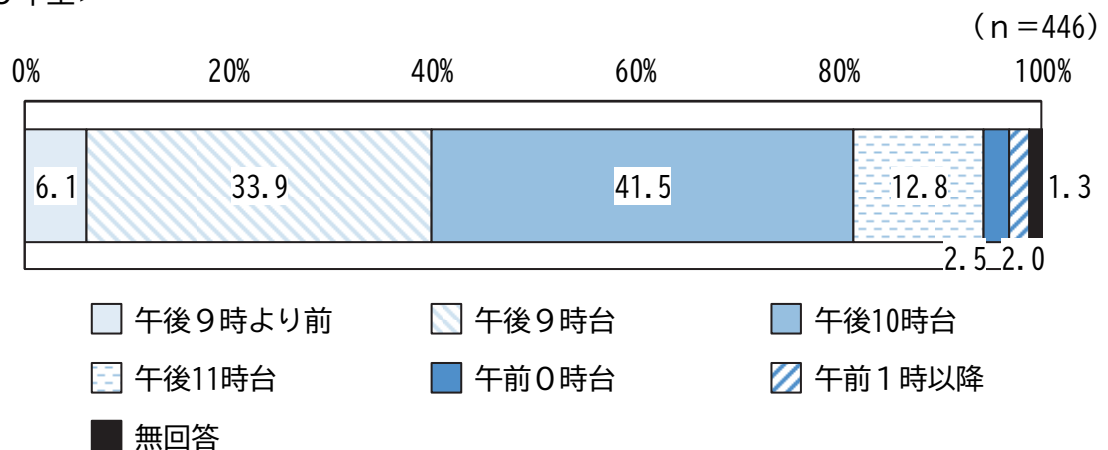
【小5・中2調査】

問7 あなたは、平日（学校がある日）は、だいたい何時に寝ていますか。
（あてはまる番号1つを選択）

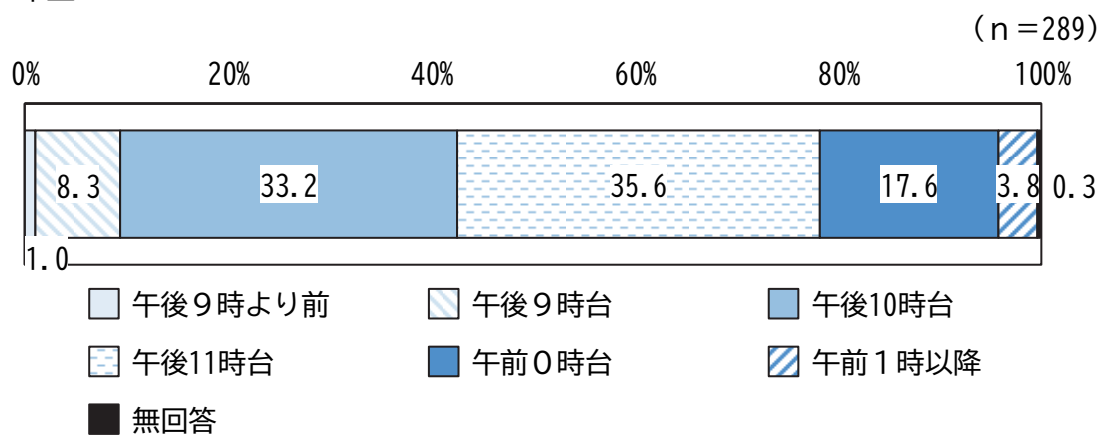
「平日の就寝時刻」について、小学5年生では、「午後10時台」が41.5%で最も多く、次いで「午後9時台」が33.9%、「午後11時台」が12.8%となっています。

中学2年生では、「午後11時台」が35.6%で最も多く、次いで「午後10時台」が33.2%、「午前0時台」が17.6%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



【クロス集計：健康状態別】

「平日の就寝時刻」について、健康状態別でみると、健康状態がよい及びふつうと答えた小学5年生では「午後10時台」の回答割合が、健康状態がよくないと答えた小学5年生では「午後11時台」の回答割合が高い傾向にあります。

一方、健康状態がよい及びよくないと答えた中学2年生では「午後11時台」の回答割合が、健康状態がふつうと答えた中学2年生では「午後10時台」の回答割合が高い傾向にあります。

上段：件数 下段：構成比(%)

			全体	午後9時より前	午後9時台	午後10時台	午後11時台	午前0時台	午前1時以降	無回答
小学5年生	全体		446 100.0	27 6.1	151 33.9	185 41.5	57 12.8	11 2.5	9 2.0	6 1.3
	健康状態	よい	339 100.0	24 7.1	119 35.1	149 44.0	31 9.1	7 2.1	4 1.2	5 1.5
		ふつう	78 100.0	3 3.8	25 32.1	27 34.6	17 21.8	4 5.1	1 1.3	1 1.3
		よくない	23 100.0	- -	6 26.1	5 21.7	8 34.8	- -	4 17.4	- -
中学2年生	全体		289 100.0	3 1.0	24 8.3	96 33.2	103 35.6	51 17.6	11 3.8	1 0.3
	健康状態	よい	217 100.0	2 0.9	20 9.2	74 34.1	78 35.9	39 18.0	3 1.4	1 0.5
		ふつう	53 100.0	- -	3 5.7	19 35.8	18 34.0	9 17.0	4 7.5	- -
		よくない	18 100.0	1 5.6	1 5.6	3 16.7	6 33.3	3 16.7	4 22.2	- -

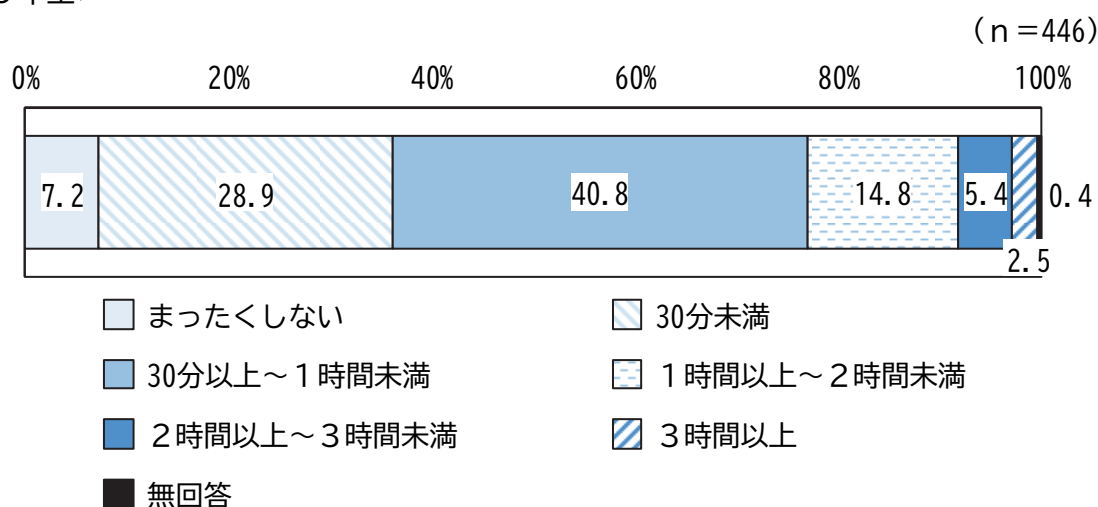
問8 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。(それぞれ、あてはまる番号1つを選択)
 ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

(ア) 平日(月曜日～金曜日)

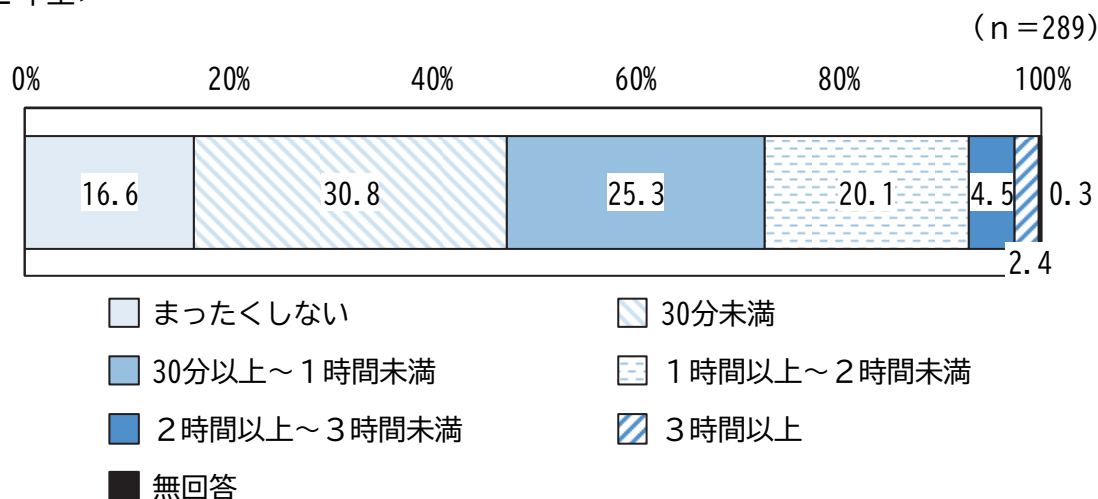
「平日の勉強時間」について、小学5年生では、「30分以上～1時間未満」が40.8%で最も多く、次いで「30分未満」が28.9%、「1時間以上～2時間未満」が14.8%となっています。

中学2年生では、「30分未満」が30.8%で最も多く、次いで「30分以上～1時間未満」が25.3%、「1時間以上～2時間未満」が20.1%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>

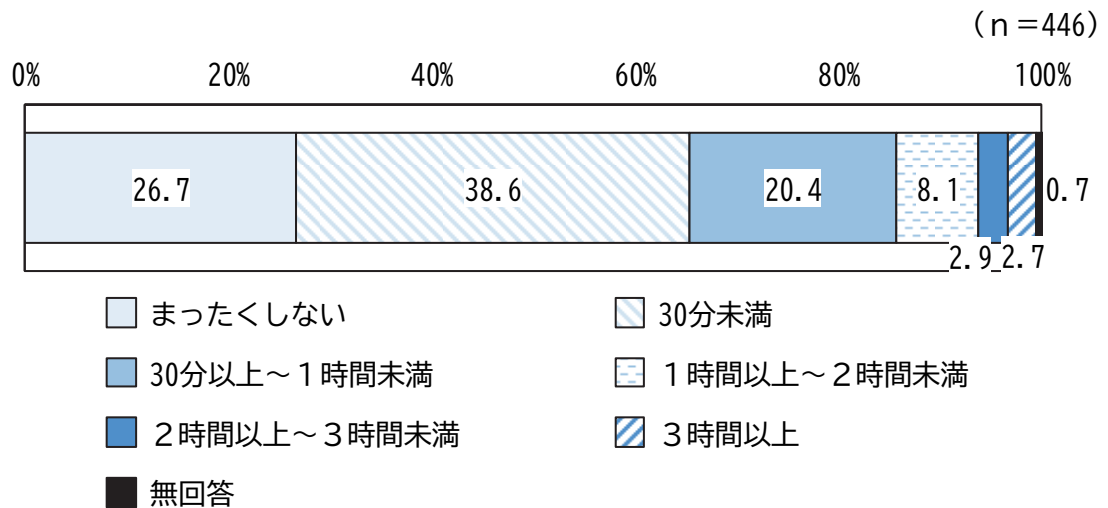


(イ) 休日（土曜日・日曜日・祝日）

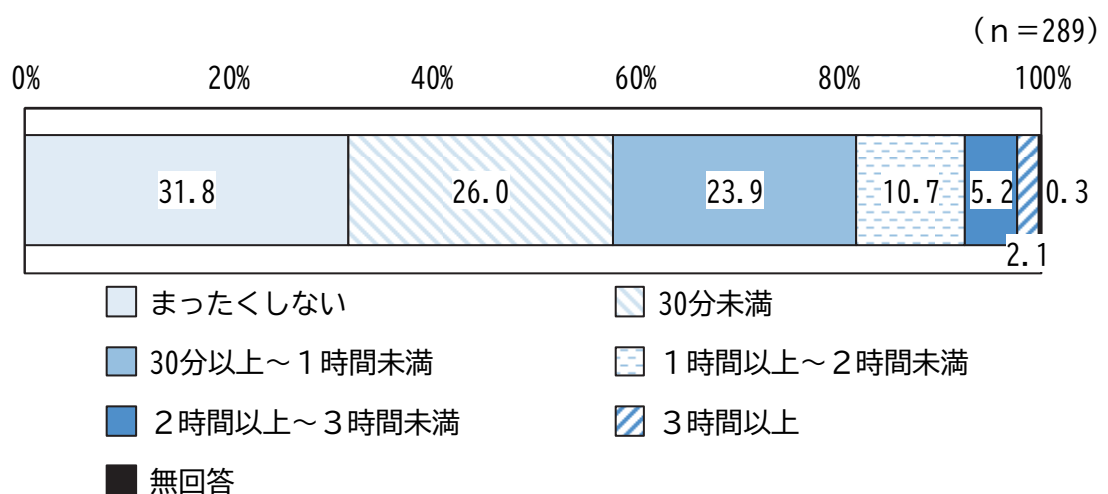
「休日の勉強時間」について、小学5年生では、「30分未満」が38.6%で最も多く、次いで「まったくしない」が26.7%、「30分以上～1時間未満」が20.4%となっています。

中学2年生では、「まったくしない」が31.8%で最も多く、次いで「30分未満」が26.0%、「30分以上～1時間未満」が23.9%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>

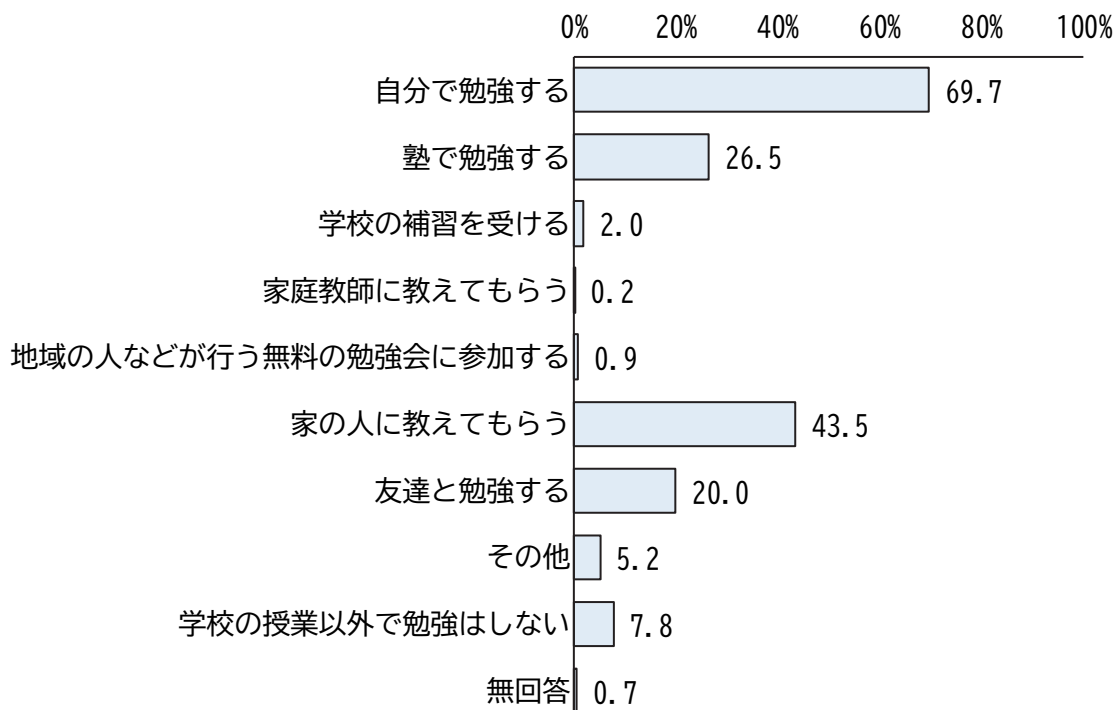


問9 あなたは、ふだんの学校の授業以外で、どのように勉強していますか。
 (あてはまる番号をすべて選択) ※勉強には、学校の宿題もふくみます。

「学校の授業以外での勉強方法」について、小学5年生では、「自分で勉強する」が69.7%で最も多く、次いで「家の人に教えてもらう」が43.5%、「塾で勉強する」が26.5%となっています。
 中学2年生では、「自分で勉強する」が79.9%で最も多く、次いで「塾で勉強する」が36.3%、「家の人に教えてもらう」が24.6%となっています。

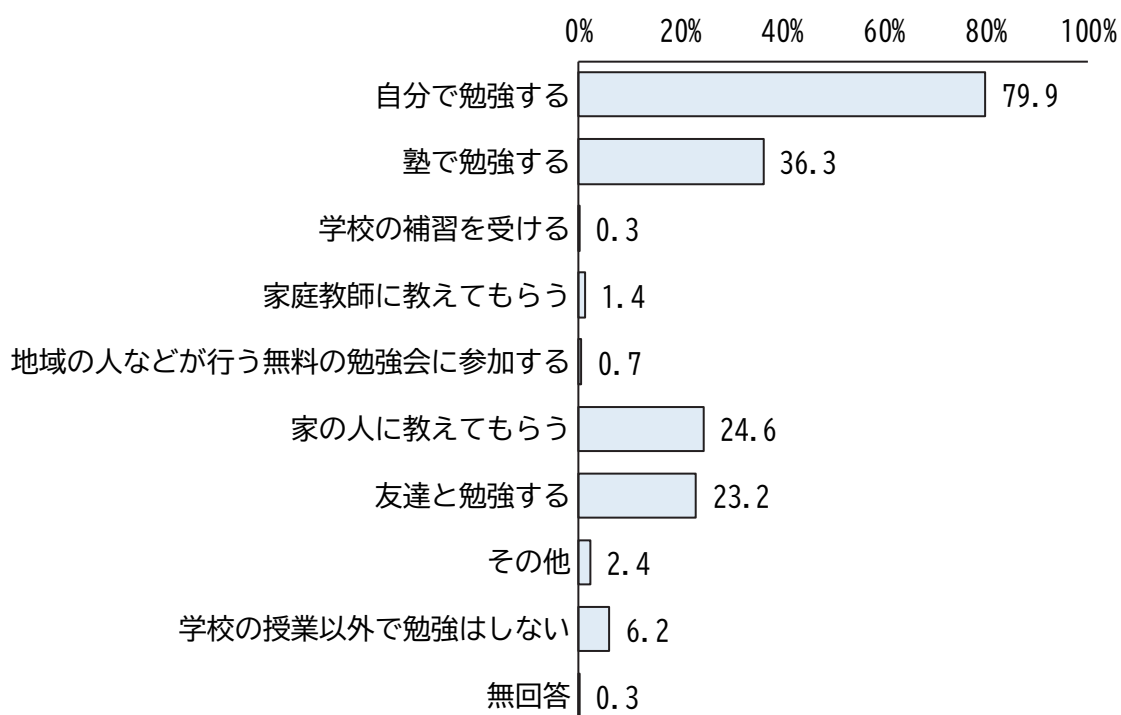
<小学5年生>

(n=446)



<中学2年生>

(n=289)

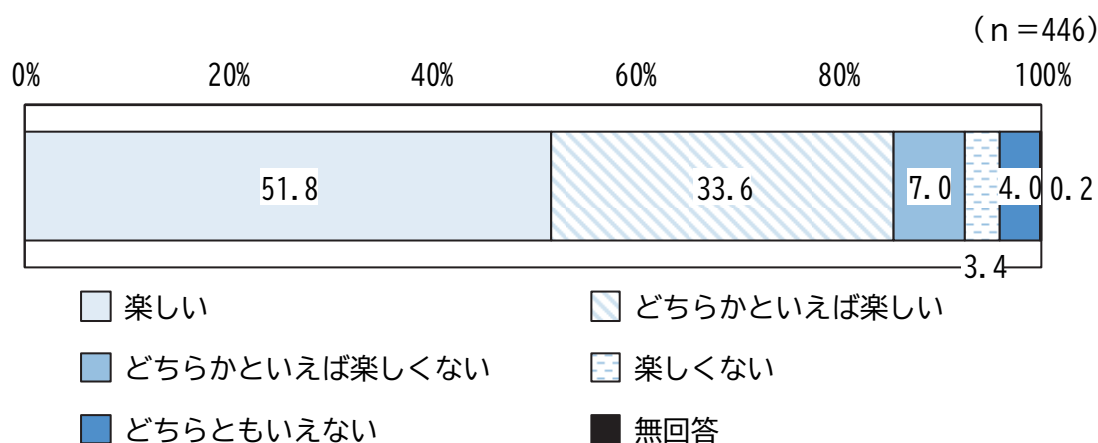


問 10 あなたは、学校にいる時間が楽しいですか。(あてはまる番号1つを選択)

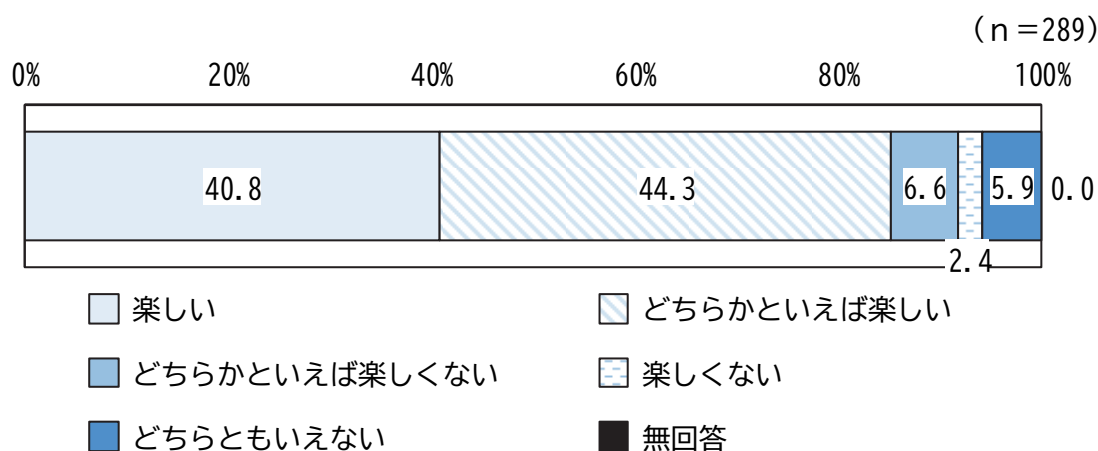
「学校にいる時間が楽しいか」について、小学5年生では、「楽しい」が51.8%で最も多く、次いで「どちらかといえば楽しい」が33.6%、「どちらかといえば楽しくない」が7.0%となっています。

中学2年生では、「どちらかといえば楽しい」が44.3%で最も多く、次いで「楽しい」が40.8%、「どちらかといえば楽しくない」が6.6%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



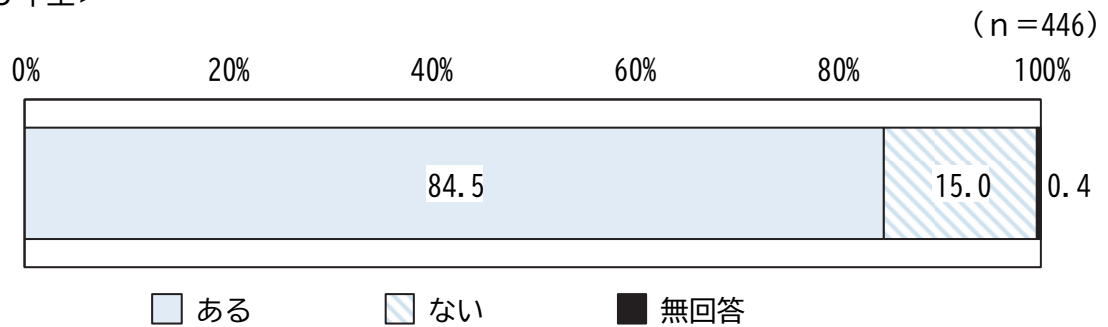
【小5・中2調査】

問 11 あなたは、将来の夢や目標がありますか。(あてはまる番号1つを選択)

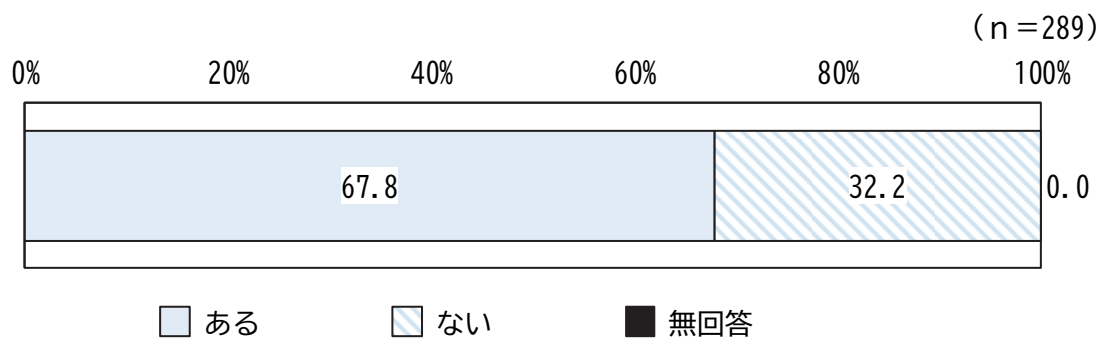
「将来の夢や目標」について、小学5年生では、「ある」が84.5%で、「ない」の15.0%を上回っています。

中学2年生では、「ある」が67.8%で、「ない」の32.2%を上回っています。

<小学5年生>



<中学2年生>



【クロス集計：性別】

「将来の夢や目標」について、性別でみると、小学5年生と中学2年生の男女ともに「ある」の回答割合が高い傾向にあります。

また、いずれの学年も女性の「ある」の回答割合は男性に比べ高い割合となっています。

上段：件数 下段：構成比（％）

			全体	ある	ない	無回答
小学5年生	全体		446 100.0	377 84.5	67 15.0	2 0.4
	性別	男性	218 100.0	179 82.1	39 17.9	－ －
		女性	221 100.0	192 86.9	27 12.2	2 0.9
中学2年生	全体		289 100.0	196 67.8	93 32.2	－ －
	性別	男性	141 100.0	93 66.0	48 34.0	－ －
		女性	144 100.0	100 69.4	44 30.6	－ －

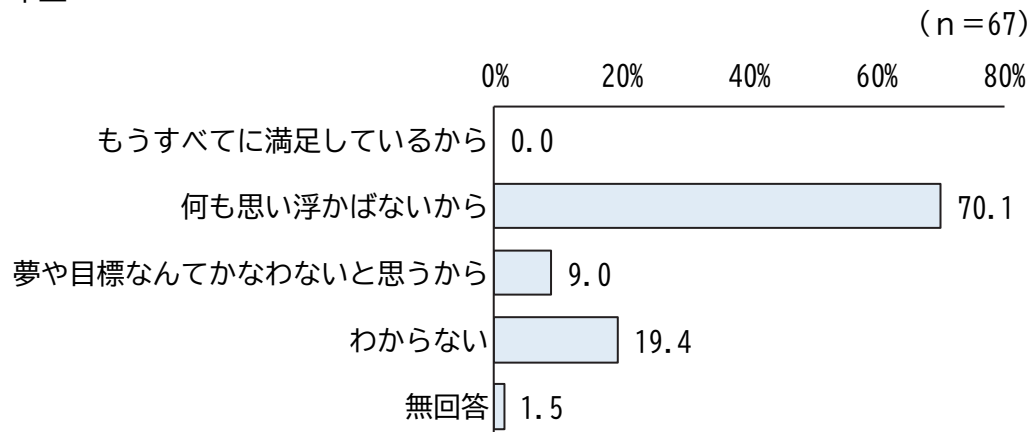
【問11で「2. ない」を選んだ人にうかがいます。】

問11-1 「ない」と答えた理由は何ですか。(あてはまる番号1つを選択)

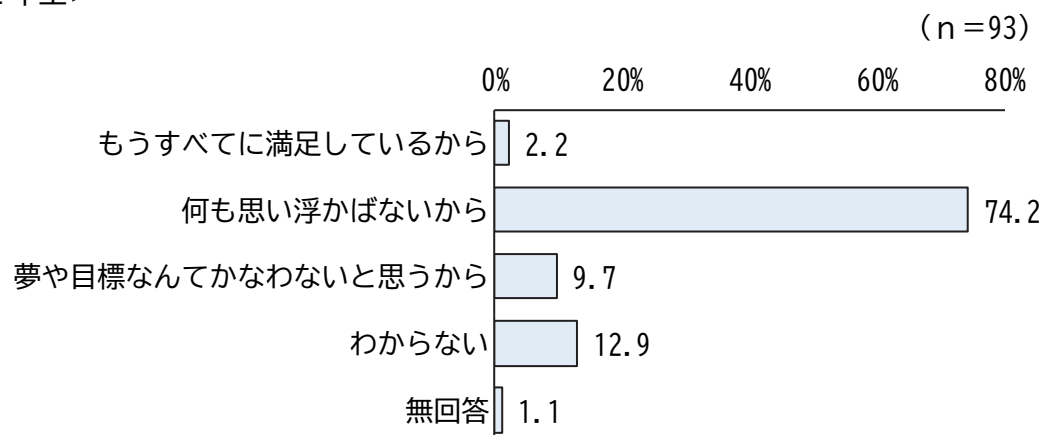
「将来の夢や目標が『ない』と答えた理由」について、小学5年生では、「何も思い浮かばないから」が70.1%で最も多く、次いで「わからない」が19.4%、「夢や目標なんてかなわないと思うから」が9.0%となっています。

中学2年生では、「何も思い浮かばないから」が74.2%で最も多く、次いで「わからない」が12.9%、「夢や目標なんてかなわないと思うから」が9.7%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



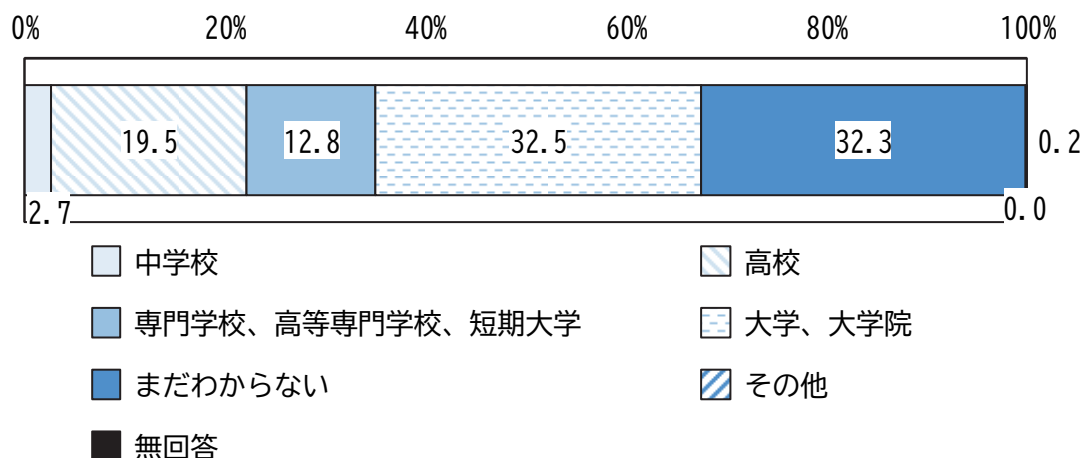
問 12 あなたは、どの学校まで進学したいですか。(あてはまる番号1つを選択)

「どの学校まで進学したいか」について、小学5年生では、「大学、大学院」が32.5%で最も多く、次いで「まだわからない」が32.3%、「高校」が19.5%となっています。

中学2年生では、「大学、大学院」が50.9%で最も多く、次いで「まだわからない」が21.5%、「高校」が14.5%となっています。

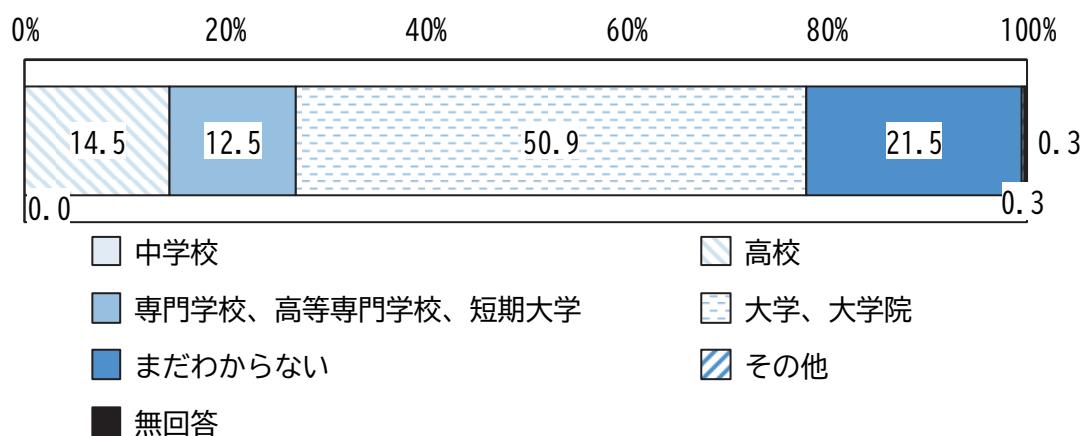
<小学5年生>

(n=446)



<中学2年生>

(n=289)

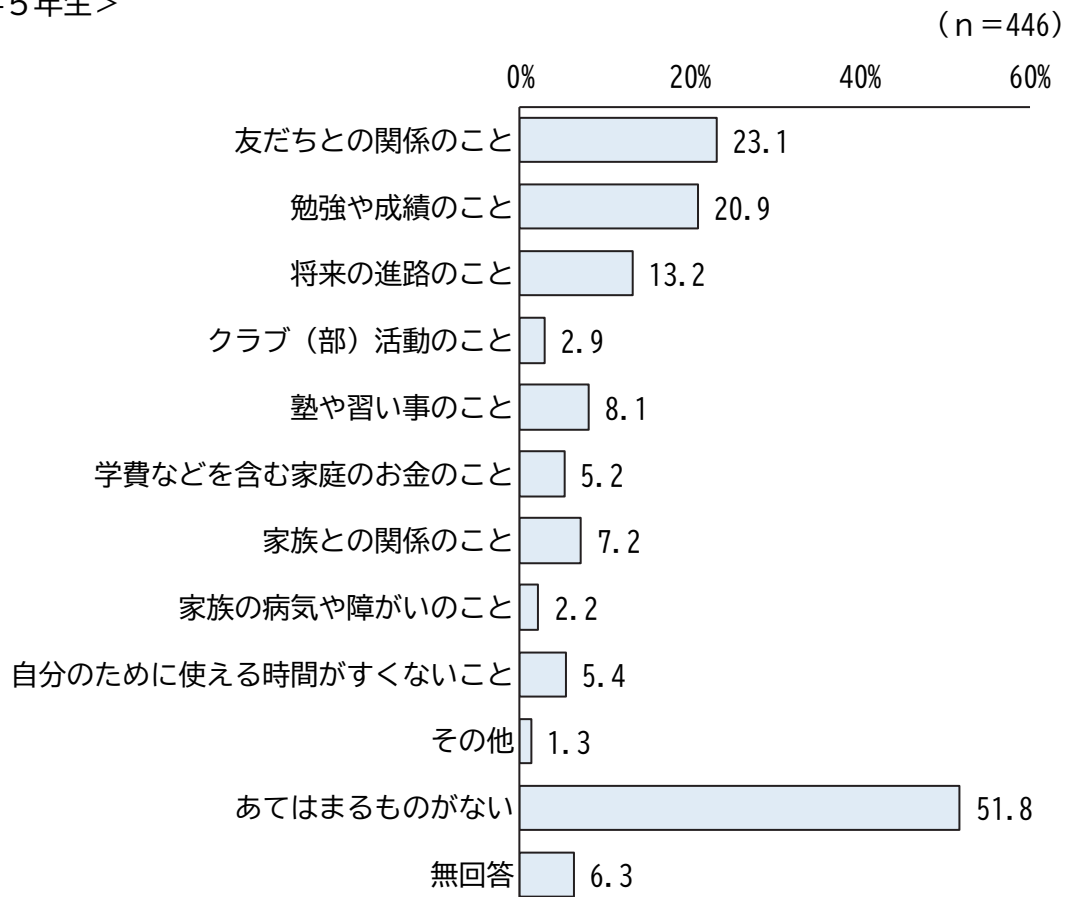


問13 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。
(あてはまる番号をすべて選択)

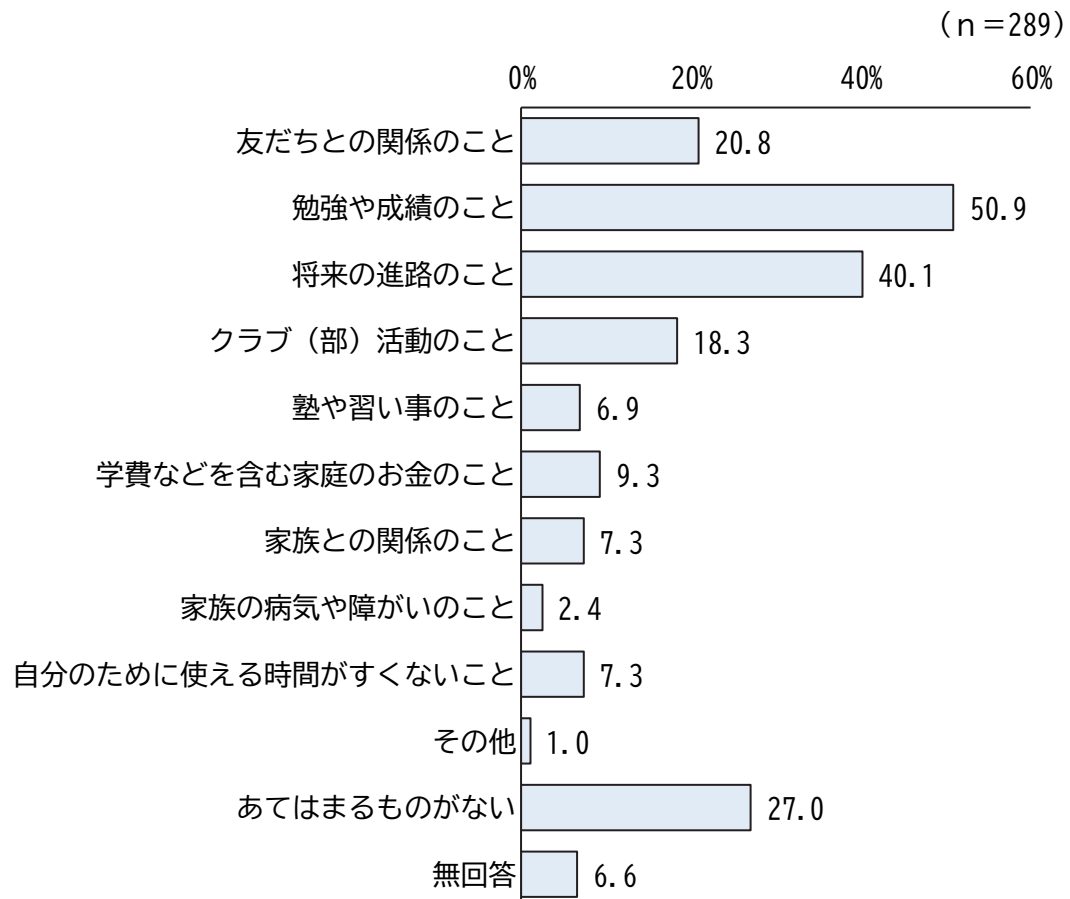
「悩んだり困ったりしていること」について、小学5年生では、「あてはまるものがない」が51.8%で最も多く、次いで「友だちとの関係のこと」が23.1%、「勉強や成績のこと」が20.9%となっています。

中学2年生では、「勉強や成績のこと」が50.9%で最も多く、次いで「将来の進路のこと」が40.1%、「あてはまるものがない」が27.0%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



【小5・中2調査】

【クロス集計：性別】

「悩んだり困ったりしていること」について、性別でみると、小学5年生の男女ともに「あてはまるものがない」の回答割合が高い傾向にあります。

また、小学5年生の男性では「勉強や成績のこと」、小学5年生の女性では「友だちとの関係のこと」がそれぞれ2番目に多い回答割合となっています。

一方、中学2年生では男女ともに「勉強や成績のこと」の回答割合が高い傾向にあります。

			上段：件数 下段：構成比（％）									
			全体	友だちとの関係のこと	勉強や成績のこと	将来の進路のこと	クラブ（部）活動のこと	塾や習い事のこと	学費などを含む家庭のお金のこと	家族との関係のこと	障がいの病気や家族のこと	自分のために使える時間が すくないこと
小学5年生	全体		446 100.0	103 23.1	93 20.9	59 13.2	13 2.9	36 8.1	23 5.2	32 7.2	10 2.2	24 5.4
	性別	男性	218 100.0	31 14.2	37 17.0	24 11.0	6 2.8	14 6.4	7 3.2	7 3.2	2 0.9	8 3.7
		女性	221 100.0	70 31.7	53 24.0	32 14.5	7 3.2	22 10.0	15 6.8	25 11.3	7 3.2	16 7.2
中学2年生	全体		289 100.0	60 20.8	147 50.9	116 40.1	53 18.3	20 6.9	27 9.3	21 7.3	7 2.4	21 7.3
	性別	男性	141 100.0	22 15.6	65 46.1	52 36.9	23 16.3	7 5.0	12 8.5	9 6.4	4 2.8	11 7.8
		女性	144 100.0	37 25.7	79 54.9	63 43.8	30 20.8	13 9.0	14 9.7	12 8.3	3 2.1	8 5.6
			その他	あてはまるものがない	無回答							
小学5年生	全体		6 1.3	231 51.8	28 6.3							
	性別	男性	3 1.4	124 56.9	18 8.3							
		女性	3 1.4	104 47.1	10 4.5							
中学2年生	全体		3 1.0	78 27.0	19 6.6							
	性別	男性	2 1.4	49 34.8	8 5.7							
		女性	1 0.7	29 20.1	10 6.9							

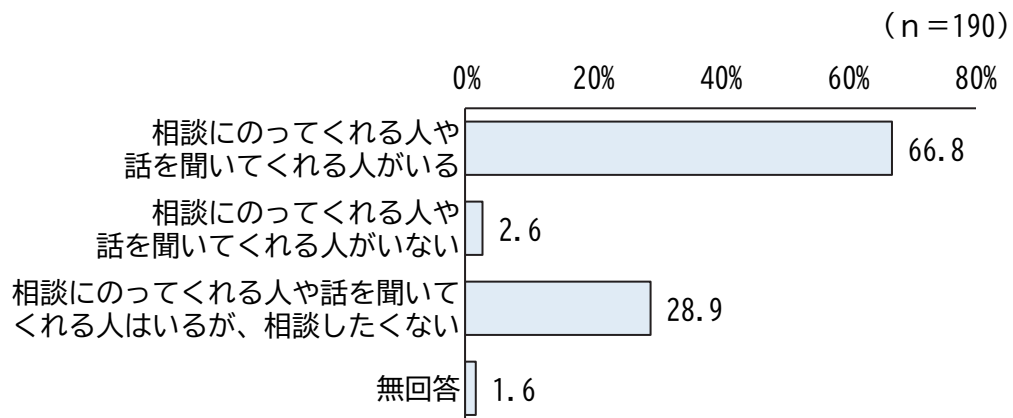
【問13で「1. 友だちとの関係のこと」～「10. その他」のいずれかを選んだ人にうかがいます。】

問13-1 問13で回答した悩みや困りごとについて、相談にのってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。(あてはまる番号1つを選択)

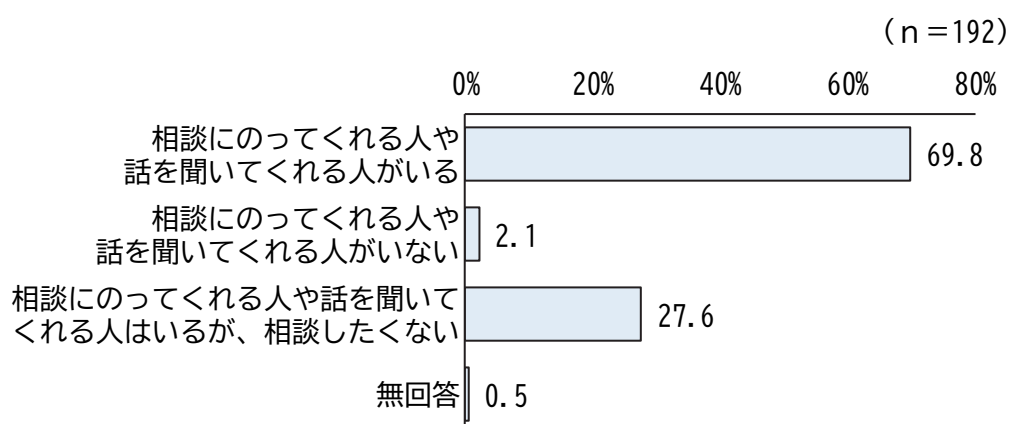
「相談にのってくれたり、話を聞いてくれる人の有無」について、小学5年生では、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる」が66.8%で最も多く、次いで「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人はいないが、相談したくない」が28.9%、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない」が2.6%となっています。

中学2年生では、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる」が69.8%で最も多く、次いで「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人はいないが、相談したくない」が27.6%、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない」が2.1%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>

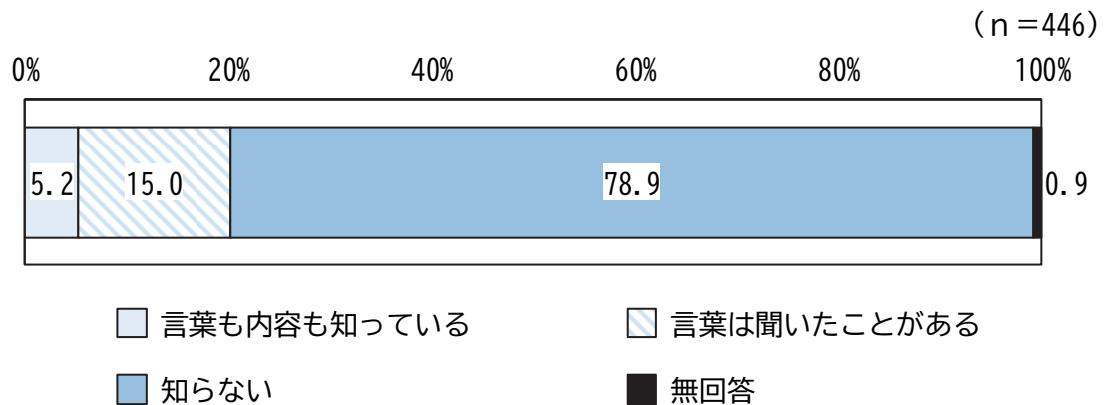


問 14 あなたは「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。
(あてはまる番号1つを選択)

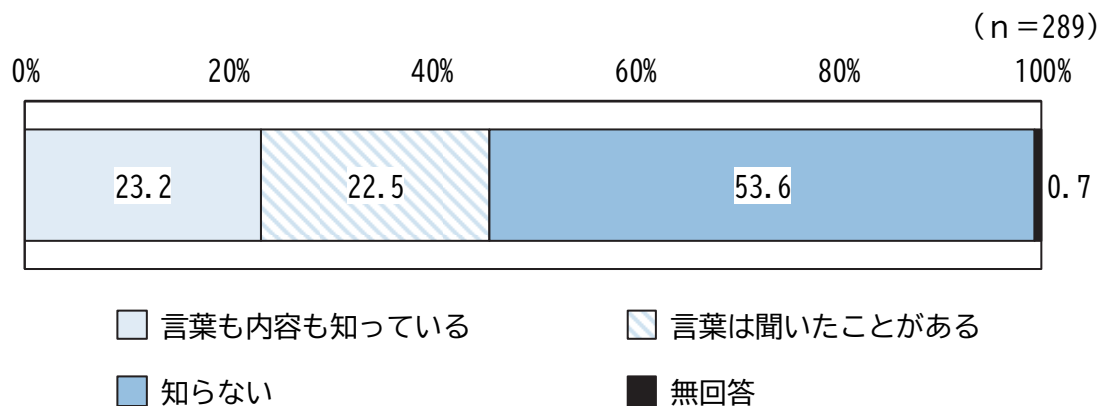
『ヤングケアラー』の認知度について、小学5年生では、「知らない」が78.9%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」が15.0%、「言葉も内容も知っている」が5.2%となっています。

中学2年生では、「知らない」が53.6%で最も多く、次いで「言葉も内容も知っている」が23.2%、「言葉は聞いたことがある」が22.5%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>

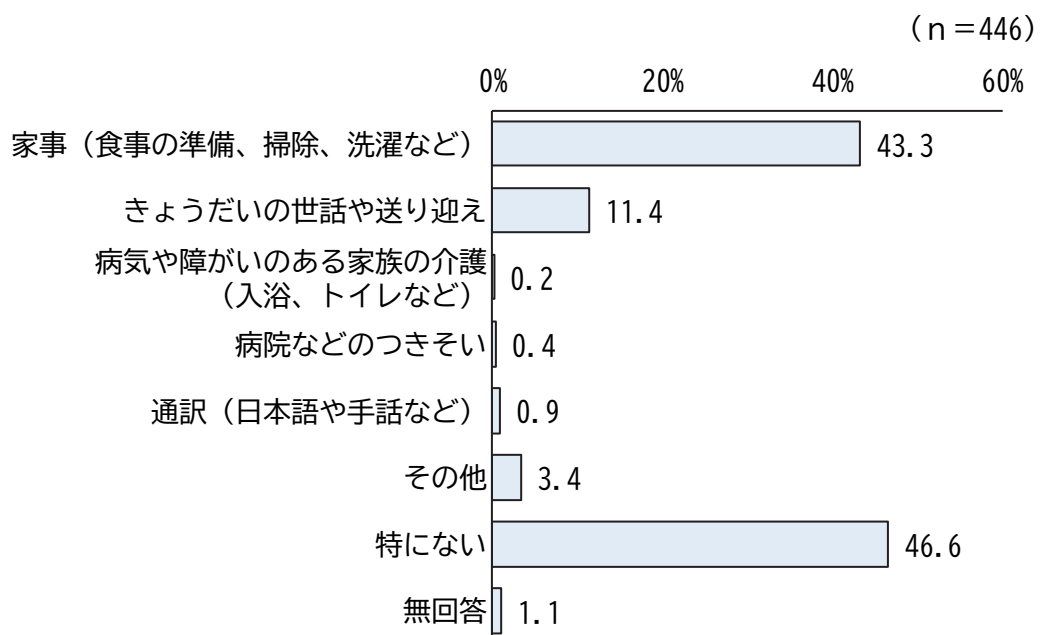


問 15 家族の代わりに、あなたがいつも行っている役割はありますか。
(あてはまる番号をすべて選択)

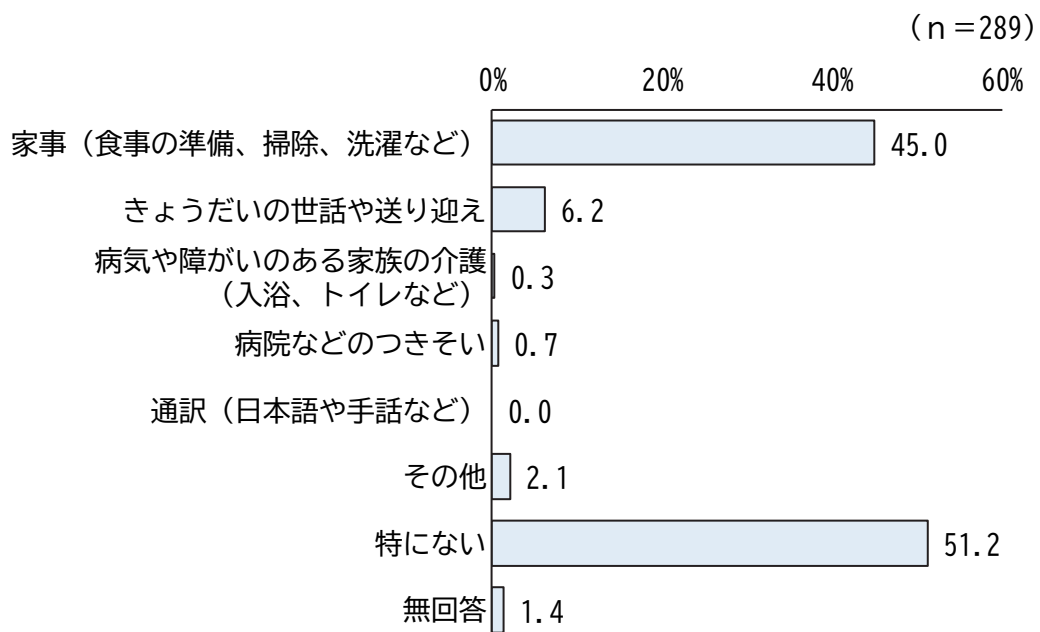
「家族の代わりに、いつも行っている役割」について、小学5年生では、「特にない」が46.6%で最も多く、次いで「家事（食事の準備、掃除、洗濯など）」が43.3%、「きょうだいの世話や送り迎え」が11.4%となっています。

中学2年生では、「特にない」が51.2%で最も多く、次いで「家事（食事の準備、掃除、洗濯など）」が45.0%、「きょうだいの世話や送り迎え」が6.2%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



【問15で「1. 家事（食事の準備、掃除、洗濯など）」～「6. その他」のいずれかを選んだ人にうかがいます。】

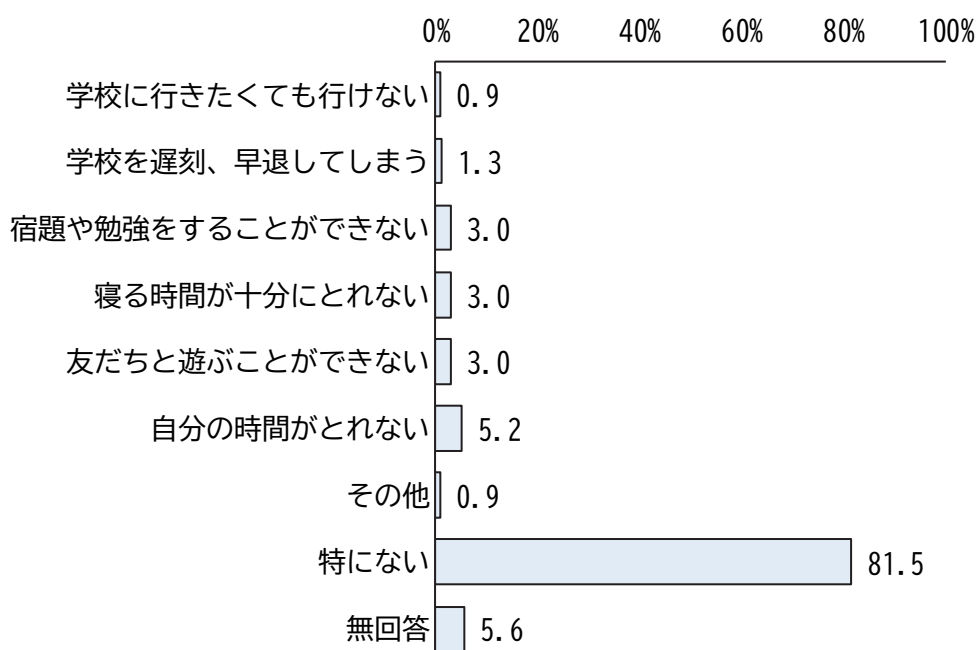
問15-1 問15で回答した役割があることで、できていないことはありますか。
(あてはまる番号をすべて選択)

「役割があることで、できていないこと」について、小学5年生では、「特にない」が81.5%で最も多く、次いで「自分の時間がとれない」が5.2%、「宿題や勉強をすることができない」、「寝る時間が十分にとれない」、「友だちと遊ぶことができない」がそれぞれ3.0%となっています。

中学2年生では、「特にない」が80.6%で最も多く、次いで「自分の時間がとれない」が6.9%、「友だちと遊ぶことができない」が4.2%となっています。

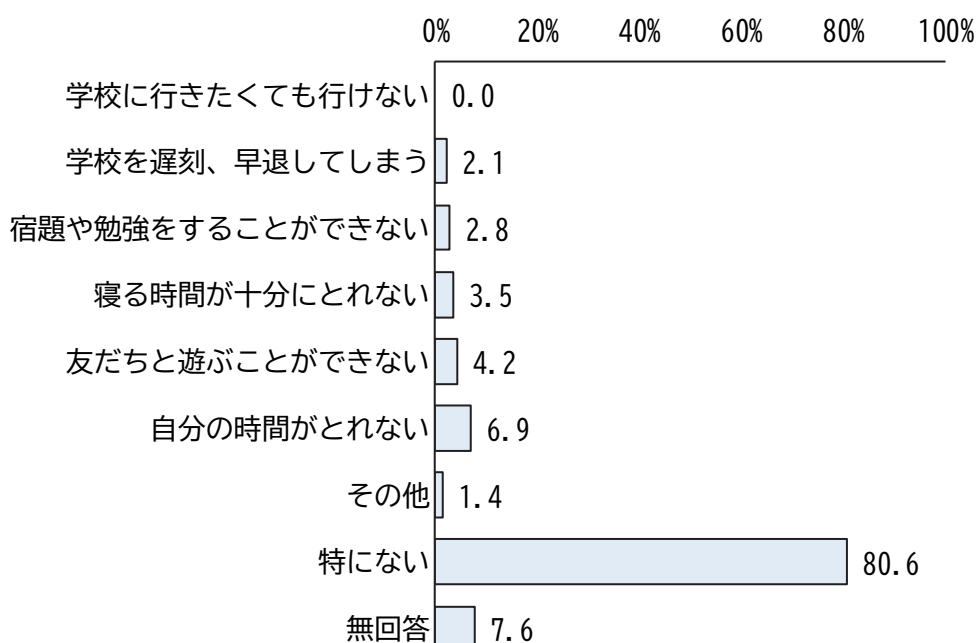
<小学5年生>

(n=233)



<中学2年生>

(n=144)

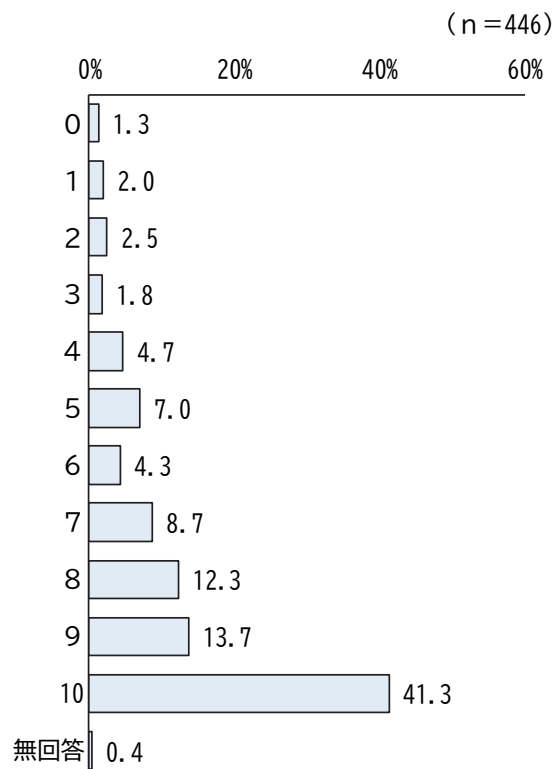


問 16 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。
「0」（まったく満足していない）から、「10」（十分に満足している）の数字で答えてください。（あてはまる番号1つを選択）

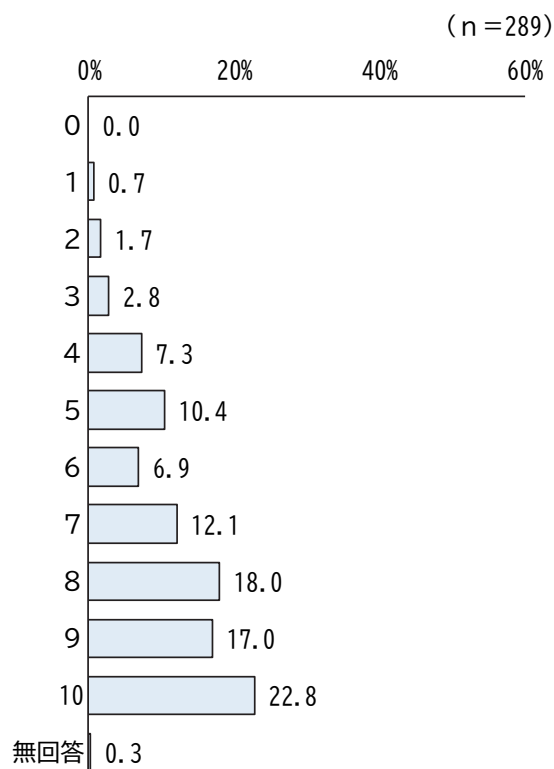
「生活の満足度」について、小学5年生では、「10」が41.3%で最も多く、次いで「9」が13.7%、「8」が12.3%となっています。

中学2年生では、「10」が22.8%で最も多く、次いで「8」が18.0%、「9」が17.0%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



【小5・中2調査】

【クロス集計：健康状態別】

「生活の満足度」について、健康状態別でみると、健康状態がよい及びふつうと答えた小学5年生では「10」の回答割合が、健康状態がよくないと答えた小学5年生では「4」の回答割合が高い傾向にあります。

一方、健康状態がよいと答えた中学2年生では「10」の回答割合が、健康状態がふつう及びよくないと答えた中学2年生では「5」の回答割合が高い傾向にあります。

			上段：件数 下段：構成比（％）									
			全体	0	1	2	3	4	5	6	7	8
小学5年生	全体		446 100.0	6 1.3	9 2.0	11 2.5	8 1.8	21 4.7	31 7.0	19 4.3	39 8.7	55 12.3
	健康状態	よい	339 100.0	3 0.9	2 0.6	5 1.5	4 1.2	10 2.9	16 4.7	16 4.7	30 8.8	47 13.9
		ふつう	78 100.0	1 1.3	6 7.7	4 5.1	2 2.6	5 6.4	14 17.9	2 2.6	9 11.5	6 7.7
		よくない	23 100.0	2 8.7	1 4.3	2 8.7	2 8.7	6 26.1	1 4.3	1 4.3	－ －	2 8.7
中学2年生	全体		289 100.0	－ －	2 0.7	5 1.7	8 2.8	21 7.3	30 10.4	20 6.9	35 12.1	52 18.0
	健康状態	よい	217 100.0	－ －	1 0.5	1 0.5	6 2.8	10 4.6	10 4.6	13 6.0	30 13.8	48 22.1
		ふつう	53 100.0	－ －	－ －	2 3.8	1 1.9	8 15.1	14 26.4	6 11.3	4 7.5	3 5.7
		よくない	18 100.0	－ －	1 5.6	2 11.1	1 5.6	3 16.7	6 33.3	1 5.6	1 5.6	1 5.6

			9	10	無回答
小学5年生	全体		61 13.7	184 41.3	2 0.4
	健康状態	よい	51 15.0	154 45.4	1 0.3
		ふつう	9 11.5	20 25.6	－ －
		よくない	－ －	5 21.7	1 4.3
中学2年生	全体		49 17.0	66 22.8	1 0.3
	健康状態	よい	37 17.1	61 28.1	－ －
		ふつう	10 18.9	4 7.5	1 1.9
		よくない	2 11.1	－ －	－ －

問 16－1 問 16 で選択した数字の理由を教えてください。

【小学5年生】

<0～3点>

- ・家の手伝いや、やるべきこと、宿題、ご飯の洗い物、排水口やお風呂を洗ったり、いろいろやっていると、自分のしたいことができなくなってしまって、あまり毎日に満足していない。
- ・寝ても眠くて疲れが取れない。朝起きられない。忘れ物が増えたり、最低限のことが難しくなっている気がする。
- ・学校でしか会えない人がいるけど、悪口やいじめがあるから、あまり学校は楽しくない。
- ・家族から受験勉強のプレッシャーをかけられているから。
- ・勉強で毎日が終わるから。朝になったら勉強の時間が始まり、学校へ行くギリギリまで勉強している。学校から帰ってきたら、塾や勉強の時間が始まり、夜遅くまで続けている。目も疲れるし、時々頭も痛くなる。心は仕方がないと思っているが、体が追い付いていない。
- ・学校での生活に不満を持っているから。
- ・習い事があって自分がやりたいことができない。
- ・友達関係も悪いし疲れているから。

<4～7点>

- ・学校では嫌なことがあっても、スクールカウンセラーの人が話を聞いてくれるけど、家ではとにかく疲れるし怒られてばかりだから。
- ・親が働いて頑張っているのに、自分が何もできないことや、自分のどこが役に立つのかわからない。
- ・朝ご飯をみんなで食べたい。理想的な家族になりたい。お母さんがいっぱい怒る。
- ・いろいろ悩みがあったり、習い事で予定がたくさんあって疲れたり、ストレスがたまったりするからそんなに満足してない。

【小5・中2調査】

- ・習い事が終わるのが遅く、習い事が終わった後に宿題をやるため、自分のやりたいことができないから。
- ・寝不足や、学校に行きたくないということがないからです。
- ・満足しているけど、やるが多かったりして休日あまり休めない。
- ・楽しいは楽しいけど、友達との関係があまりうまくいってないから。

< 8～10点 >

- ・学校も楽しくて家族とも仲良くできているから。毎日が楽しいから。
- ・お金にも生活にも困っていないからです。普段の生活が楽しいから。
- ・休み時間などで遊んだり、遊び道具も使えたり、授業も楽しいから。
- ・自分の気持ちを言えるようになったからです。
- ・相談に乗ってくれる人がいるし、何かあったら先生が助けてくれるから。
- ・友達とも仲良くできてるし、家族と一緒にご飯を食べたりお出かけしたり、やりたいことをやらせてくれるから、毎日がたのしい。
- ・僕は不登校だけど、親が絶対に行きなさいといわないし、しかも家族が学校に行けるように協力してくれているから満足している。
- ・家族がいつも何人か家にいて、私が家にひとりになることがないのと、休みの日は一緒に散歩をしたり、出かけたりして楽しいから。

【中学2年生】

<0～3点>

- ・学校が楽しくないわけでもなく、楽しいわけでもないから。
月一くらいで嬉しいことはあるが、毎日充実してるわけではないから。
- ・生活自体は不自由等もないけど、学校生活とか部活、友達関係、親に理解されないことへの悩みが強いから。
- ・家族との時間が楽しいと思えないからです。
- ・親に勉強しないと脅されるから。
- ・自分で起きよう、寝ようと決めた時間に起きられない、寝れないことや、将来の夢のために行動しようと思っているが、実行できていないから。
- ・家族みんなバラバラな時間に過ごすことが多いから。

<4～7点>

- ・あまり楽しくない。進路のことで、高校に行けるか心配。周りの視線が怖い。学校に行きたくないと思ったことがたくさんある。周り自分を比べてしまう。
- ・楽しいことがたくさんあるけど、家の仕事(掃除・洗濯物・食器洗いなど)が多いので、少し大変な思いをしたし、それが原因で学校を何回か遅刻したり、しそうなったから。
- ・codomo マーケットといった、普通ではできない体験をたくさんできているから。
- ・恵まれているから。好きなものを買えて好きなことができるから。
- ・本気でやりたいことに挑戦できる時間を作れていないから。全部が中途半端になってしまっているから。
- ・不満なことはないが、逆に満足することもあまりないから。
- ・特に不自由なく生活できていると思うが、友人関係などの悩みは尽きないし、すごく満足でもないから。
- ・学校での友達関係とかうまくいってないから。でも家族との時間がたくさんあって良いと思うから。

< 8～10点 >

- ・楽しいこと、好きなことがいくつか見つかり、家族と過ごすのも楽しいから。
- ・悩み事は母に相談できるし、勉強も教えてくれるから。
- ・普通にご飯も食べられるし、好きなこともやらせてもらえる。勉強とかやりたくないこともあるけど、満足できるから。
- ・周りの人達が優しくったり、親切にしてくれて家族とかも優しくしてくれるし、毎日美味しいご飯を食べさせてくれるから。
- ・自分の時間もちゃんと取れているし、自分がしたいことができているから、最近の生活に満足している。
- ・学校が心の底から嫌いでした。優しい友達や、先生もいましたが、嫌いな先生がみんな一緒にと強制させられるのが嫌でした。でも今は学校に行かなくなって、好きな事を好きなだけできるようになり、かなり満足できる生活になりました。
- ・学校に行ったら友達がいる、家に帰ったら塾があったりして、毎日が充実しているからです。
- ・生活には不自由なく、幸せに暮らせているからです。

3 放課後や休日の居場所についてうかがいます

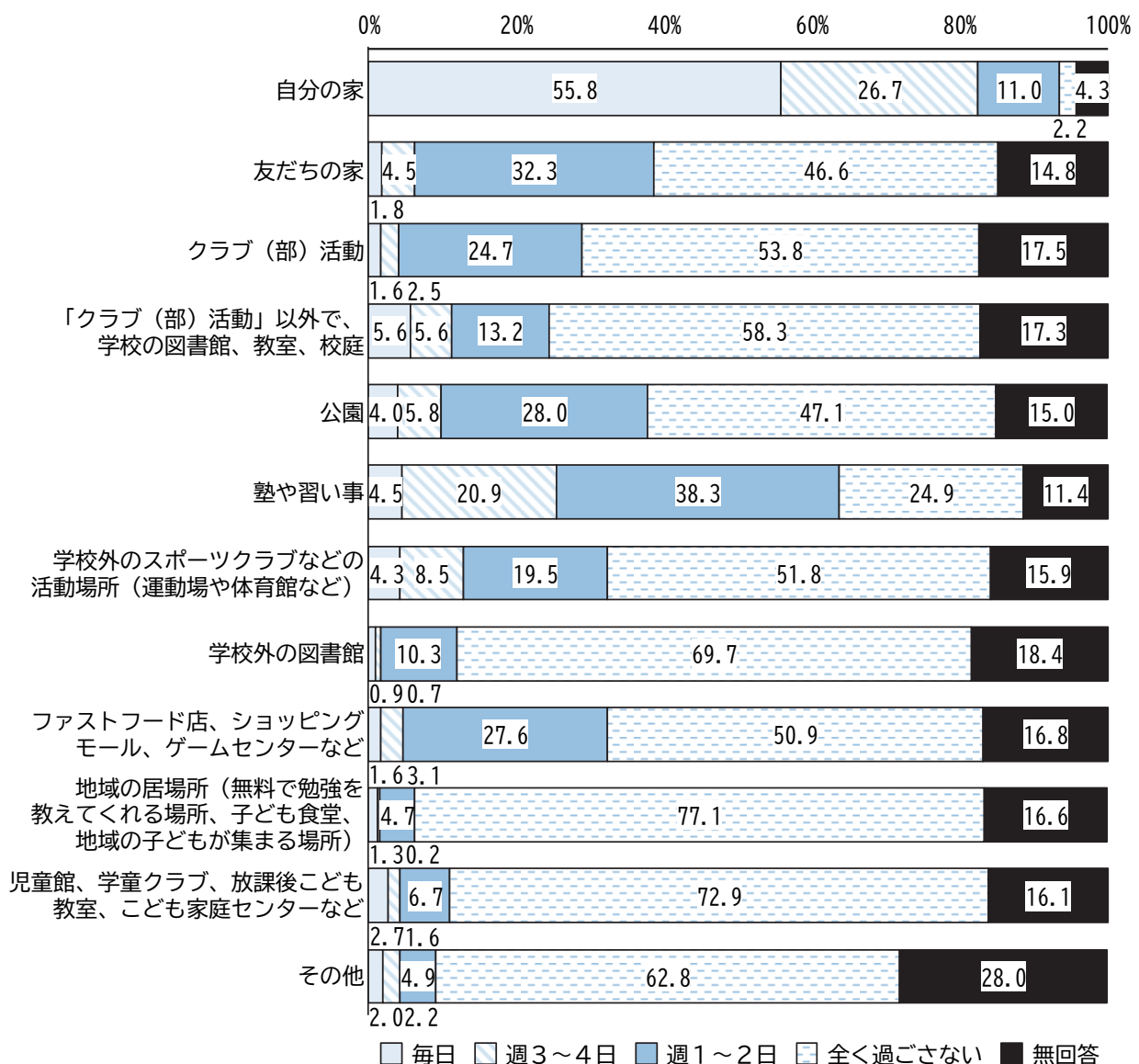
問 17 あなたは、平日（学校のある日）の放課後（夕方6時くらいまで）はどこにいますか。（それぞれ、あてはまる番号1つを選択）

「平日の放課後の居場所」について、小学5年生の「毎日」では、「自分の家」が55.8%で最も多く、次いで『クラブ（部）活動』以外で、学校の図書館、教室、校庭」が5.6%、「塾や習い事」が4.5%となっています。「全く過ごさない」では、「地域の居場所（無料で勉強をしてくれる場所、子ども食堂、地域の子どもが集まる場所）」が77.1%で最も多く、次いで「児童館、学童クラブ、放課後こども教室、こども家庭センターなど」が72.9%、「学校外の図書館」が69.7%となっています。

中学2年生の「毎日」では、「自分の家」が47.4%で最も多く、次いで「クラブ（部）活動」が19.4%、「塾や習い事」が2.8%となっています。「全く過ごさない」では、「児童館、学童クラブ、放課後こども教室、こども家庭センターなど」が75.8%で最も多く、次いで「学校外の図書館」が74.7%、「地域の居場所（無料で勉強をしてくれる場所、子ども食堂、地域の子どもが集まる場所）」が74.4%となっています。

<小学5年生>

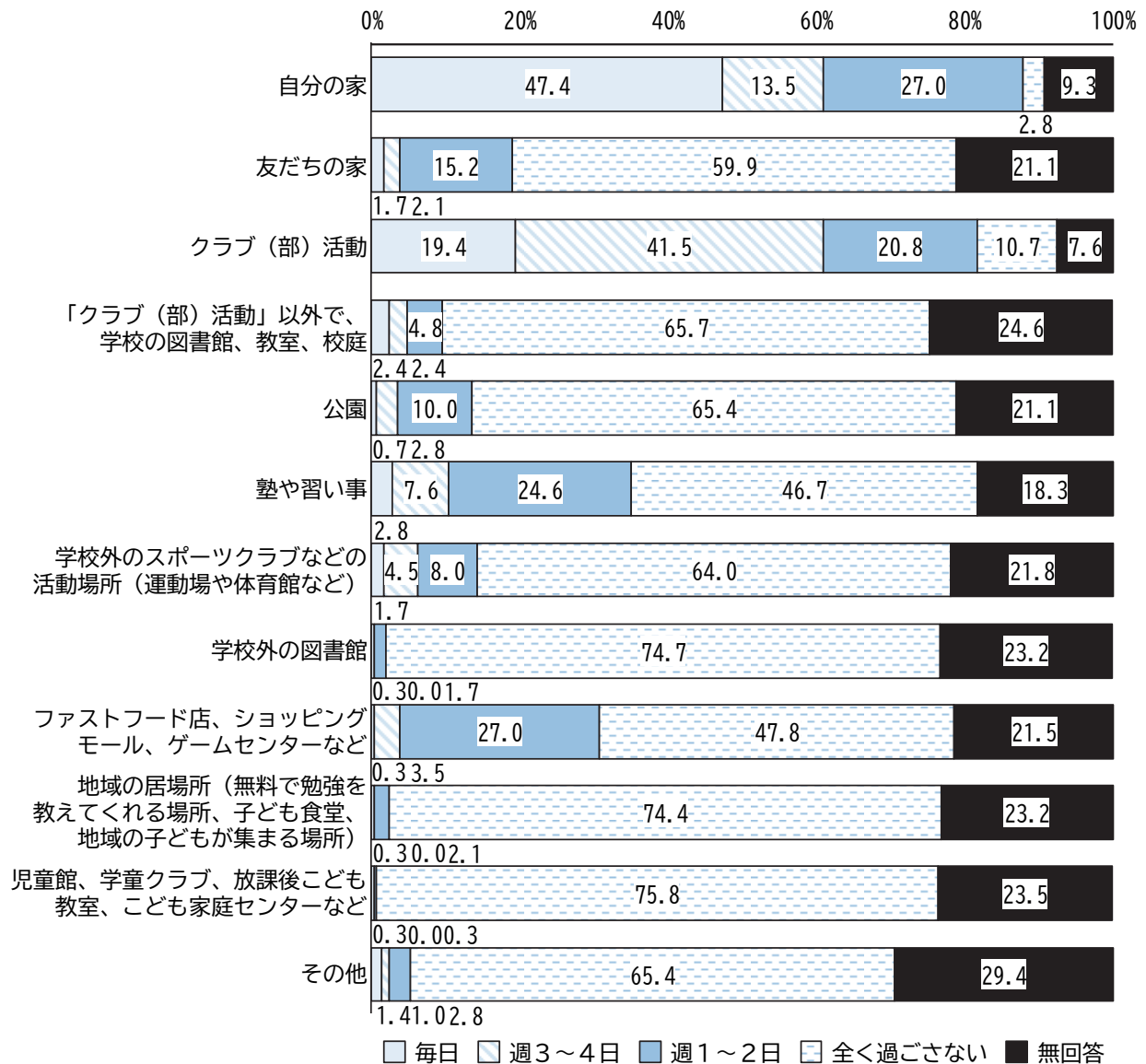
(n=446)



【小5・中2調査】

<中学2年生>

(n=289)

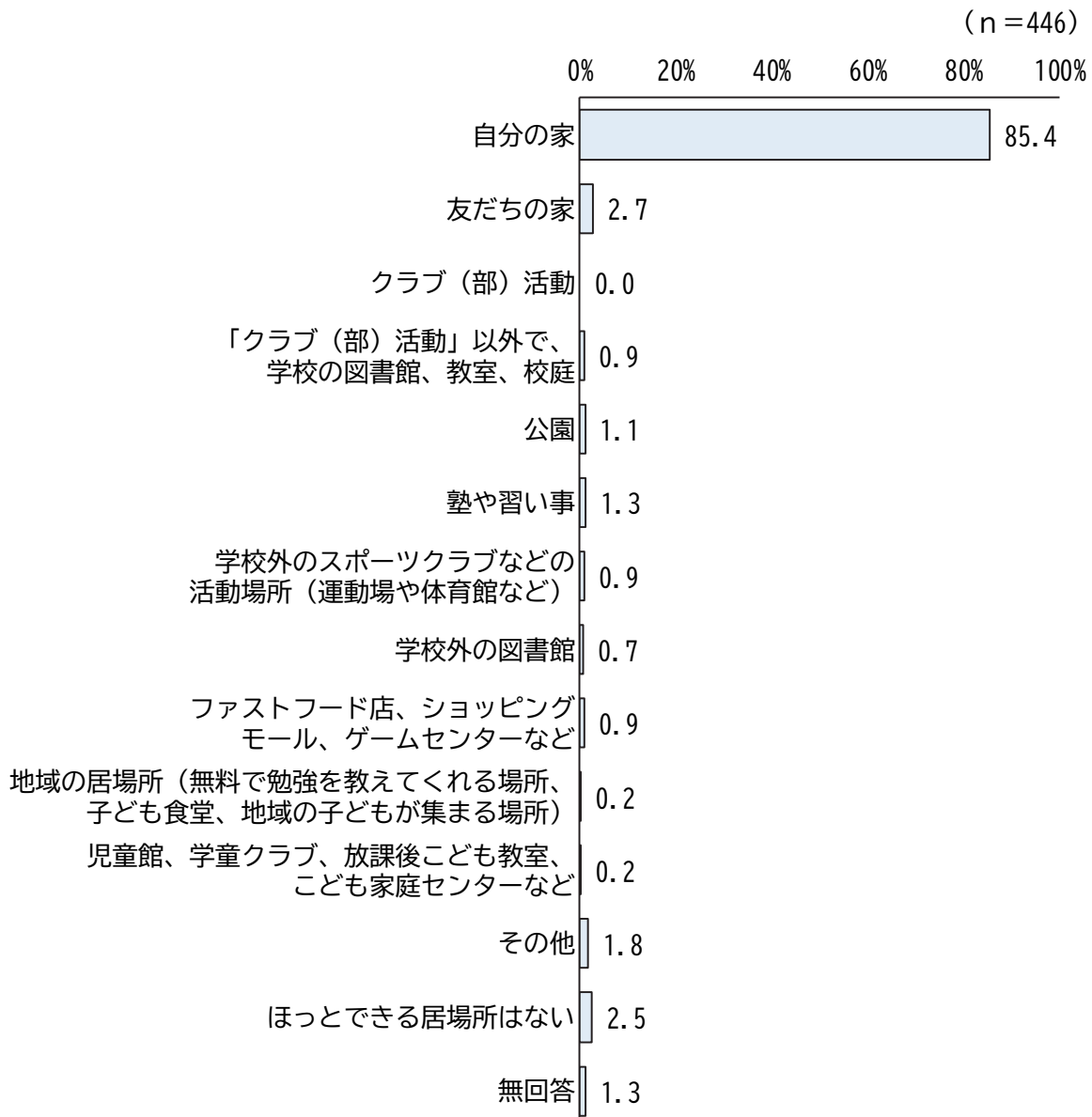


問18 問17の「1. 自分の家」～「12. その他」の居場所の中で、あなたが1番ほっとできるところ（場所）はどこですか。（あてはまる番号1つを選択）

「1番ほっとできるところ（場所）」について、小学5年生では、「自分の家」が85.4%で最も多く、次いで「友だちの家」が2.7%、「ほっとできる居場所はない」が2.5%となっています。

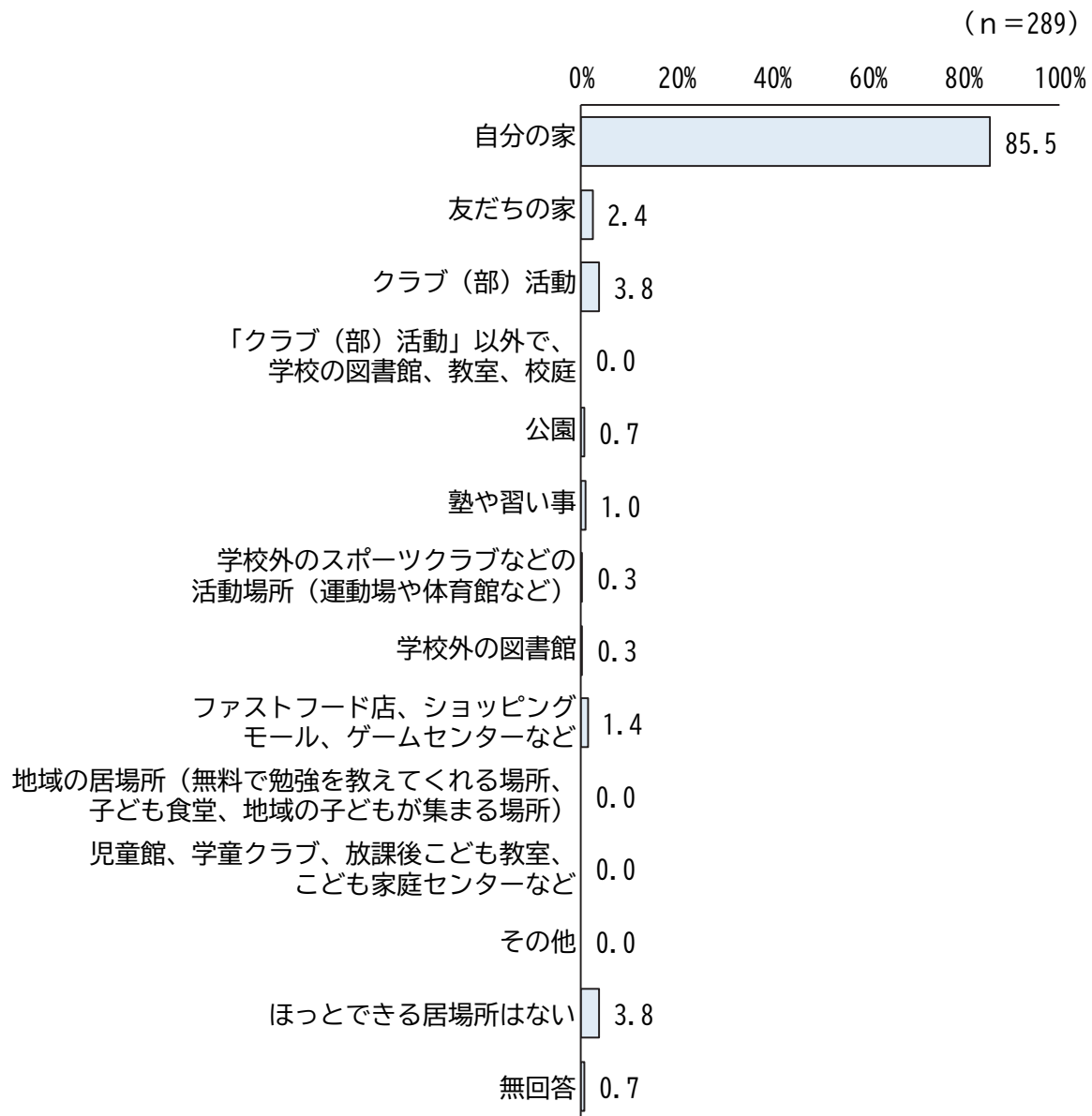
中学2年生では、「自分の家」が85.5%で最も多く、次いで「クラブ（部）活動」、「ほっとできる居場所はない」がそれぞれ3.8%、「友だちの家」が2.4%となっています。

<小学5年生>



【小5・中2調査】

<中学2年生>

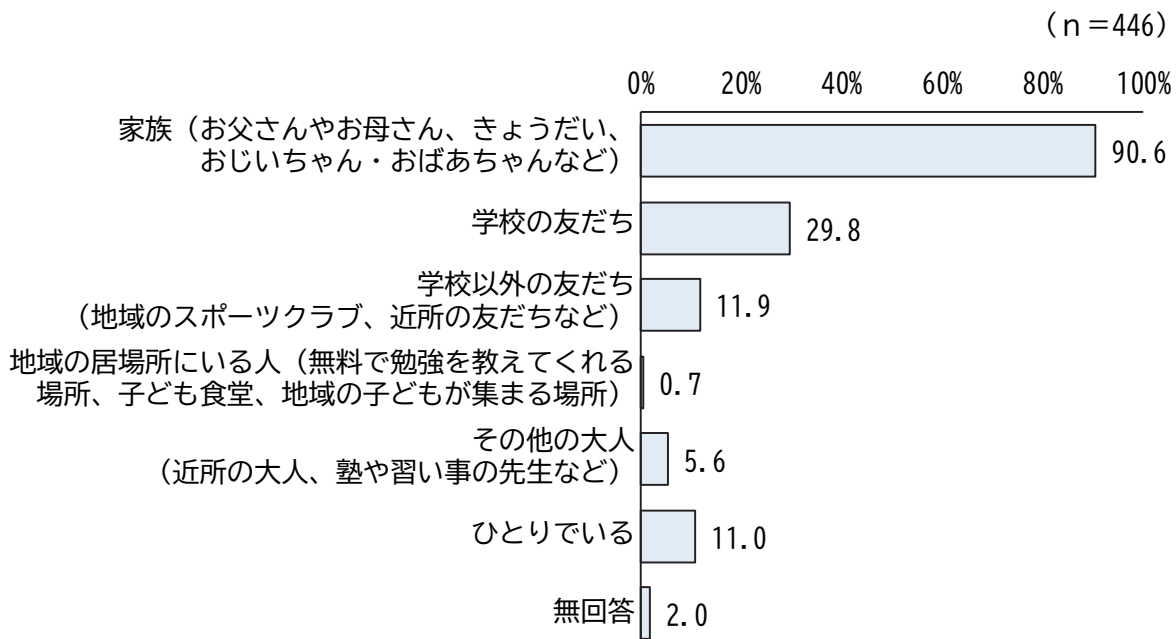


問 19 あなたは、休日（学校がない日）は誰と過ごしますか。一緒に過ごす時間が長い人を選んでください。（あてはまる番号をすべて選択）

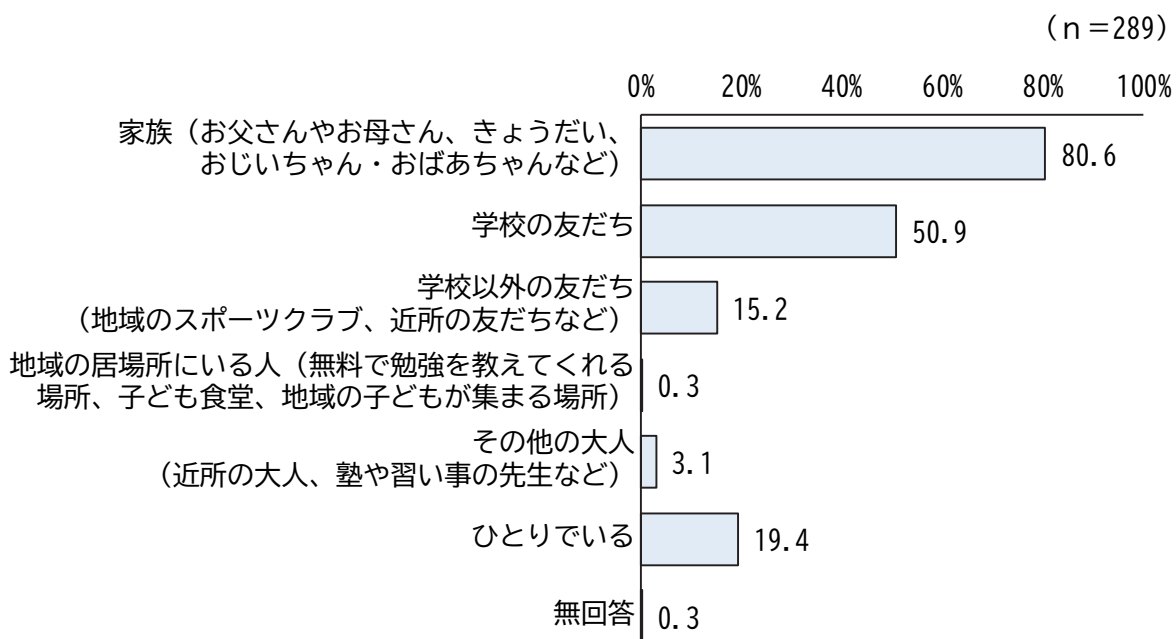
「休日は誰と過ごすか」について、小学5年生では、「家族（お父さんやお母さん、きょうだい、おじいちゃん・おばあちゃんなど）」が 90.6%で最も多く、次いで「学校の友だち」が 29.8%、「学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど）」が 11.9%となっています。

中学2年生では、「家族（お父さんやお母さん、きょうだい、おじいちゃん・おばあちゃんなど）」が 80.6%で最も多く、次いで「学校の友だち」が 50.9%、「ひとりでいる」が 19.4%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



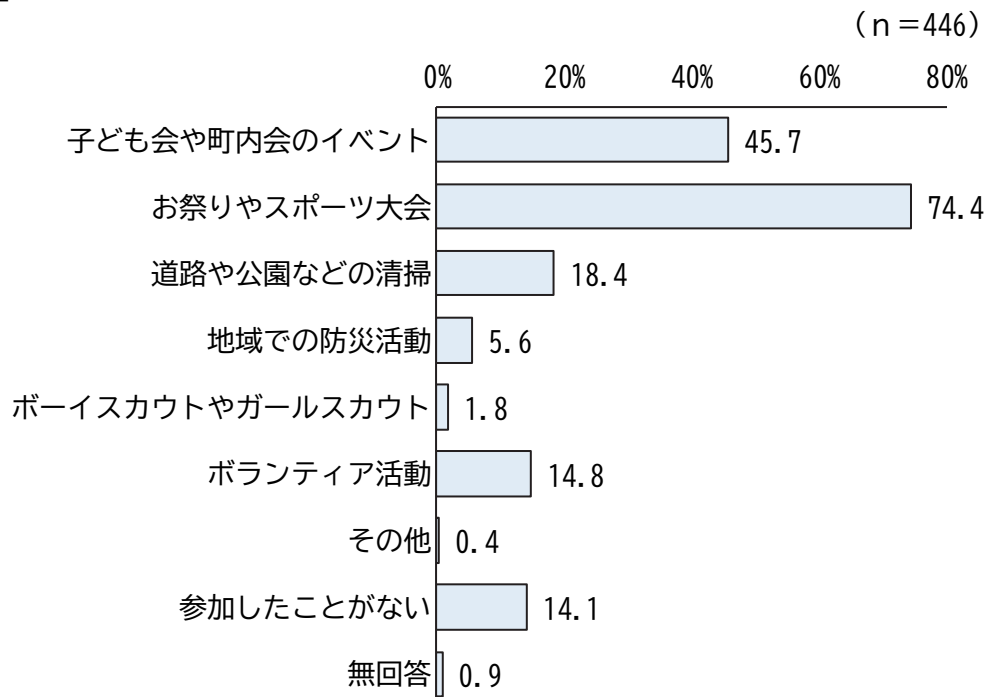
4 地域での活動や市にあったらよいと思う場所についてうかがいます

問 20 あなたがこの1年間に参加したことがある地域活動を教えてください。
(あてはまる番号すべてを選択)

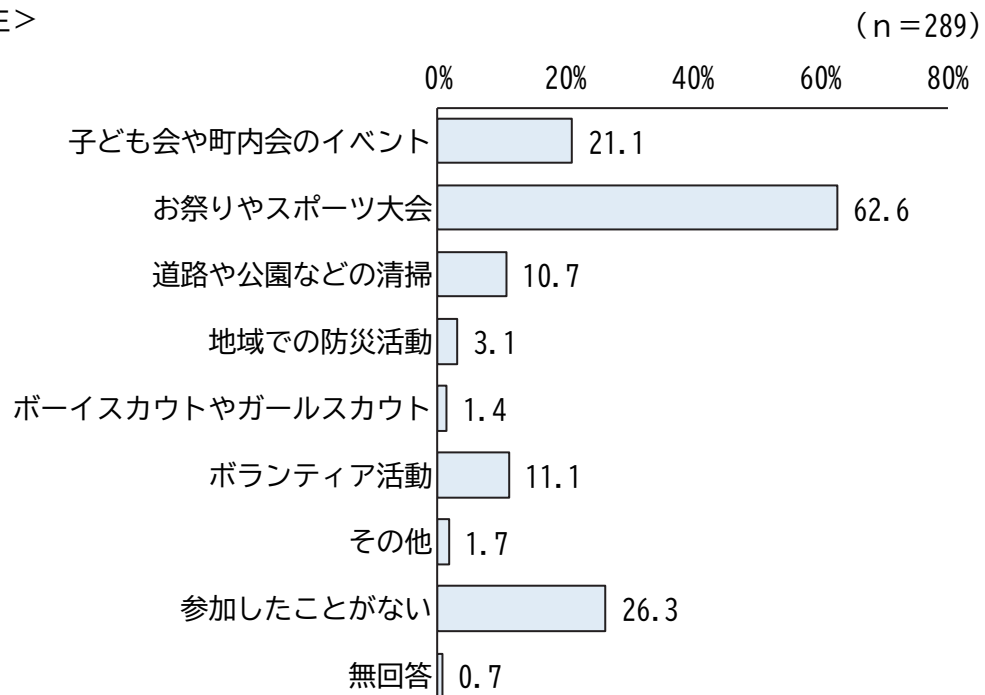
「この1年間に参加したことがある地域活動」について、小学5年生では、「お祭りやスポーツ大会」が74.4%で最も多く、次いで「子ども会や町内会のイベント」が45.7%、「道路や公園などの清掃」が18.4%となっています。

中学2年生では、「お祭りやスポーツ大会」が62.6%で最も多く、次いで「参加したことがない」が26.3%、「子ども会や町内会のイベント」が21.1%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



【クロス集計：性別】

「この1年間に参加したことがある地域活動」について、性別でみると、小学5年生と中学2年生の男女ともに「お祭りやスポーツ大会」の回答割合が高い傾向にあります。

上段：件数 下段：構成比(%)

		全体	子ども会や町内会のイベント	お祭りやスポーツ大会	道路や公園などの清掃	地域での防災活動	ボーイスカウトやガールスカウト	ボランティア活動	その他	参加したことがない	無回答
小学5年生	全体	446 100.0	204 45.7	332 74.4	82 18.4	25 5.6	8 1.8	66 14.8	2 0.4	63 14.1	4 0.9
	性別										
	男性	218 100.0	104 47.7	167 76.6	45 20.6	14 6.4	3 1.4	27 12.4	1 0.5	31 14.2	2 0.9
	女性	221 100.0	96 43.4	160 72.4	35 15.8	10 4.5	5 2.3	39 17.6	1 0.5	31 14.0	2 0.9
中学2年生	全体	289 100.0	61 21.1	181 62.6	31 10.7	9 3.1	4 1.4	32 11.1	5 1.7	76 26.3	2 0.7
	性別										
	男性	141 100.0	27 19.1	90 63.8	11 7.8	7 5.0	3 2.1	16 11.3	2 1.4	39 27.7	-
	女性	144 100.0	33 22.9	90 62.5	20 13.9	2 1.4	1 0.7	16 11.1	3 2.1	34 23.6	2 1.4

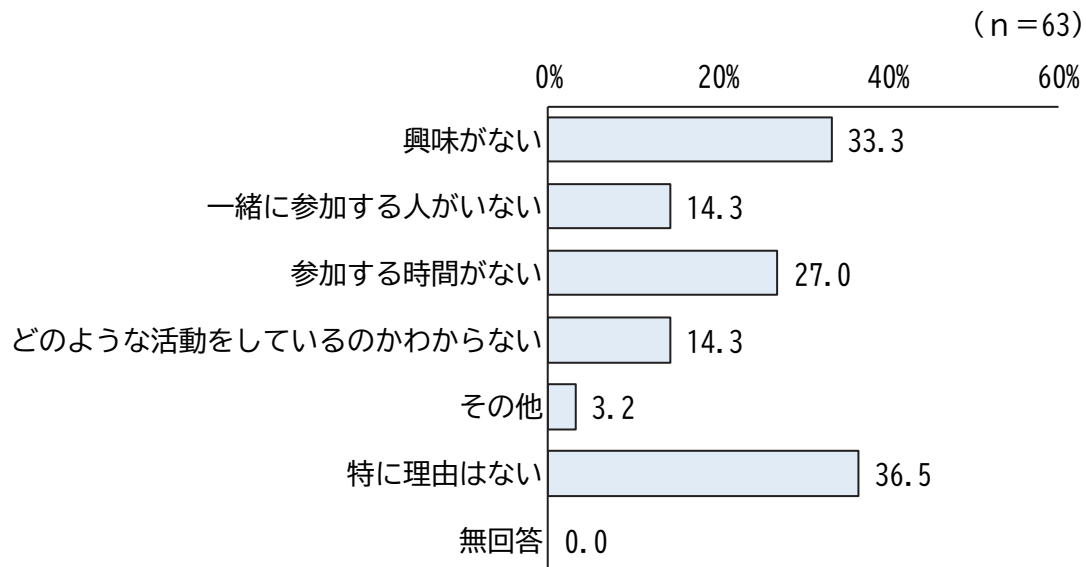
【問 20 で「8. 参加したことがない」を選んだ人にうかがいます。】

問 20－1 参加したことがない理由を教えてください。（あてはまる番号をすべて選択）

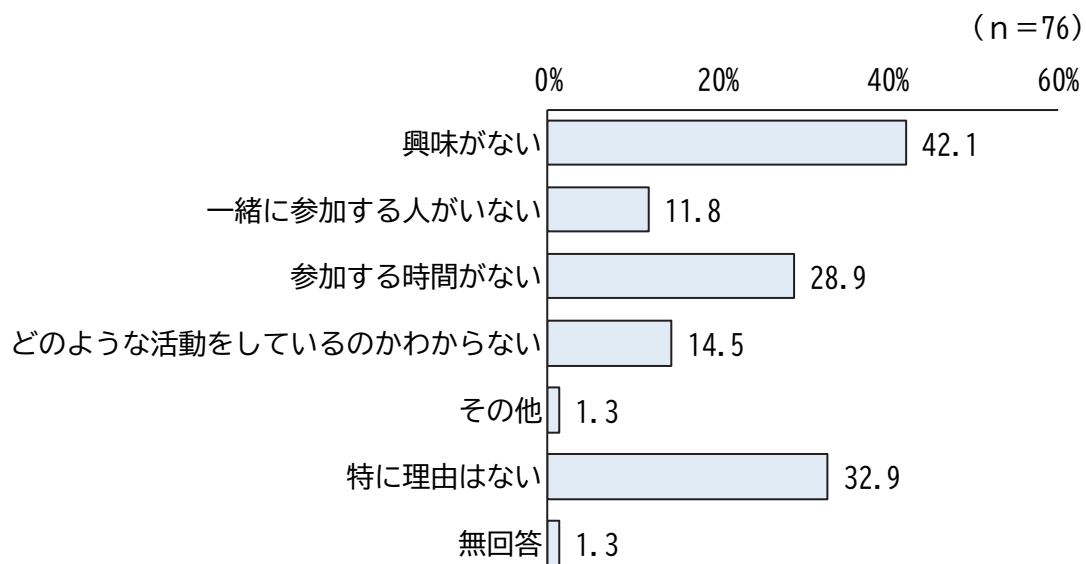
「地域活動に参加したことがない理由」について、小学5年生では、「特に理由はない」が36.5%で最も多く、次いで「興味がない」が33.3%、「参加する時間がない」が27.0%となっています。

中学2年生では、「興味がない」が42.1%で最も多く、次いで「特に理由はない」が32.9%、「参加する時間がない」が28.9%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



問 21 今後、参加してみたい地域活動を教えてください。

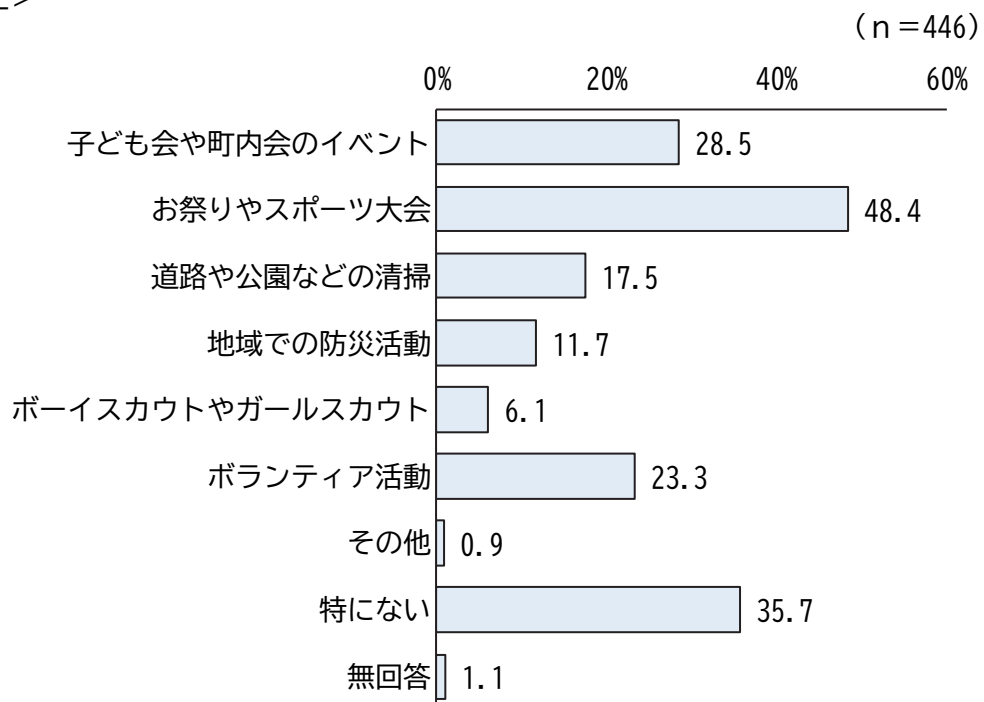
(あてはまる番号をすべて選択)

※すでに参加していて、引き続き参加したい場合にも番号を選択してください。

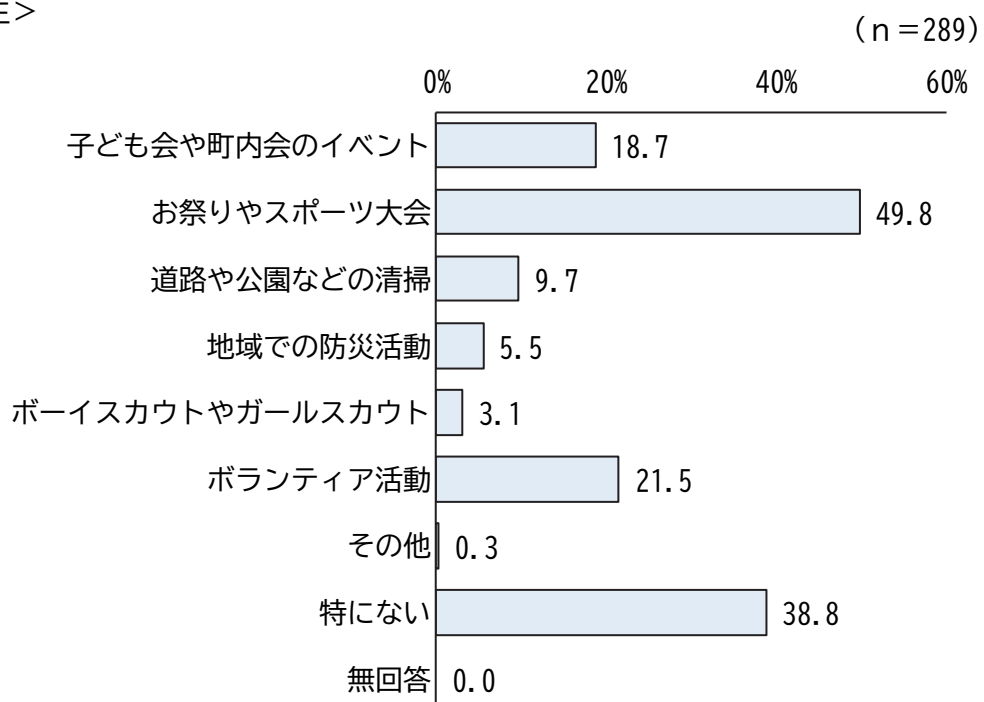
「今後、参加してみたい地域活動」について、小学5年生では、「お祭りやスポーツ大会」が48.4%で最も多く、次いで「特にない」が35.7%、「子ども会や町内会のイベント」が28.5%となっています。

中学2年生では、「お祭りやスポーツ大会」が49.8%で最も多く、次いで「特にない」が38.8%、「ボランティア活動」が21.5%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>

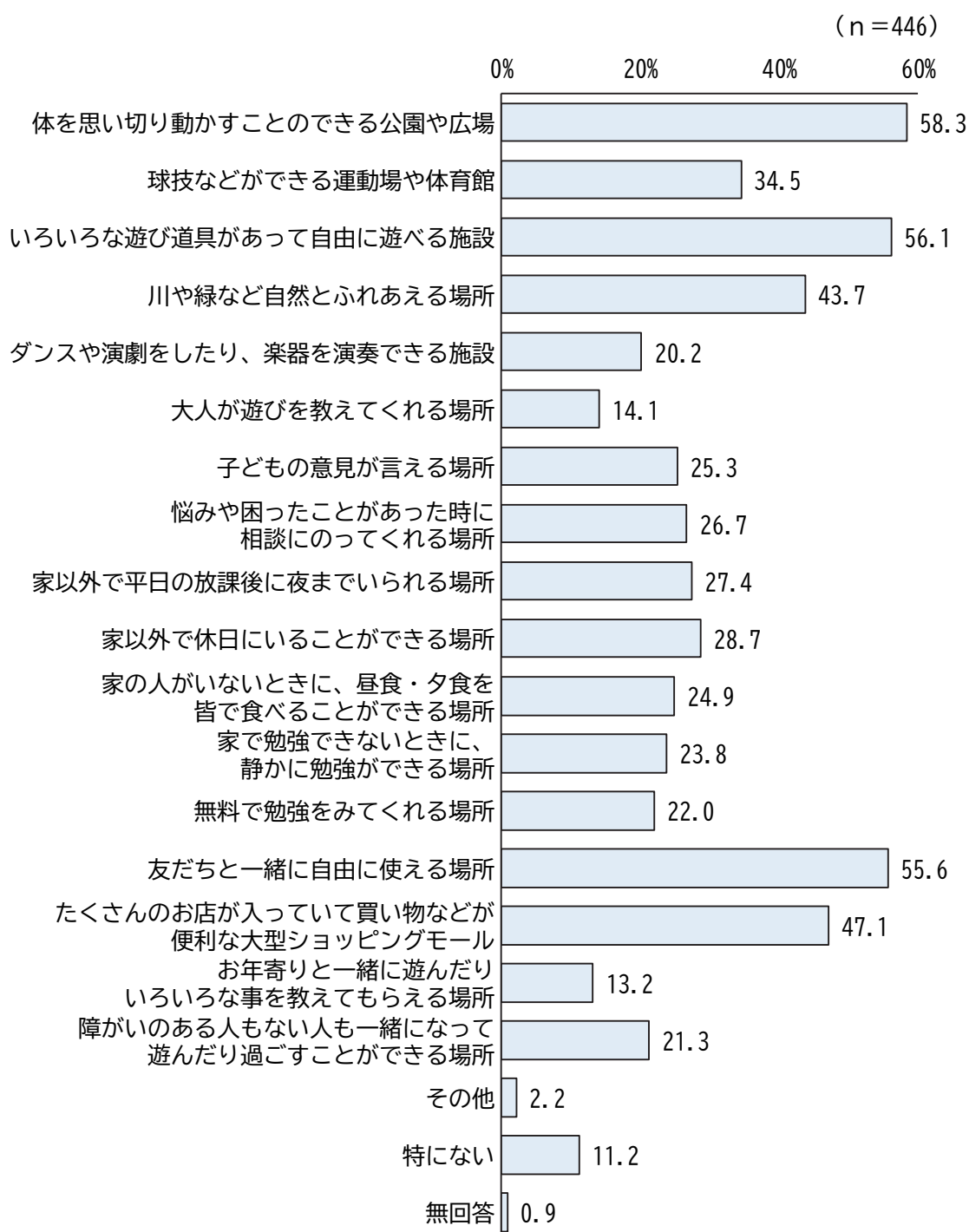


問 22 あきる野市にあったらよいと思う場所や施設はありますか。
(あてはまる番号をすべて選択)

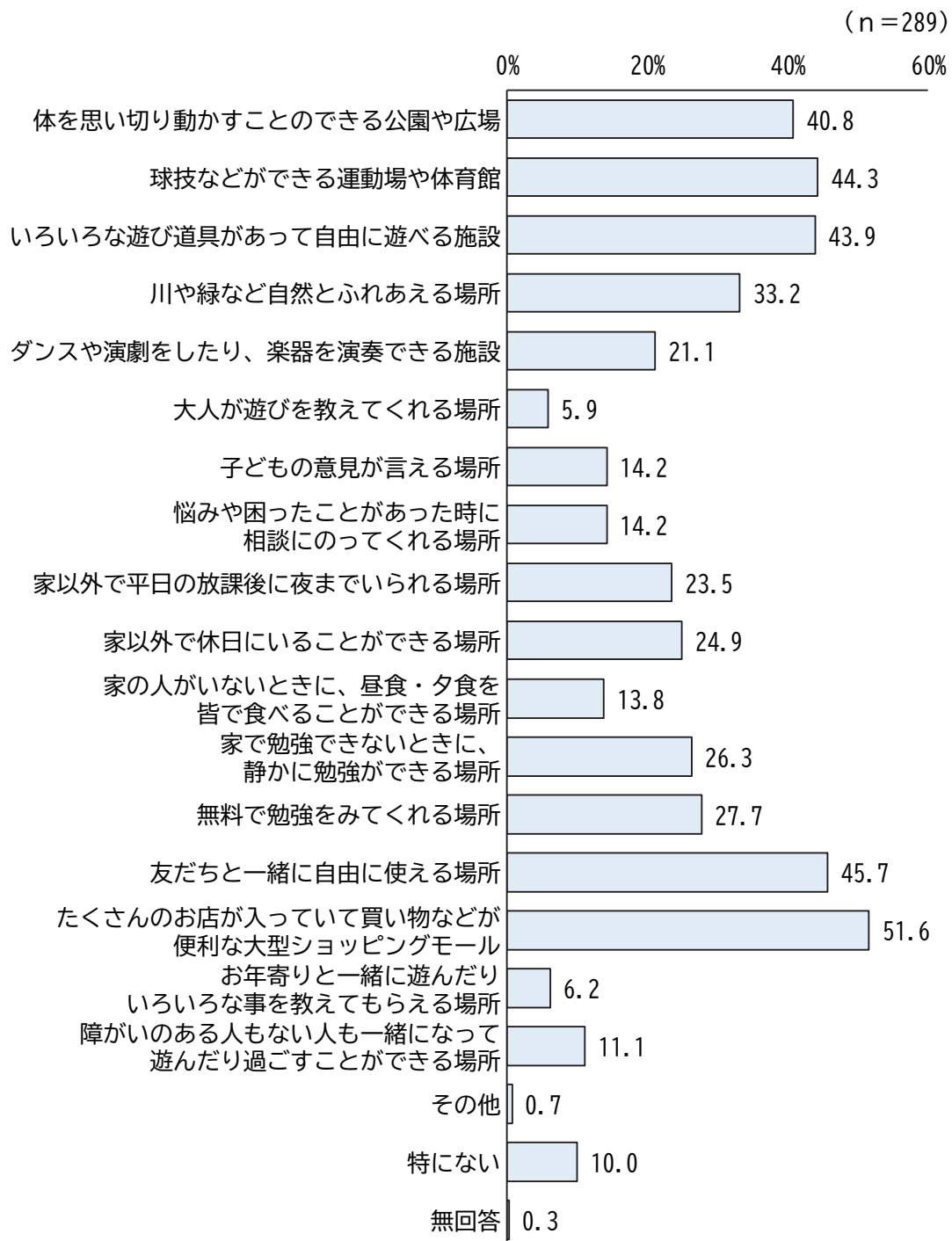
「あきる野市にあったらよいと思う場所や施設」について、小学5年生では、「体を思い切り動かすことのできる公園や広場」が58.3%で最も多く、次いで「いろいろな遊び道具があって自由に遊べる施設」が56.1%、「友だちと一緒に自由に使える場所」が55.6%となっています。

中学2年生では、「たくさんのお店が入っていて買い物などが便利な大型ショッピングモール」が51.6%で最も多く、次いで「友だちと一緒に自由に使える場所」が45.7%、「球技などができる運動場や体育館」が44.3%となっています。

<小学5年生>



<中学2年生>



5 あなたの思っていることや意見についてうかがいます

問 23 やってほしいこと、こんなもの・ことがあったらいいなと思うことなど、あなたの考えや意見を聞かせてください。

<分類別件数>

※小学5年生・中学2年生の件数を合算した数値順

No.	分類	小学5年生	中学2年生
1	遊び場・居場所について	133	55
2	商業施設等について	35	30
3	行事やイベント、ボランティア活動について	30	8
4	学校生活全般について	12	21
5	道路・公共交通機関等について	16	9
6	動物・自然について	17	3
7	経済的支援・経済状況の改善について	5	7
8	交流・相談できる場所について	11	0
9	防犯・防災対策について	5	1
10	公共施設等について	4	1
11	学習の場について	2	2
12	こどもの意見について	1	3
13	いじめや差別について	2	0
14	その他	28	9

1. 遊び場・居場所について

【小学5年生】

- ・サッカーのできる広いグラウンドを増やしてほしい。
- ・いろんな人たちが触れ合える施設。週一くらいで集まり、運動できる場所。
- ・友達と一緒に放課後、自由に遊べる場所。
- ・遊具があって、ボール遊びができる公園を増やしてほしいです。
- ・みんなが楽しめるような公園や広いところがあったらいいなと思う。

【中学2年生】

- ・もっと大きい室内運動場があったらいいと思う。
- ・思いきり体を動かせたり、キャッチボールができる場所。
- ・あきる野市と中心部の公園では球技ができないので、それをできるようにしてほしいのと、サッカーゴールを公園ごとに何個か設置してほしいです。
- ・安全・安心で気軽に遊びに行ける場所。
- ・周りを気にせずゆっくりできる場所。

2. 商業施設等について

【小学5年生】

- ・家の近くに駄菓子屋さんがあったらいいと思う。
- ・あきる野市に大型ショッピングモールを作してほしい。
- ・子供が行ってもいい大きいおみせ。
- ・サマーランドみたいな遊園地が欲しい。
- ・子供が自由に過ごせるところがあったら嬉しい。日の出町のイオンみたいに気軽に行けるショッピングモールがあったらいいと思う。

【中学2年生】

- ・大型ショッピングモールが欲しい。
- ・コンビニをもっと増やしてほしい。
- ・あまりスーパーがないので、小さくてもいいからあってほしい。
- ・家電量販店をつくってください。
- ・電車に乗らないとカラオケなどの遊ぶ場所がないからどこか近くに作してほしい。

3. 行事やイベント、ボランティア活動について

【小学5年生】

- ・もっとあきる野市の魅力を知れる行事をやってほしい。
- ・もっとボランティア活動などを増やしてほしい。（イベントなど）
- ・好きに工作や伝統工芸が体験できる場所。市役所探検・体験プログラム。
- ・花火大会をやってほしい。
- ・お祭り、子供会。

【中学2年生】

- ・こどもが自由に参加できるイベントなどを開いてほしい。
- ・祭りなどの交流を増やしてもっと盛り上げて欲しい！
- ・行事を増やしてほしい。食べ歩きできるところを作してほしい。
- ・障害のある方でも小学生中学生誰でも参加できる楽しい行事。
- ・ゴミ拾いなどのボランティア。

4. 学校生活全般について

【小学5年生】

- ・教科書を軽くしてほしい。寒いときに早く学校に入れてほしい。
- ・勉強のレベルを上げてほしい。
- ・学校にエレベーターをつけて移動を楽にしてほしい。
- ・体育館とかは遊びづらいところになっているから、もっと気軽に遊べたら良いと思う。学校のトイレが古く、不衛生過ぎる事は良くないですし、使うのがつらいです。
- ・宿題を減らして欲しいです。もしくは学校でも宿題をやっていいようにして欲しいです。あと、昔はこうだったというのもやめてくれたら嬉しいです。

【中学2年生】

- ・西中のクラブハウスにエアコンを導入して欲しい。
- ・学校のタブレットをもっといい機能のものにして欲しい。(使いづらいから)
- ・学校のパソコンやWi-Fiの強化。
- ・部活のコーチを増やして欲しい。
- ・子供がもっと社会に触れられるような環境づくりをしてほしい。株やお金、税金といった学校では触れていないことについて教える場所を作ったり、学校で教えてほしい。

5. 道路・公共交通機関等について

【小学5年生】

- ・学校に行くのに狭い道路を通らないといけなくて、事故などの危険性があるので、もう少し道路のスペースを大きくしてほしい。
- ・道路清掃。
- ・多摩モノレール開通。
- ・電車の本数を増やしてほしい。
- ・駅を少し増やして欲しい。

【中学2年生】

- ・道路の整備。
- ・いつモノレールを作るんですか。
- ・電車を増やして欲しい。
- ・永田橋からの大通りの歩道がせまく、街灯が暗すぎて前が見えにくくて危ない。
- ・毎回学校の登下校中の平井川南道路の車が怖いので道幅の拡大化をしてほしい。そうすれば平高橋が開通したときに交通にも困らないと思う。

6. 動物・自然について

【小学5年生】

- ・野良犬や野良猫などをもっと優しく保護してほしい。
- ・自然と人が共存できるまちづくりをして欲しい。
- ・もっと自然豊かな場所が欲しい。
- ・自然がたくさんだから、もっといろんな人に魅力を伝える活動。
- ・動物のことを教えてくれたり、クイズをしたり、おとなしい性格の動物を触らせてくれるいわゆる自然と触れ合える場所です。

【中学2年生】

- ・保護猫活動をしてくれるところ。
- ・自然を生かした観光スポットがあるといいと思います。
- ・環境問題解決のためにあきる野市ができることを市民でやる活動。

7. 経済的支援・経済状況の改善について

【小学5年生】

- ・給食費を無償化してほしい。
- ・教育費無料。
- ・文房具などを無料で配って欲しい。
- ・子供の教育用のお金にかかる税金の免除。奨学金などの返済用の補助金。
- ・授業のテストなどを安くしてほしい。もう少し塾に通っている人などに補助金などがあると助かります。

【中学2年生】

- ・お金の使い方を見直してほしい。
- ・経済状況が多摩地域で最も悪いので回復させて欲しい。
- ・市民全員に10万円給付してください。
- ・小中高生への給付金が欲しい。
- ・子どもだけでなくお年寄りにも優しい地域になってほしい。〇〇手当など。年金が少なくて生活が大変だと聞いたから。

8. 交流・相談できる場所について

【小学5年生】

- ・自由に相談ができる施設。
- ・悩み事がある子供を支援するセンター。
- ・地域のみんなが安心して楽しく過ごせる場所。
- ・あきる野市に、お年寄りの人と関われるところがあるといいなと思います。
- ・家族が仕事や用事でいないときにご飯をみんなで食べれる施設があるといいと思います。いつでも遊べるような誰でも安心して居られるところを作ってほしいです。

9. 防犯・防災対策について

【小学5年生】

- ・街灯を増やしてほしい。
- ・犯罪がないあきる野市にする。
- ・不審者が多い。
- ・悪さしている人をお巡りさんにちゃんと注意してほしい。
- ・けがをしてもどこにも対応できるように救急道具を置いてほしい。どこにいても防災グッズがあるといいなと思います。

【中学2年生】

- ・部活や塾の帰り道、時々1人で帰る時に暗いところが多くて怖いので明かりがあるといいと思います。

10. 公共施設等について

【小学5年生】

- ・あきる野市に消防署や警察署を作ってほしい。
- ・博物館。
- ・パレット（昭島の児童館）のようなおもちゃや遊具で遊べるところ。
屋内でお弁当を持って行ってもいいし、お友達との集合場所にもなるから。
大人の目もあって何かあった時に安心。
- ・雨の時でも友達と遊べる児童館があったらいいと思います。

【中学2年生】

- ・大きい図書館。（中央図書館よりも少し大きいくらいの）

11. 学習の場について

【小学5年生】

- ・無料で勉強を教えてくれる施設を作ってほしいです。
- ・無料で勉強を見てくれるところ。

【中学2年生】

- ・勉強を教えてくれる場所が欲しい。
- ・一日中空いてる塾みたいな自習で使えるところが欲しい。

12. こどもの意見について

【小学5年生】

- ・子供の意見を尊重して欲しい。

【中学2年生】

- ・もう少し児童の声を上げれるようにしてほしい。
- ・もっと子供の意見を聞いてほしい。
- ・心の狭い人間をできる限りなくし、孤独な環境にならないようにして欲しい。

13. いじめや差別について

【小学5年生】

- ・いじめをなくしてほしい。

14. その他

【小学5年生】

- ・なりたい職業がそれぞれあると思うので、それについての詳しいパンフレットを作してほしい。
- ・あきる野市は今のままでいいと思います。
- ・もっと楽しく過ごせるようにしてほしいです。
- ・生きていくなかでの辛いこと怖い事を減らしてほしい。

【中学2年生】

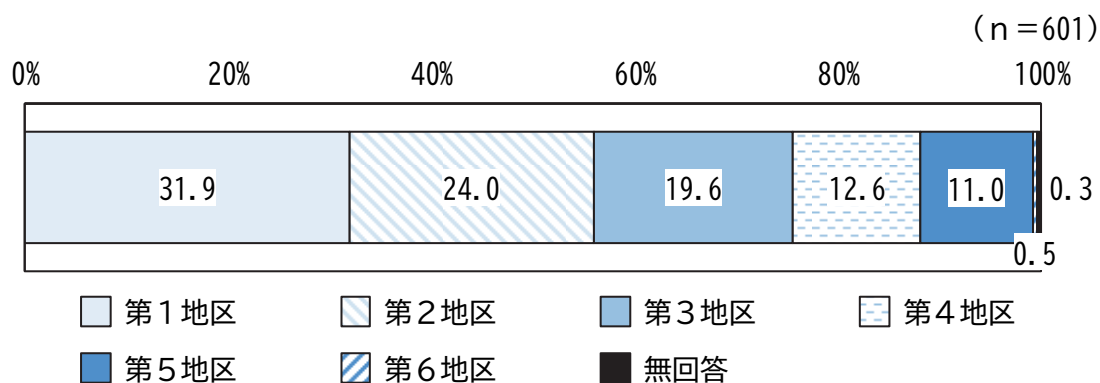
- ・みんなと一緒にというのを強制しないで欲しい。そのために一人一人の意思を大切にしてほしい。
- ・自分が描いた作品、作った作品を自由に飾れる展覧会。
- ・あきる野市はこれぐらいが生活しやすい。
- ・有名になれるようなことや物が欲しい。

(2) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査（15～29 歳）

1 あなたのことについてうかがいます

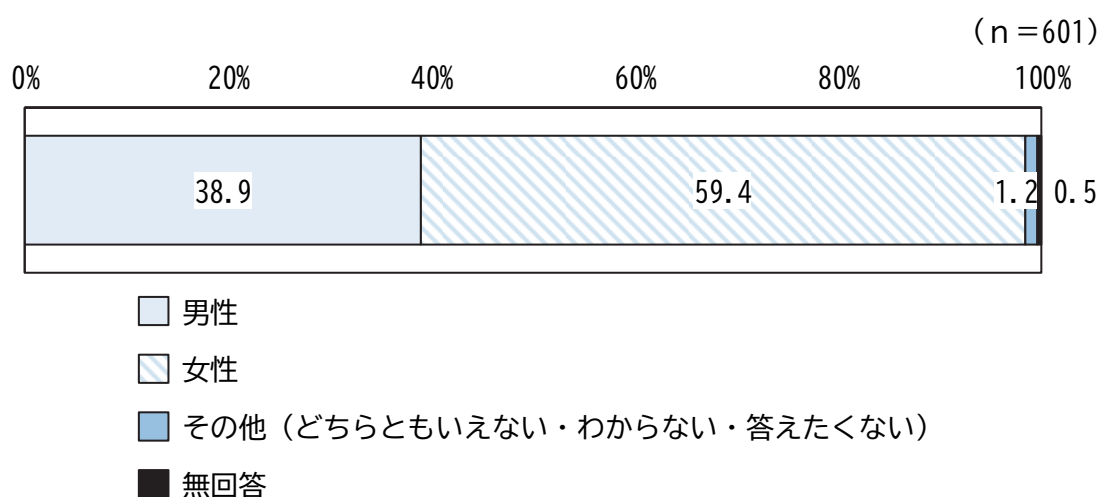
問1 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。（あてはまる番号1つを選択）

「居住地域」については、「第1地区」が31.9%で最も多く、次いで「第2地区」が24.0%、「第3地区」が19.6%となっています。



問2 あなたの性別をお答えください。（あてはまる番号1つを選択）

「性別」については、「女性」が59.4%、「男性」が38.9%となっています。

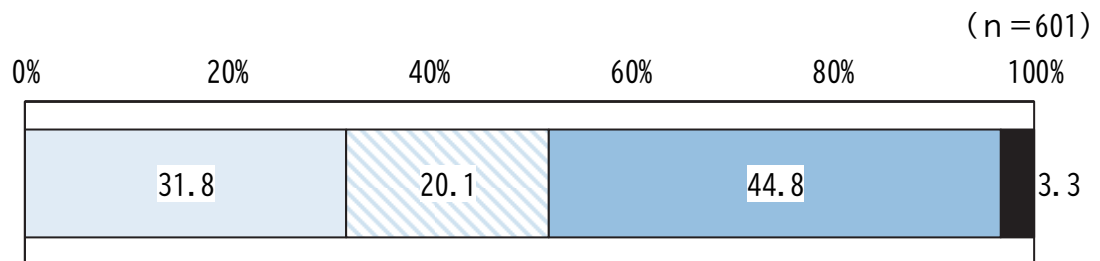


【15～29 歳調査】

問3 あなたの年齢をお答えください。(数字で記入)

※令和7年1月1日現在の年齢

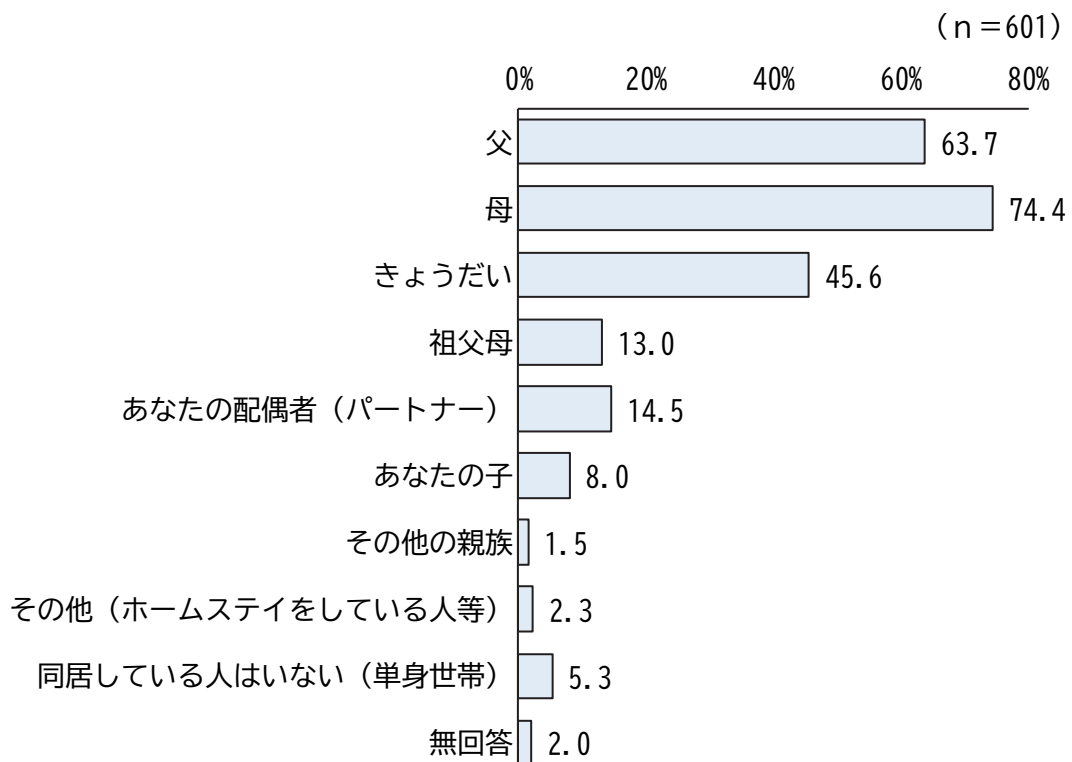
「年齢」については、「23 歳～29 歳」が44.8%で最も多く、次いで「15 歳～18 歳」が31.8%、「19 歳～22 歳」が20.1%となっています。



□ 15歳～18歳 □ 19歳～22歳 □ 23歳～29歳 ■ 無回答

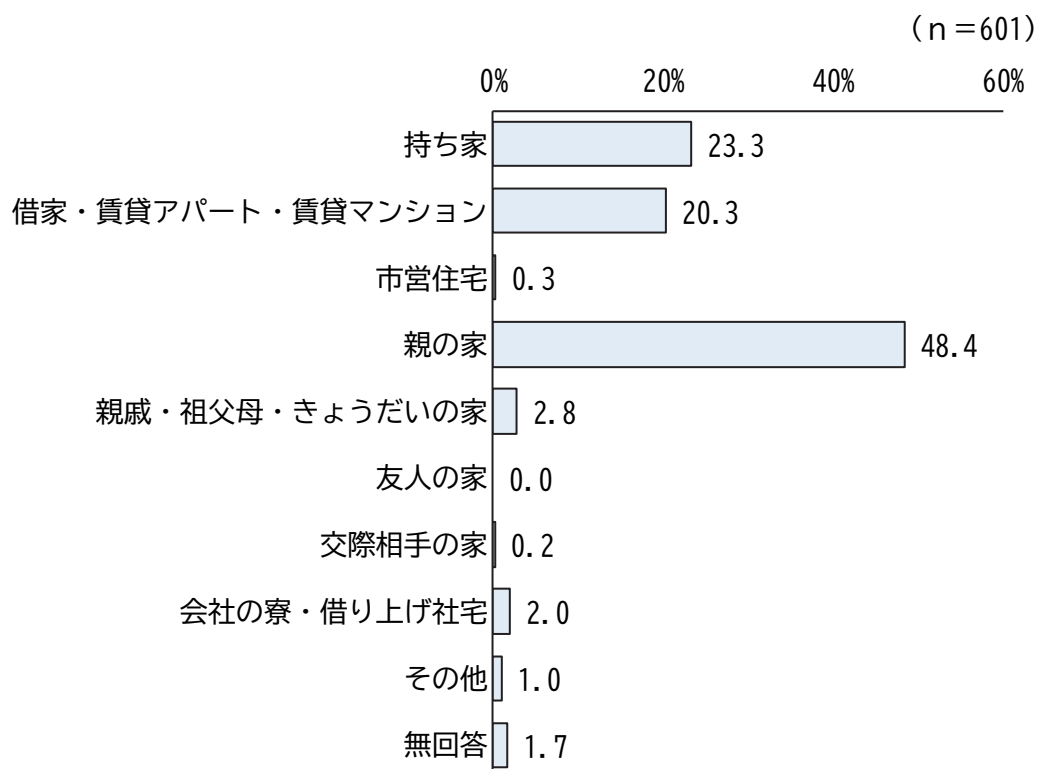
問4 現在、あなたと同居している方を教えてください。なお、「配偶者（パートナー）」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（あてはまる番号をすべて選択）

「同居している方」については、「母」が74.4%で最も多く、次いで「父」が63.7%、「きょうだい」が45.6%となっています。



問5 あなたの現在のお住まいにあてはまるものはどれですか。
(あてはまる番号1つを選択)

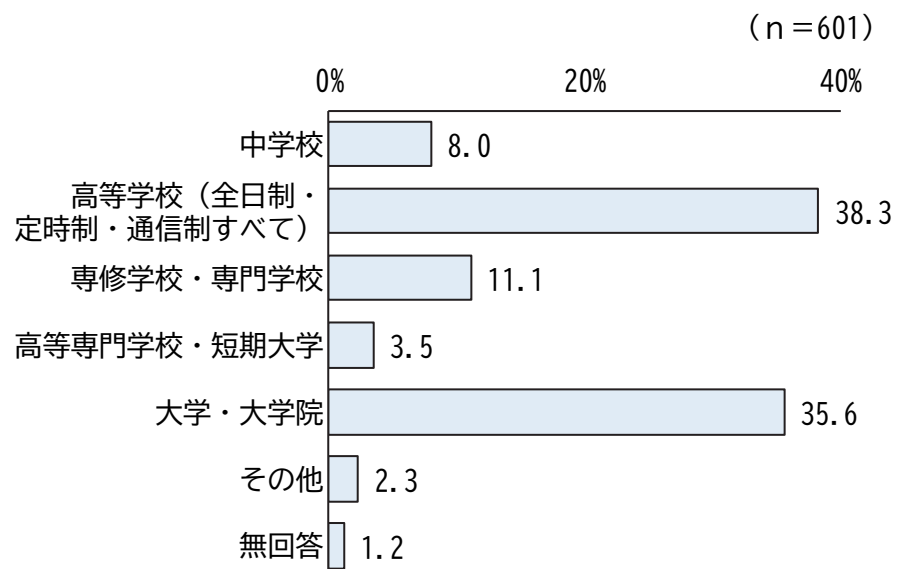
「現在の住居」については、「親の家」が48.4%で最も多く、次いで「持ち家」が23.3%、「借家・賃貸アパート・賃貸マンション」が20.3%となっています。



2 あなたの学歴、就業経験についてうかがいます

問6 あなたが最後に卒業した学校はどこですか。
在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。
(あてはまる番号1つを選択)

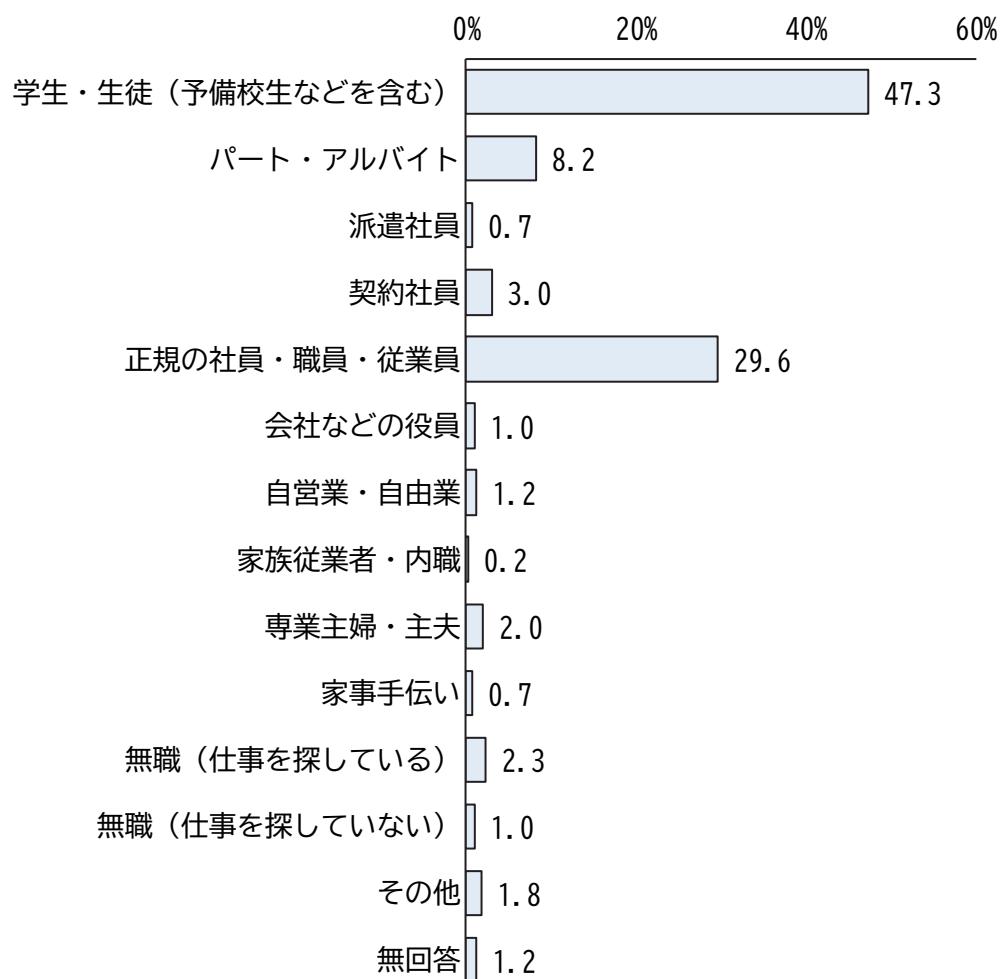
「最後に卒業した学校・在学している学校」については、「高等学校（全日制・定時制・通信制すべて）」が38.3%で最も多く、次いで「大学・大学院」が35.6%、「専修学校・専門学校」が11.1%となっています。



問7 あなたの現在の職業を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

「現在の職業」については、「学生・生徒（予備校生などを含む）」が47.3%で最も多く、次いで「正規の社員・職員・従業員」が29.6%、「パート・アルバイト」が8.2%となっています。

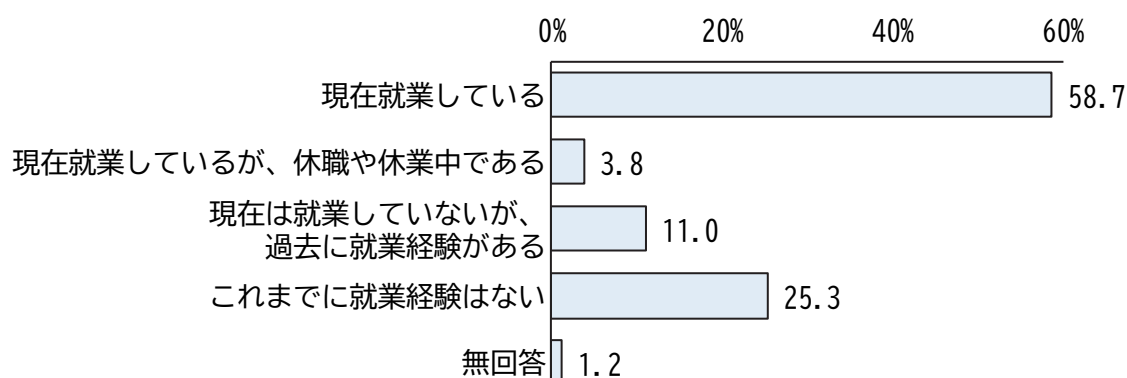
(n=601)



問8 あなたの就業経験について教えてください。(パート・アルバイトを含む)
(あてはまる番号1つを選択)

「就業経験」については、「現在就業している」が58.7%で最も多く、次いで「これまでに就業経験はない」が25.3%、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が11.0%となっています。

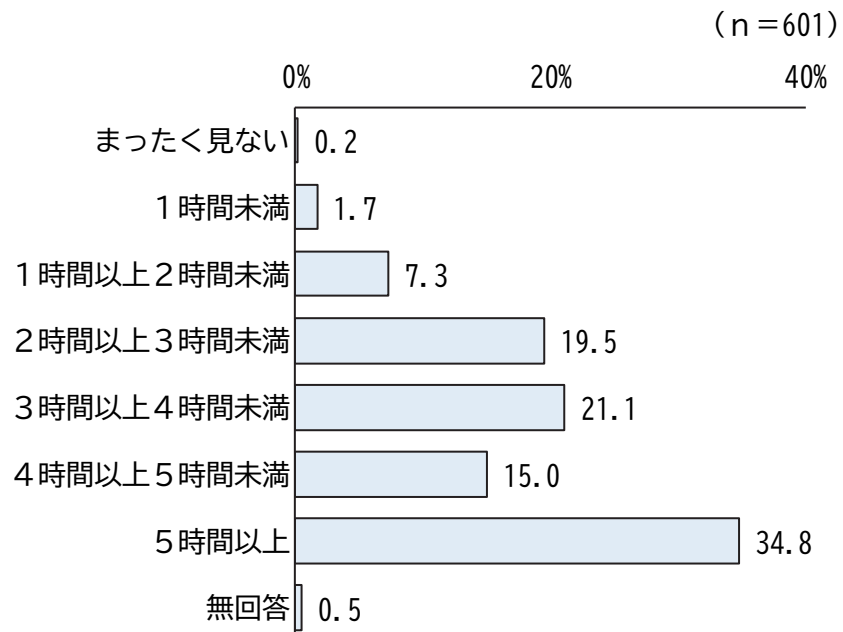
(n=601)



3 あなたの普段の生活についてうかがいます

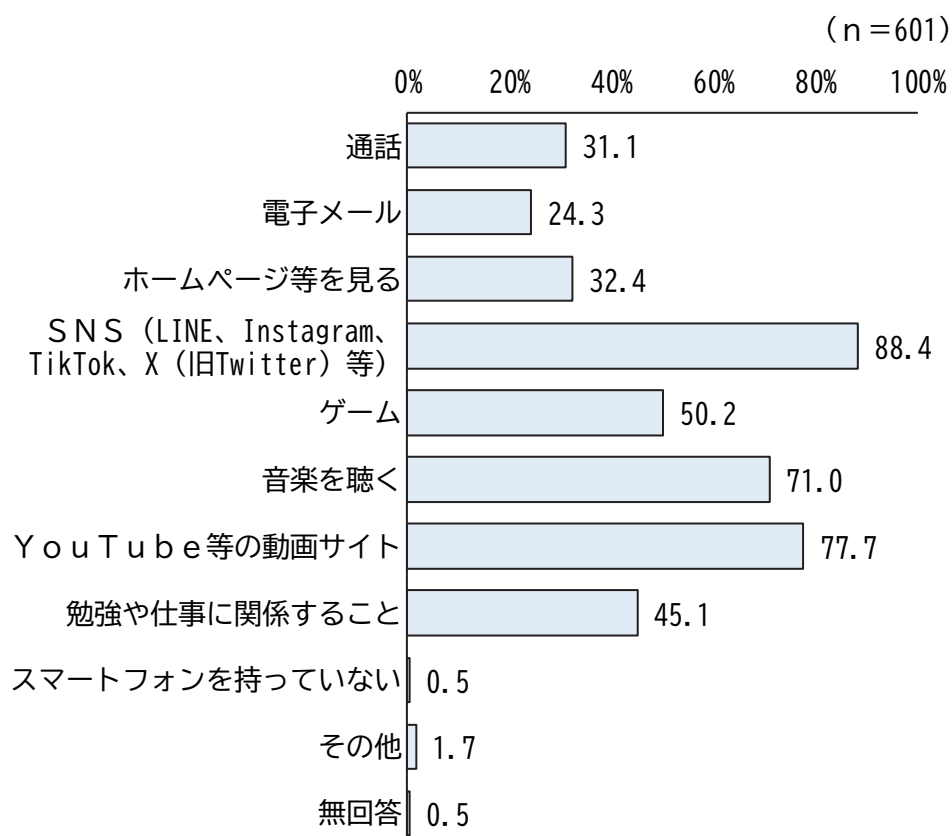
問9 あなたは平日に授業や仕事以外でどのくらいの時間、スマートフォンやパソコン、タブレット端末等（以下「スマートフォン等」という。）を利用しますか。
（あてはまる番号1つを選択）

「スマートフォン等の平日の利用時間」については、「5時間以上」が34.8%で最も多く、次いで「3時間以上4時間未満」が21.1%、「2時間以上3時間未満」が19.5%となっています。



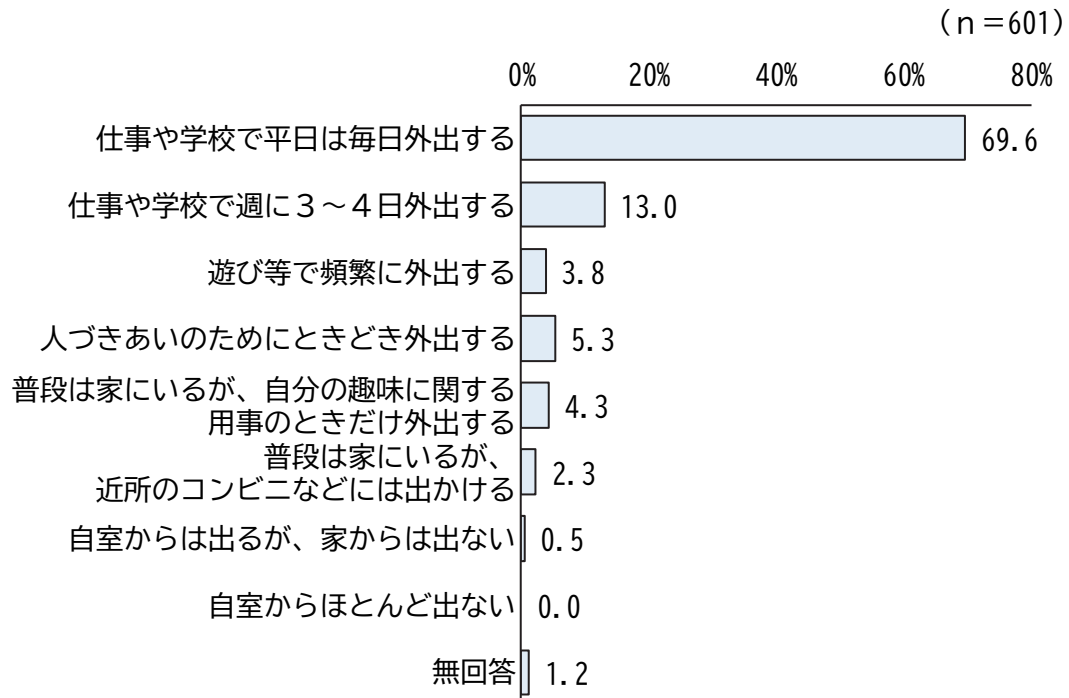
問 10 スマートフォン等の主な利用目的は何ですか。(あてはまる番号をすべて選択)

「スマートフォン等の主な利用目的」については、「SNS（LINE、Instagram、TikTok、X（旧Twitter）等）」が88.4%で最も多く、次いで「Y o u T u b e等の動画サイト」が77.7%、「音楽を聴く」が71.0%となっています。



問 11 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについて教えてください。
(あてはまる番号 1 つを選択)

「普段の外出状況」については、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 69.6%で最も多く、次いで「仕事や学校で週に 3～4 日外出する」が 13.0%、「人づきあいのためにときどき外出する」が 5.3%となっています。



【クロス集計：年齢別】

「普段の外出状況」について、年齢別でみると、すべての年齢で「仕事や学校で平日は毎日外出する」の回答割合が高い傾向にあります。

特に、15 歳～18 歳の回答割合は 8 割台半ばと他年齢に比べ高い割合となっています。

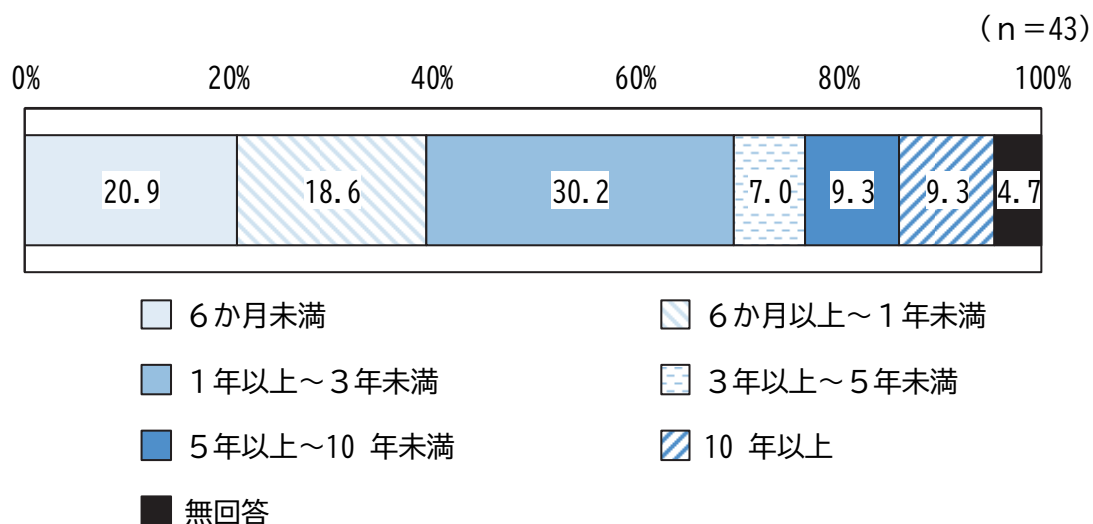
		上段：件数 下段：構成比（％）									
		全体	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	普段は家にはいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出ないが、家からは出るが、	自室からほとんど出ない	無回答
全体		601 100.0	418 69.6	78 13.0	23 3.8	32 5.3	26 4.3	14 2.3	3 0.5	- -	7 1.2
年齢 （3区分）	15歳～18歳	191 100.0	163 85.3	10 5.2	3 1.6	4 2.1	4 2.1	2 1.0	2 1.0	- -	3 1.6
	19歳～22歳	121 100.0	80 66.1	31 25.6	4 3.3	1 0.8	2 1.7	1 0.8	1 0.8	- -	1 0.8
	23歳～29歳	269 100.0	163 60.6	35 13.0	15 5.6	26 9.7	18 6.7	11 4.1	- -	- -	1 0.4

【問 11 で「5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」～「8. 自室からほとんど出ない」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 11-1 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。

(あてはまる番号 1 つを選択)

「現在の外出状況がいつから続いているのか」については、「1 年以上～3 年未満」が 30.2%で最も多く、次いで「6 か月未満」が 20.9%、「6 か月以上～1 年未満」が 18.6%となっています。



【クロス集計：年齢別】

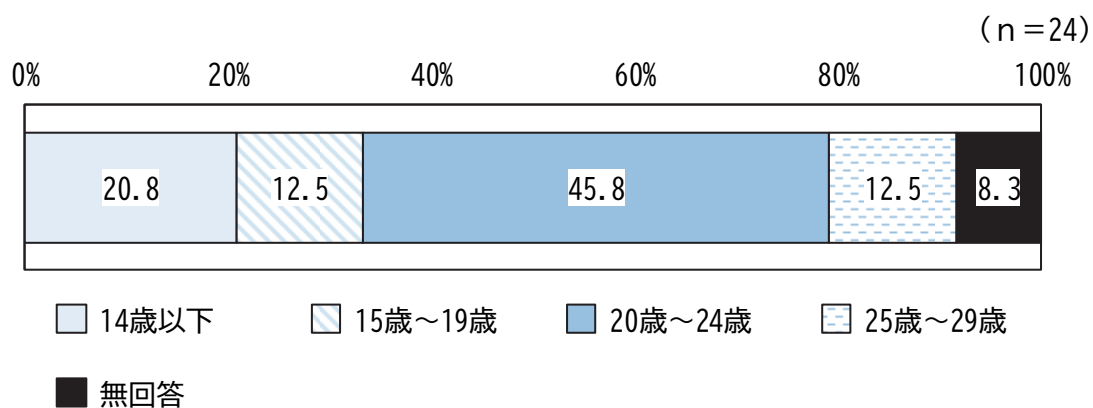
「現在の外出状況がいつから続いているのか」について、年齢別でみると、23 歳～29 歳では「1 年以上～3 年未満」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比 (%)						
		全体	6 か月未満	6 か月以上～1 年未満	1 年以上～3 年未満	3 年以上～5 年未満	5 年以上～10 年未満	10 年以上
全体		43	9	8	13	3	4	4
		100.0	20.9	18.6	30.2	7.0	9.3	9.3
年齢 (3 区分)	15 歳～18 歳	8	3	-	3	1	-	1
		100.0	37.5	-	37.5	12.5	-	12.5
	19 歳～22 歳	4	2	-	1	-	-	1
		100.0	50.0	-	25.0	-	-	25.0
23 歳～29 歳		29	4	7	9	2	4	1
		100.0	13.8	24.1	31.0	6.9	13.8	3.4

【問 11－1 で「3. 1 年以上～3 年未満」～「6. 10 年以上」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 11－2 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。
(あてはまる番号 1 つを選択)

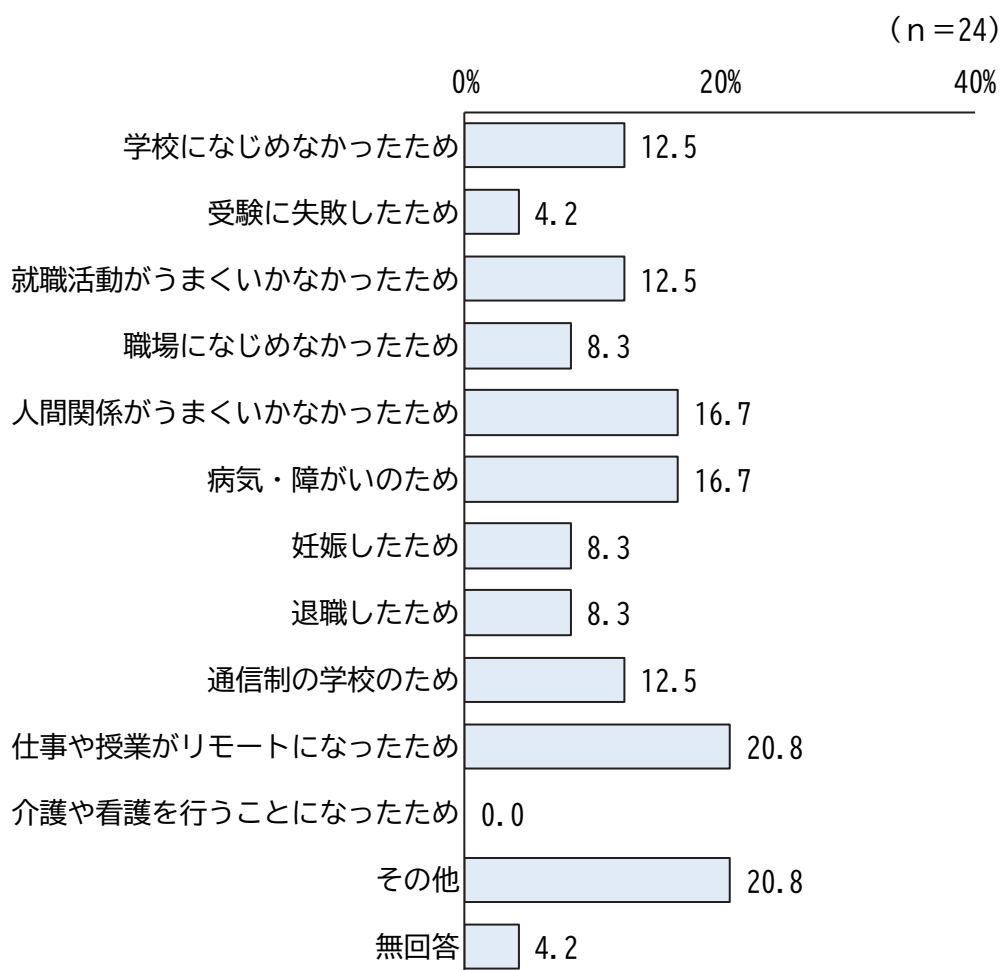
「現在の外出状況になった年齢」については、「20 歳～24 歳」が 45.8%で最も多く、次いで「14 歳以下」が 20.8%、「15 歳～19 歳」と「25 歳～29 歳」がそれぞれ 12.5%となっています。



【問 11－1 で「3. 1 年以上～3 年未満」～「6. 10 年以上」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 11－3 あなたの外出状況が現在の状態になったきっかけは何ですか。
(あてはまる番号をすべて選択)

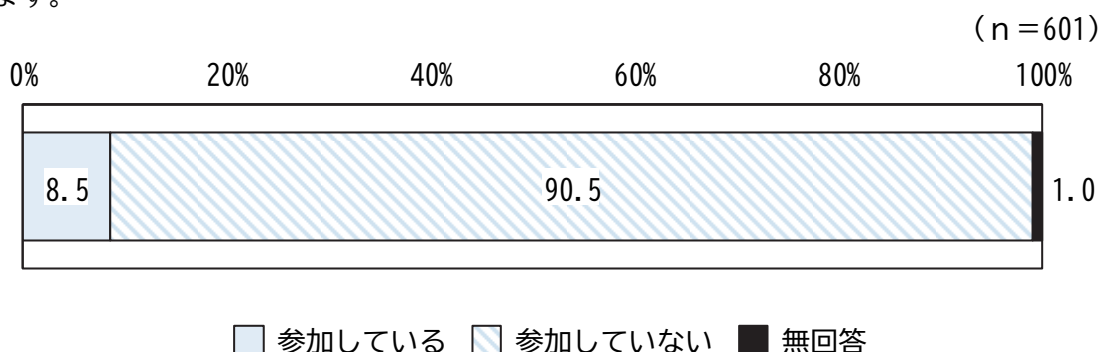
「現在の外出状況になったきっかけ」については、「仕事や授業がリモートになったため」、「その他」がそれぞれ 20.8%で最も多く、次いで「人間関係がうまくいかなかったため」、「病気・障がいのため」がそれぞれ 16.7%、「学校になじめなかったため」、「就職活動がうまくいかなかったため」、「通信制の学校のため」がそれぞれ 12.5%となっています。



4 地域との関わりについてうかがいます

問 12 あなたは、現在、地域活動（自分が住んでいる地域のためのボランティア活動）に参加していますか。（あてはまる番号 1 つを選択）

「地域活動の参加状況」については、「参加していない」が 90.5%、「参加している」が 8.5%となっています。



【クロス集計：年齢別】

「地域活動の参加状況」について、年齢別でみると、すべての年齢で「参加していない」の回答割合が高い傾向にあります。

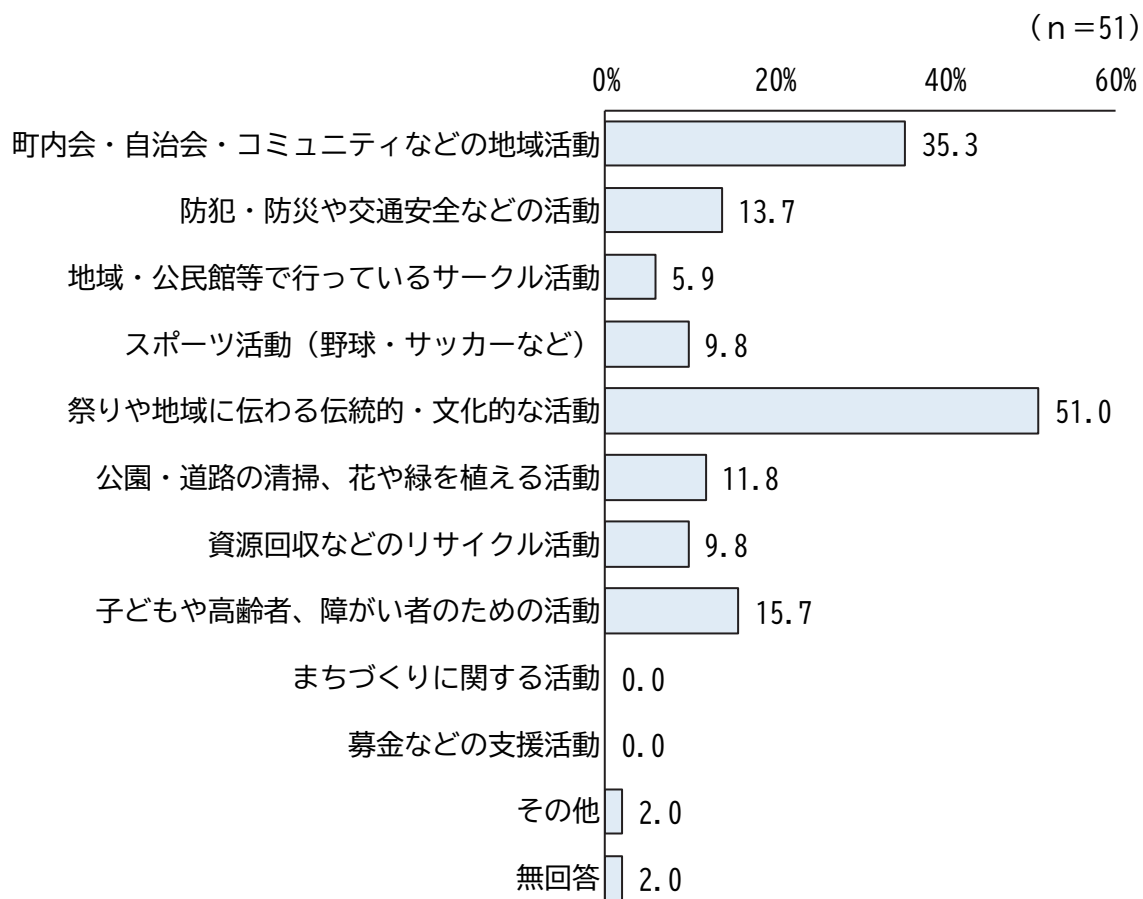
特に、19 歳～22 歳及び 23 歳～29 歳の回答割合は 9 割を超え、他年齢に比べ高い割合となっています。

		上段：件数 下段：構成比 (%)			
		全体	参加している	参加していない	無回答
全体		601 100.0	51 8.5	544 90.5	6 1.0
年齢 (3 区分)	15歳～18歳	191 100.0	21 11.0	169 88.5	1 0.5
	19歳～22歳	121 100.0	9 7.4	109 90.1	3 2.5
	23歳～29歳	269 100.0	19 7.1	249 92.6	1 0.4

【問 12 で「1. 参加している」を選択した方にうかがいます。】

問 12－1 その地域活動は何ですか。（あてはまる番号をすべて選択）

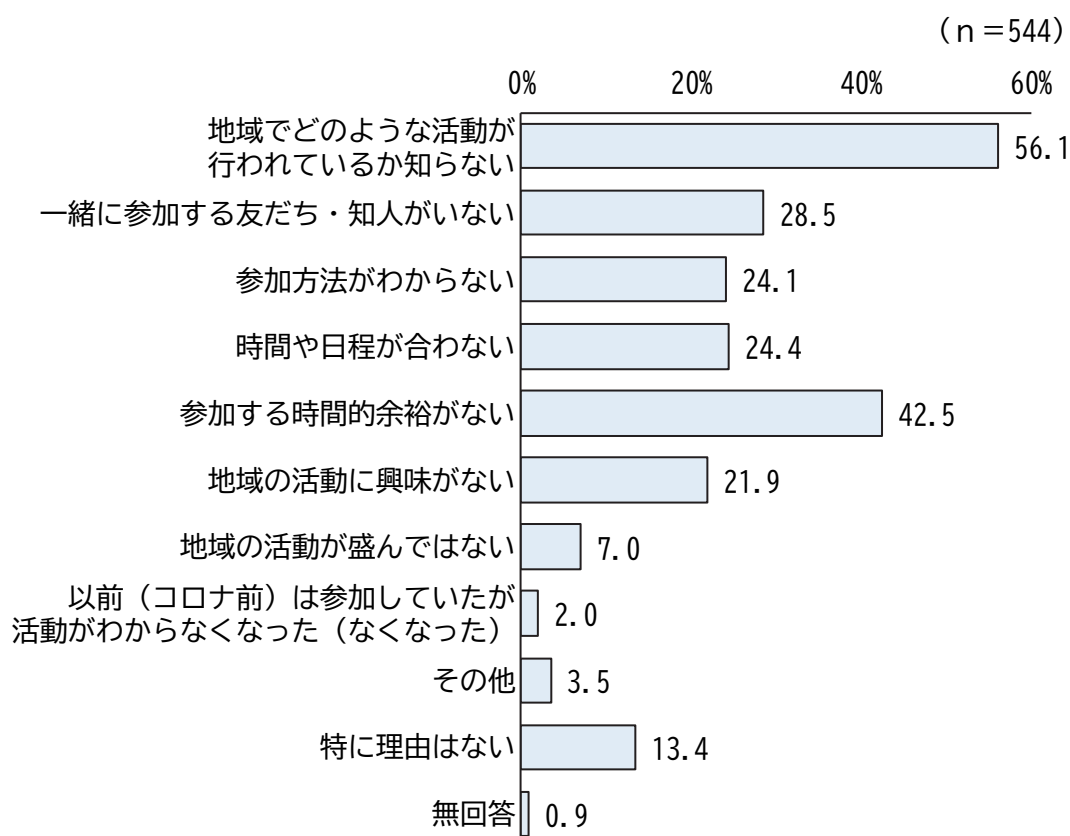
「参加している地域活動」については、「祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動」が 51.0% で最も多く、次いで「町内会・自治会・コミュニティなどの地域活動」が 35.3%、「子どもや高齢者、障がい者のための活動」が 15.7%となっています。



【問 12 で「2. 参加していない」を選択した方にうかがいます。】

問 12－2 地域活動に参加していない理由は何ですか。（あてはまる番号をすべて選択）

「地域活動に参加していない理由」については、「地域でどのような活動が行われているか知らない」が 56.1%で最も多く、次いで「参加する時間的余裕がない」が 42.5%、「一緒に参加する友だち・知人がいない」が 28.5%となっています。



【15～29 歳調査】

【クロス集計：年齢別】

「地域活動に参加していない理由」について、年齢別でみると、すべての年齢で「地域でどのような活動が行われているか知らない」の回答割合が高い傾向にあります。

特に、19 歳～22 歳の回答割合は6 割台半ばと他年齢に比べ高い割合となっています。

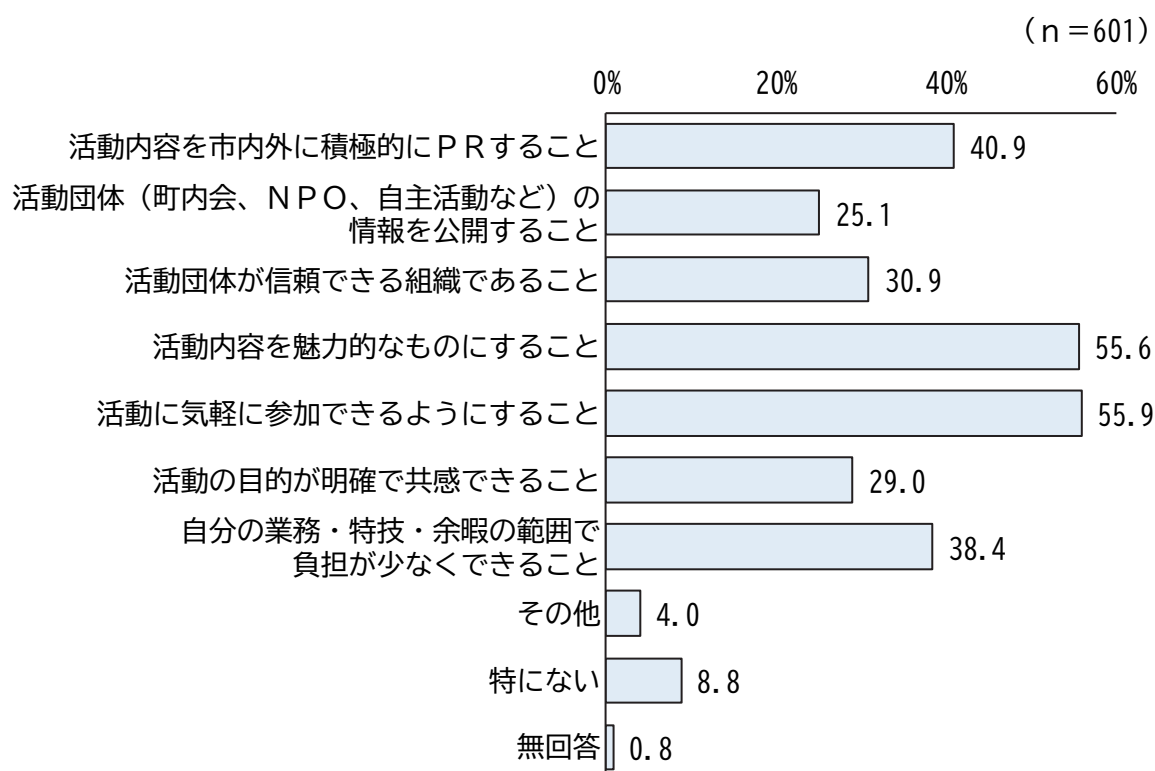
上段：件数 下段：構成比（％）

		全体	地域でどのような活動が行われているか知らない	一緒に参加する友だち・知人がいない	参加方法がわからない	時間や日程が合わない	参加する時間的余裕がない	地域の活動に興味がない	地域の活動が盛んではない	以前（コロナ前）は参加していたが活動がなくなった（なかつた）
全体		544 100.0	305 56.1	155 28.5	131 24.1	133 24.4	231 42.5	119 21.9	38 7.0	11 2.0
年齢 （3 区分）	15歳～18歳	169 100.0	82 48.5	36 21.3	29 17.2	43 25.4	73 43.2	37 21.9	12 7.1	6 3.6
	19歳～22歳	109 100.0	70 64.2	43 39.4	30 27.5	23 21.1	54 49.5	26 23.9	12 11.0	1 0.9
	23歳～29歳	249 100.0	142 57.0	70 28.1	68 27.3	64 25.7	96 38.6	55 22.1	14 5.6	4 1.6

		その他	特に理由はない	無回答
全体		19 3.5	73 13.4	5 0.9
年齢 （3 区分）	15歳～18歳	6 3.6	28 16.6	1 0.6
	19歳～22歳	3 2.8	13 11.9	1 0.9
	23歳～29歳	9 3.6	30 12.0	1 0.4

問 13 地域活動に多くの人に参加するために必要なことはどのようなことだと思いますか。（あてはまる番号をすべて選択）

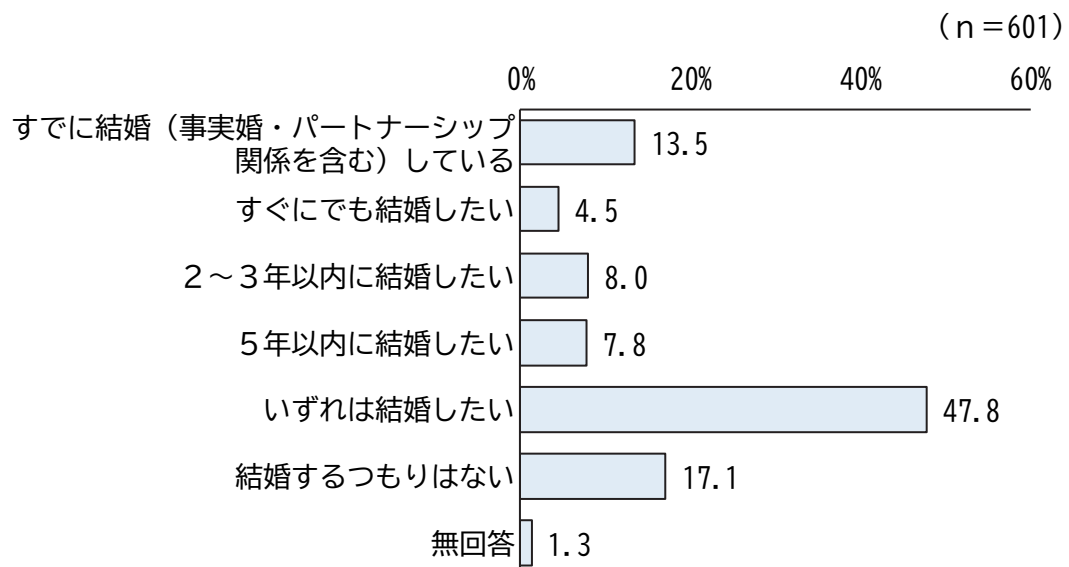
「地域活動への参加に必要だと思うこと」については、「活動に気軽に参加できるようにすること」が 55.9%で最も多く、次いで「活動内容を魅力的なものにすること」が 55.6%、「活動内容を市内外に積極的に P R すること」が 40.9%となっています。



5 結婚への意識と子育てについてうかがいます

問 14 あなたは、将来、結婚したいですか。（あてはまる番号 1 つを選択）

「将来の結婚に対する意識」については、「いずれは結婚したい」が 47.8%で最も多く、次いで「結婚するつもりはない」が 17.1%、「すでに結婚（事実婚・パートナーシップ関係を含む）している」が 13.5%となっています。



【クロス集計：性・年齢別】

「将来の結婚に対する意識」について、性・年齢別でみると、女性の 23 歳～29 歳では、「すでに結婚（事実婚・パートナーシップ関係を含む）している」の回答割合が高い傾向にあります。

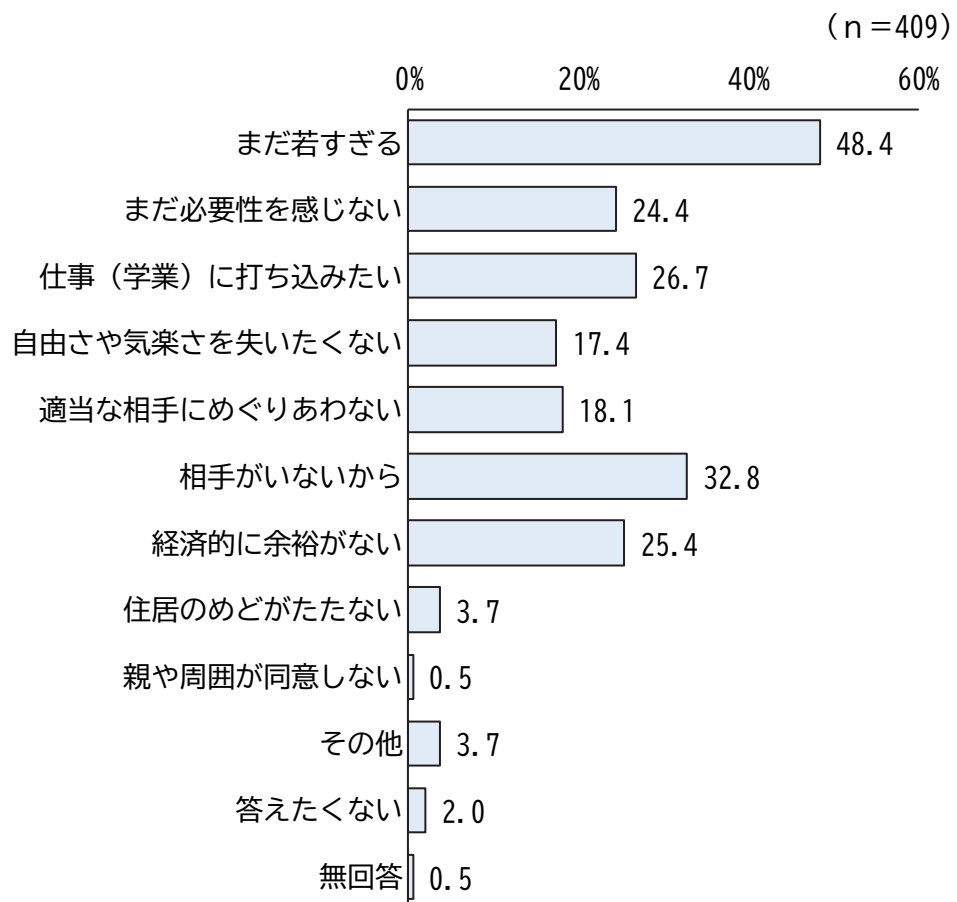
一方、男性のすべての年齢と女性の 15 歳～18 歳及び 19 歳～22 歳では「いずれは結婚したい」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比（％）							
		全体	すでに結婚（事実婚・パートナーシップ関係を含む）している	すぐにでも結婚したい	2～3 年以内に結婚したい	5 年以内に結婚したい	いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	無回答
全体		601 100.0	81 13.5	27 4.5	48 8.0	47 7.8	287 47.8	103 17.1	8 1.3
男性	15歳～18歳	77 100.0	- -	- -	- -	4 5.2	60 77.9	11 14.3	2 2.6
	19歳～22歳	51 100.0	- -	- -	3 5.9	3 5.9	37 72.5	8 15.7	- -
	23歳～29歳	103 100.0	18 17.5	7 6.8	16 15.5	11 10.7	28 27.2	22 21.4	1 1.0
女性	15歳～18歳	112 100.0	- -	2 1.8	- -	3 2.7	84 75.0	23 20.5	- -
	19歳～22歳	69 100.0	2 2.9	1 1.4	8 11.6	15 21.7	31 44.9	10 14.5	2 2.9
	23歳～29歳	163 100.0	48 29.4	17 10.4	20 12.3	9 5.5	46 28.2	22 13.5	1 0.6

【問 14 で「2. すぐにでも結婚したい」～「5. いずれは結婚したい」を選択した方に
うかがいます。】

問 14－1 あなたが今、結婚していない理由をお答えください。
(あてはまる番号を3つまで選択)

「結婚していない理由」については、「まだ若すぎる」が48.4%で最も多く、次いで「相手がい
ないから」が32.8%、「仕事（学業）に打ち込みたい」が26.7%となっています。



【クロス集計：性・年齢別】

「結婚していない理由」について、性・年齢別でみると、23 歳～29 歳では、男女ともに「相手がいないから」の回答割合が高い傾向にあります。

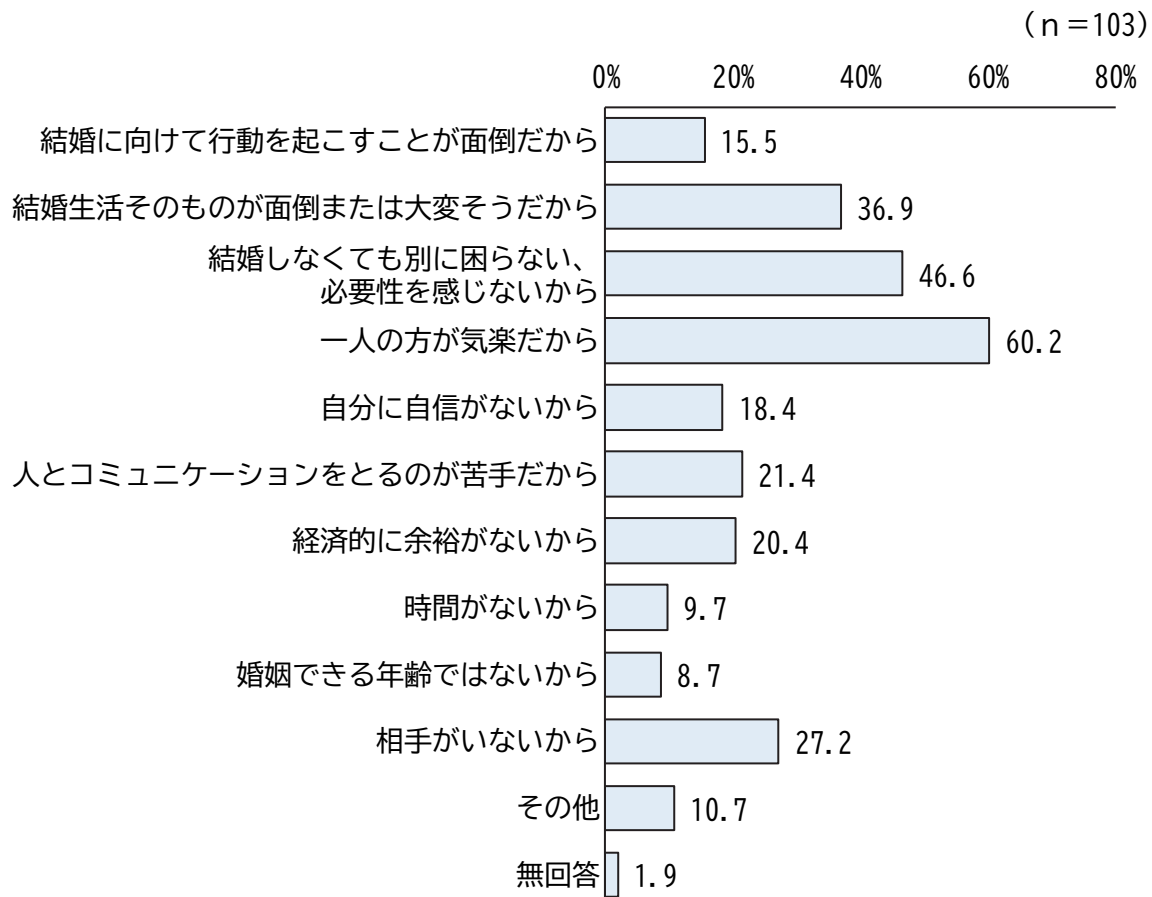
一方、15 歳～18 歳及び 19 歳～22 歳では、男女ともに「まだ若すぎる」の回答割合が高い傾向にあります。

上段：件数 下段：構成比（％）												
		全体	まだ若すぎる	まだ必要性を感じない	仕事（学業）に打ち込みたい	自由さや気楽さを失いたくない	めぐりあわない	適当な相手がい	相手がいないから	経済的に余裕がない	住居のめどがたたない	親や周囲が同意しない
全体		405 100.0	195 48.1	99 24.4	109 26.9	71 17.5	74 18.3	133 32.8	104 25.7	15 3.7	2 0.5	
男性	15歳～18歳	64 100.0	52 81.3	14 21.9	17 26.6	5 7.8	5 7.8	15 23.4	12 18.8	3 4.7	- -	
	19歳～22歳	43 100.0	25 58.1	7 16.3	21 48.8	3 7.0	6 14.0	17 39.5	15 34.9	- -	- -	
	23歳～29歳	62 100.0	5 8.1	13 21.0	9 14.5	9 14.5	19 30.6	28 45.2	19 30.6	2 3.2	1 1.6	
女性	15歳～18歳	89 100.0	80 89.9	24 27.0	28 31.5	12 13.5	7 7.9	19 21.3	6 6.7	1 1.1	- -	
	19歳～22歳	55 100.0	30 54.5	15 27.3	24 43.6	13 23.6	10 18.2	11 20.0	26 47.3	1 1.8	1 1.8	
	23歳～29歳	92 100.0	3 3.3	26 28.3	10 10.9	29 31.5	27 29.3	43 46.7	26 28.3	8 8.7	- -	
		その他	答えたくない	無回答								
全体		14 3.5	8 2.0	2 0.5								
男性	15歳～18歳	3 4.7	- -	1 1.6								
	19歳～22歳	1 2.3	1 2.3	1 2.3								
	23歳～29歳	4 6.5	3 4.8	- -								
女性	15歳～18歳	2 2.2	1 1.1	- -								
	19歳～22歳	- -	- -	- -								
	23歳～29歳	4 4.3	3 3.3	- -								

【問 14 で「6. 結婚するつもりはない」を選択した方にうかがいます。】

問 14－2 結婚するつもりがないのはなぜですか。（あてはまる番号をすべて選択）

「結婚するつもりがない理由」については、「一人の方が気楽だから」が 60.2%で最も多く、次いで「結婚しなくても別に困らない、必要性を感じないから」が 46.6%、「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」が 36.9%となっています。



【クロス集計：性・年齢別】

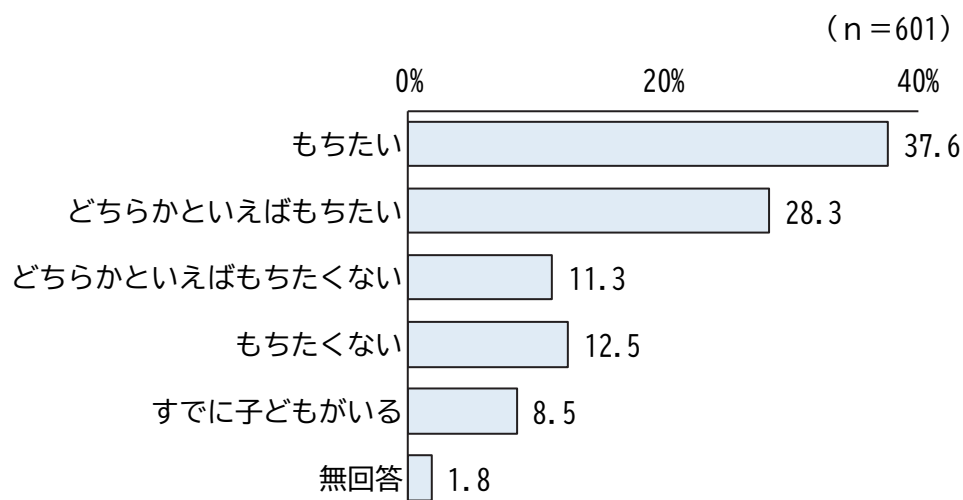
「結婚するつもりがない理由」について、性・年齢別でみると、男性の15歳～18歳では「一人の方が気楽だから」、「相手がいないから」、19歳～22歳及び23歳～29歳の男性では「一人の方が気楽だから」の回答割合が高い傾向にあります。

一方、女性の19歳～22歳では「結婚しなくても別に困らない、必要性を感じないから」、15歳～18歳及び23～29歳の女性では「一人の方が気楽だから」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比（％）												
		全体	結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから	結婚生活そのものが面倒または大変そうだから	結婚しなくても別に困らない、必要性を感じないから	一人の方が気楽だから	自分に自信がないから	人とコミュニケーションをとるのが苦手だから	経済的に余裕がないから	時間がないから	婚姻できる年齢ではないから	相手がいないから	その他	無回答
全体		96 100.0	15 15.6	35 36.5	45 46.9	59 61.5	18 18.8	20 20.8	20 20.8	10 10.4	7 7.3	27 28.1	9 9.4	2 2.1
男性	15歳～18歳	11 100.0	- -	3 27.3	4 36.4	5 45.5	4 36.4	1 9.1	2 18.2	- -	2 18.2	5 45.5	- -	1 9.1
	19歳～22歳	8 100.0	2 25.0	3 37.5	5 62.5	5 62.5	- -	2 25.0	4 50.0	- -	1 12.5	4 50.0	1 12.5	- -
	23歳～29歳	22 100.0	4 18.2	6 27.3	9 40.9	13 59.1	1 4.5	3 13.6	5 22.7	3 13.6	- -	6 27.3	2 9.1	1 4.5
女性	15歳～18歳	23 100.0	2 8.7	11 47.8	12 52.2	14 60.9	4 17.4	6 26.1	4 17.4	2 8.7	4 17.4	2 8.7	3 13.0	- -
	19歳～22歳	10 100.0	2 20.0	2 20.0	6 60.0	5 50.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	- -	2 20.0	1 10.0	- -
	23歳～29歳	22 100.0	5 22.7	10 45.5	9 40.9	17 77.3	7 31.8	5 22.7	4 18.2	3 13.6	- -	8 36.4	2 9.1	- -

問 15 あなたは将来、お子さんをもちたいと思いますか。(あてはまる番号1つを選択)

「将来、子どもをもちたいか」については、「もちたい」が37.6%で最も多く、次いで「どちらかといえばもちたい」が28.3%、「もちたくない」が12.5%となっています。



【クロス集計：性・年齢別】

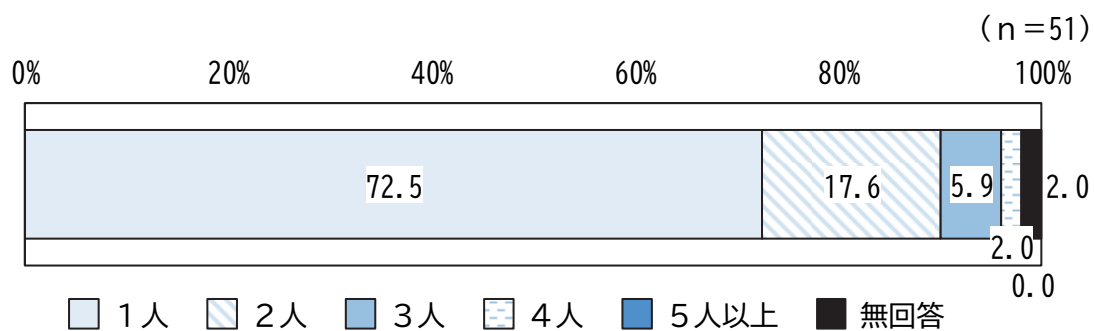
「将来、子どもをもちたいか」について、性・年齢別でみると、性別・年齢を問わず「もちたい」もしくは「どちらかといえばもちたい」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比（％）						
		全 体	も ち た い	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	も ち た く な い	す で に 子 ど も が い る	無 回 答
全体		601 100.0	226 37.6	170 28.3	68 11.3	75 12.5	51 8.5	11 1.8
男性	15歳～18歳	77 100.0	28 36.4	36 46.8	9 11.7	2 2.6	－ －	2 2.6
	19歳～22歳	51 100.0	24 47.1	15 29.4	4 7.8	7 13.7	－ －	1 2.0
	23歳～29歳	103 100.0	37 35.9	31 30.1	9 8.7	15 14.6	9 8.7	2 1.9
女性	15歳～18歳	112 100.0	40 35.7	32 28.6	14 12.5	26 23.2	－ －	－ －
	19歳～22歳	69 100.0	38 55.1	17 24.6	6 8.7	6 8.7	1 1.4	1 1.4
	23歳～29歳	163 100.0	55 33.7	38 23.3	23 14.1	15 9.2	30 18.4	2 1.2

【問 15 で「5. すでに子どもがいる」を選択した方にうかがいます。】

問 15 お子さんの人数を教えてください。

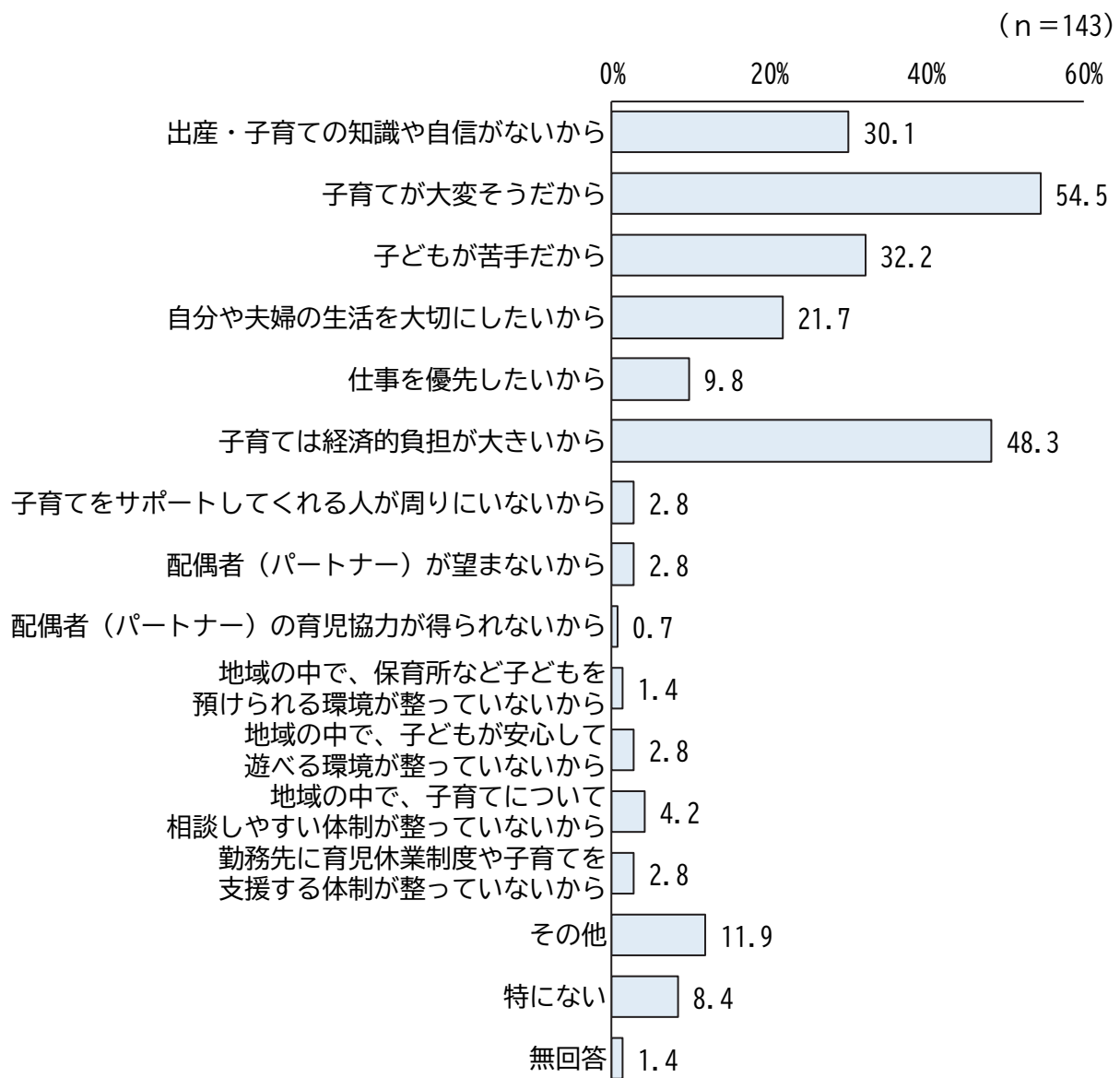
「子どもの人数」については、「1 人」が 72.5%で最も多く、次いで「2 人」が 17.6%、「3 人」が 5.9%となっています。



【問 15 で「3. どちらかといえばもちたくない」「4. もちたくない」を選択した方に
うかがいます。】

問 15－1 将来お子さんをもちたいと思わない理由をお答えください。
(あてはまる番号をすべて選択)

「子どもをもちたいと思わない理由」については、「子育てが大変そうだから」が 54.5%で最も多く、次いで「子育ては経済的負担が大きいから」が 48.3%、「子どもが苦手だから」が 32.2%となっています。



【クロス集計：性・年齢別】

「子どもをもちたいと思わない理由」について、性・年齢別でみると、男性ではすべての年齢で「子育ては経済的負担が大きいから」の回答割合が高い傾向にあります。

また、男性の15～18歳では「子育てが大変そうだから」の回答割合も高い傾向にあります。

一方、女性はすべての年齢で「子育てが大変そうだから」の回答割合が高い傾向にあります。

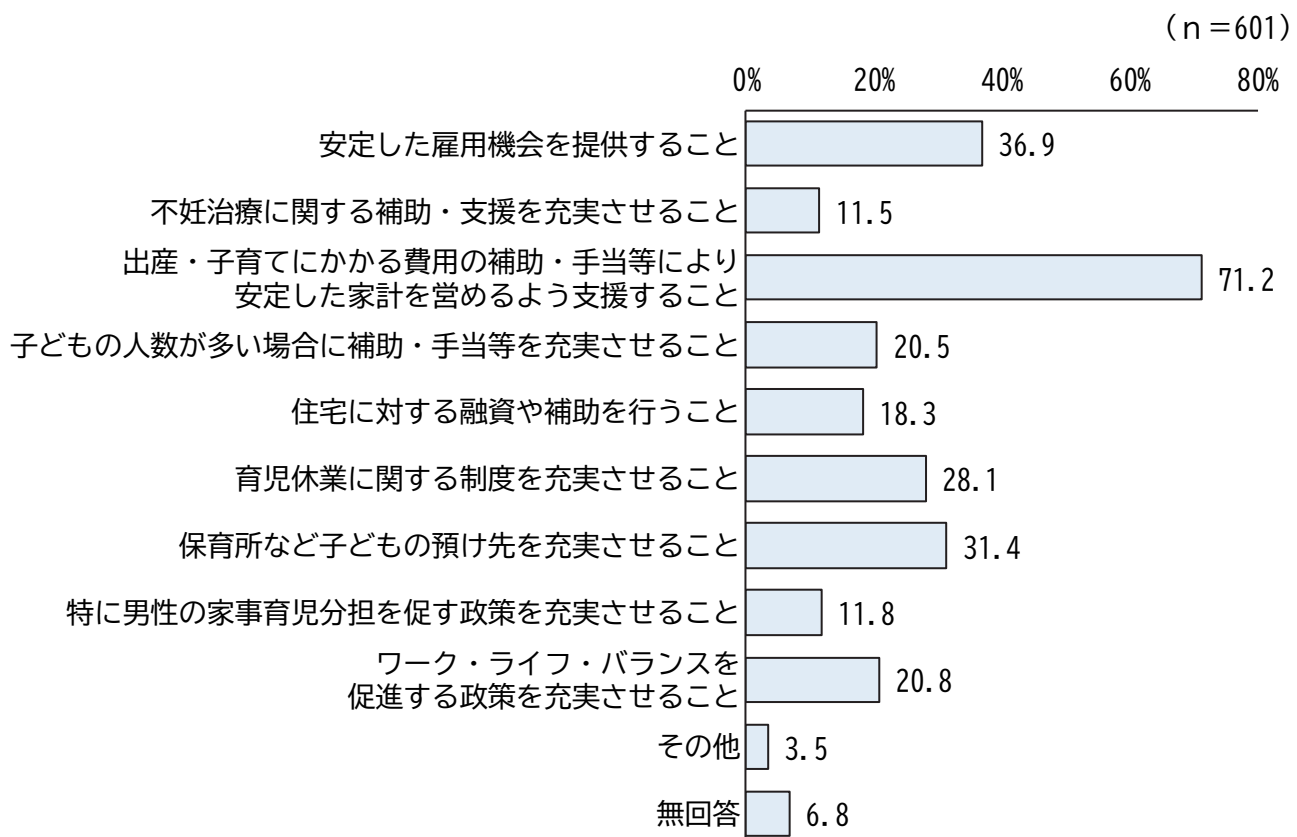
上段：件数 下段：構成比（％）

		全体	出産・子育ての知識や自信がないから	子育てが大変そうだから	子どもが苦手だから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	仕事を優先したいから	子育ては経済的負担が大きいから	子育てをサポートしてくれる人が周りにいないから	望まないから（パートナーが）	配偶者（パートナー）の育児協力が得られないから	子どもを預けられない環境が	地域の中で、子どもが安心して遊べる環境が	地域の中で、子どもが安心して遊べる環境が	地域の中で、子どもが安心して遊べる環境が
全体		136 100.0	41 30.1	75 55.1	44 32.4	29 21.3	13 9.6	68 50.0	3 2.2	4 2.9	1 0.7	2 1.5	4 2.9	6 4.4	
男性	15歳～18歳	11 100.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2	3 27.3	2 18.2	6 54.5	-	2 18.2	-	-	-	-	-
	19歳～22歳	11 100.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2	1 9.1	-	7 63.6	-	-	-	-	1 9.1	1 9.1	
	23歳～29歳	24 100.0	4 16.7	7 29.2	4 16.7	4 16.7	1 4.2	10 41.7	-	2 8.3	-	-	-	1 4.2	
女性	15歳～18歳	40 100.0	13 32.5	27 67.5	18 45.0	10 25.0	4 10.0	19 47.5	1 2.5	-	-	-	1 2.5	1 2.5	
	19歳～22歳	12 100.0	4 33.3	8 66.7	7 58.3	3 25.0	2 16.7	6 50.0	1 8.3	-	-	-	1 8.3	1 8.3	
	23歳～29歳	38 100.0	14 36.8	21 55.3	11 28.9	8 21.1	4 10.5	20 52.6	1 2.6	-	1 2.6	2 5.3	1 2.6	2 5.3	

		子育てを先きに支援する業体制度が	その他	特にな	無回答
全体		4 2.9	16 11.8	12 8.8	1 0.7
男性	15歳～18歳	-	1 9.1	1 9.1	-
	19歳～22歳	-	2 18.2	2 18.2	-
	23歳～29歳	-	5 20.8	6 25.0	-
女性	15歳～18歳	1 2.5	1 2.5	1 2.5	-
	19歳～22歳	-	2 16.7	-	-
	23歳～29歳	3 7.9	5 13.2	2 5.3	1 2.6

問 16 子どもを安心して産み育てることができるための施策として、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまる番号を3つまで選択）

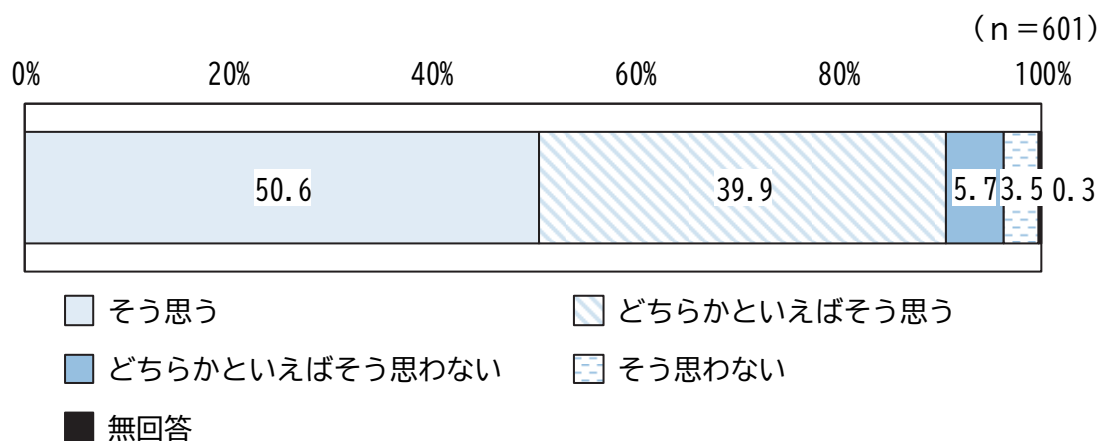
「子どもを安心して産み育てるために重要だと思う施策」については、「出産・子育てにかかる費用の補助・手当等により安定した家計を営めるよう支援すること」が71.2%で最も多く、次いで「安定した雇用機会を提供すること」が36.9%、「保育所など子どもの預け先を充実させること」が31.4%となっています。



6 あなた自身の考えについてうかがいます

問 17 あなたは、今、幸せですか。あなたの実感をお答えください。
(あてはまる番号1つを選択)

「幸せに対する実感」については、「そう思う」が50.6%で最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が39.9%、「どちらかといえばそう思わない」が5.7%となっています。



【クロス集計：年齢別】

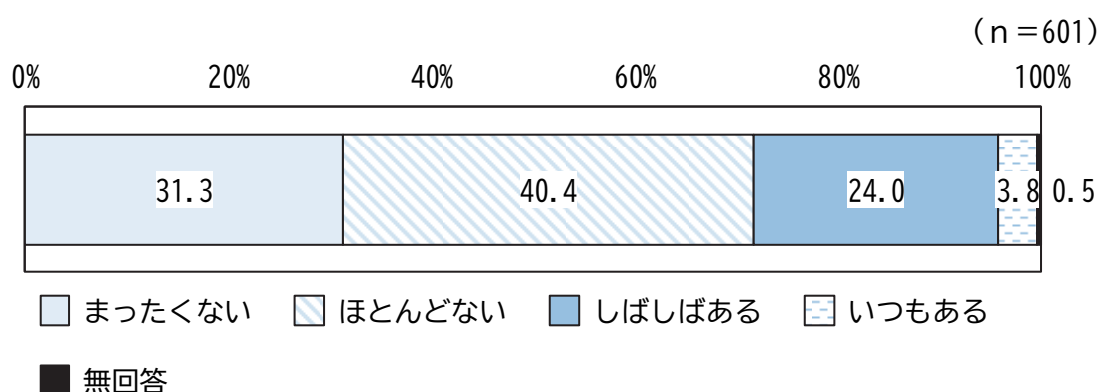
「幸せに対する実感」について、年齢別でみると、すべての年齢で「そう思う」の回答割合が高い傾向にあります。

特に、15 歳～18 歳の回答割合は5 割台半ばと他年齢に比べ高い割合となっています。

		上段：件数 下段：構成比（％）					
		全体	そう 思う	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答
全体		601 100.0	304 50.6	240 39.9	34 5.7	21 3.5	2 0.3
年 齢 （ 3 区 分 ）	15歳～18歳	191 100.0	105 55.0	69 36.1	12 6.3	4 2.1	1 0.5
	19歳～22歳	121 100.0	62 51.2	53 43.8	4 3.3	2 1.7	- -
	23歳～29歳	269 100.0	128 47.6	111 41.3	16 5.9	14 5.2	- -

問 18 あなたは孤独であると感じることがありますか。(あてはまる番号1つを選択)

「孤独だと感じるか」については、「ほとんどない」が40.4%で最も多く、次いで「まったくない」が31.3%、「しばしばある」が24.0%となっています。



【クロス集計：年齢別】

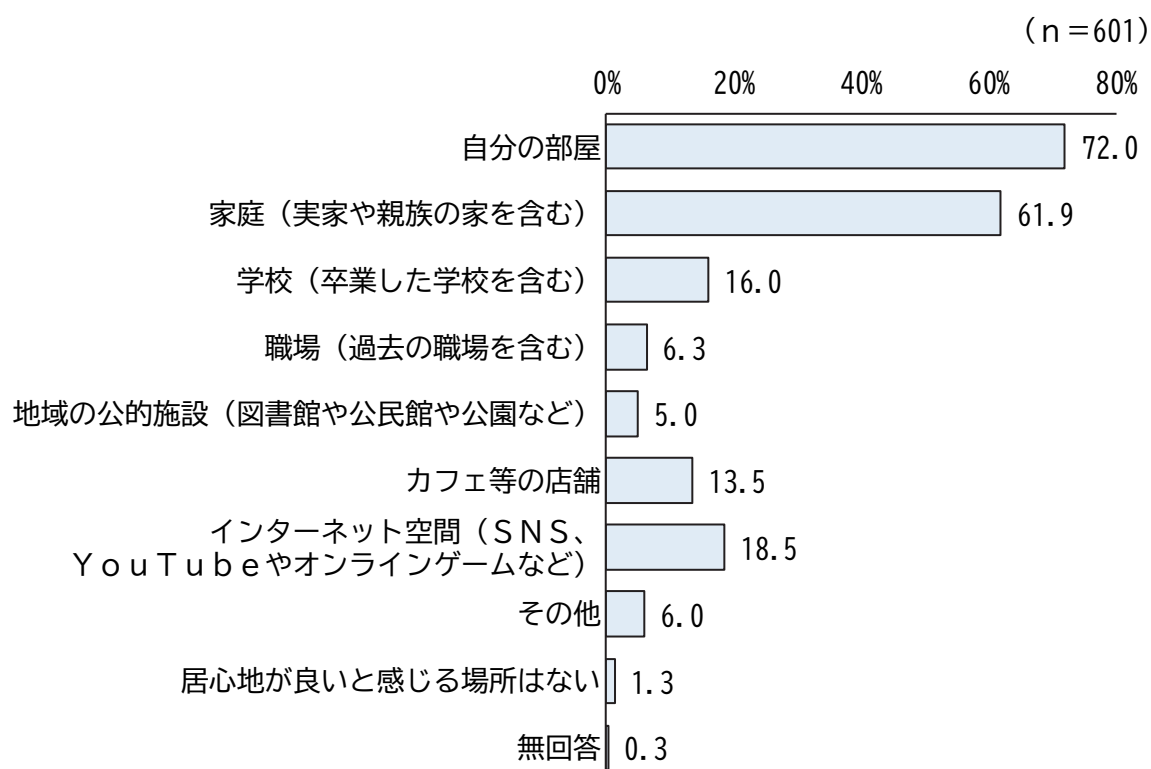
「孤独だと感じるか」について、年齢別でみると、すべての年齢で「ほとんどない」の回答割合が高い傾向にあります。

特に、23 歳～29 歳の回答割合は4 割を超え、他年齢に比べ高い割合となっています。

		上段：件数 下段：構成比（％）					
		全体	まったく ない	ほとん どない	しばし ばある	いつ もある	無 回 答
全体		601 100.0	188 31.3	243 40.4	144 24.0	23 3.8	3 0.5
年 齢 （ 3 区 分 ）	15歳～18歳	191 100.0	65 34.0	73 38.2	44 23.0	7 3.7	2 1.0
	19歳～22歳	121 100.0	39 32.2	47 38.8	31 25.6	4 3.3	- -
	23歳～29歳	269 100.0	80 29.7	113 42.0	66 24.5	10 3.7	- -

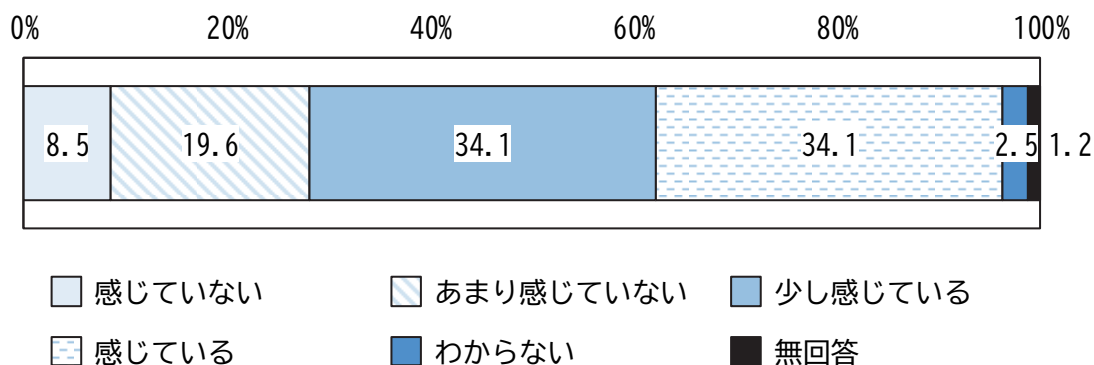
問 19 あなたが普段、居心地が良いと感じる場所（ほっとできる場所）はどこですか。
（あてはまる番号をすべて選択）

「居心地が良いと感じる場所（ほっとできる場所）」については、「自分の部屋」が 72.0%で最も多く、次いで「家庭（実家や親族の家を含む）」が 61.9%、「インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）」が 18.5%となっています。



問 20 あなたは自分の将来に不安を感じることはありますか。
(あてはまる番号1つを選択)

「将来への不安」については、「少し感じている」、「感じている」がそれぞれ 34.1%で最も多く、次いで「あまり感じていない」が 19.6%、「感じていない」が 8.5%となっています。
(n=601)



【クロス集計：年齢別】

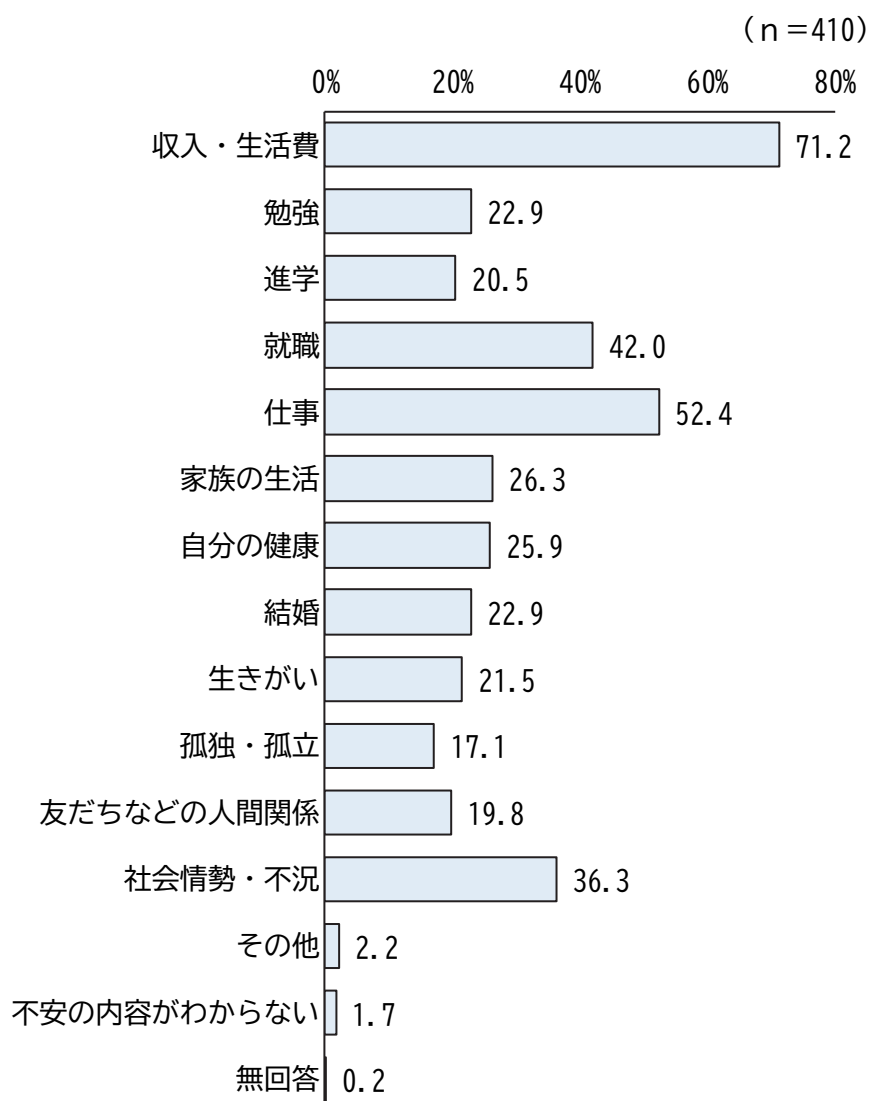
「将来への不安」について、年齢別でみると、15 歳～18 歳及び 19 歳～22 歳では「少し感じている」の回答割合が高い傾向にある一方で、23 歳～29 歳では「感じている」の回答割合が高い傾向となっています。

		上段：件数 下段：構成比（％）						
		全 体	感 じ て い な い	あ ま り 感 じ て い な い	少 し 感 じ て い る	感 じ て い る	わ か ら な い	無 回 答
全体		601 100.0	51 8.5	118 19.6	205 34.1	205 34.1	15 2.5	7 1.2
年 齢 （ 3 区 分 ）	15歳～18歳	191 100.0	13 6.8	35 18.3	71 37.2	64 33.5	6 3.1	2 1.0
	19歳～22歳	121 100.0	16 13.2	23 19.0	46 38.0	32 26.4	3 2.5	1 0.8
	23歳～29歳	269 100.0	20 7.4	57 21.2	83 30.9	101 37.5	5 1.9	3 1.1

【問 20 で「3. 少し感じている」「4. 感じている」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 20－1 将来への不安は何ですか。（あてはまる番号をすべて選択）

「将来への不安を感じる要因」については、「収入・生活費」が71.2%で最も多く、次いで「仕事」が52.4%、「就職」が42.0%となっています。



【15～29 歳調査】

【クロス集計：年齢別】

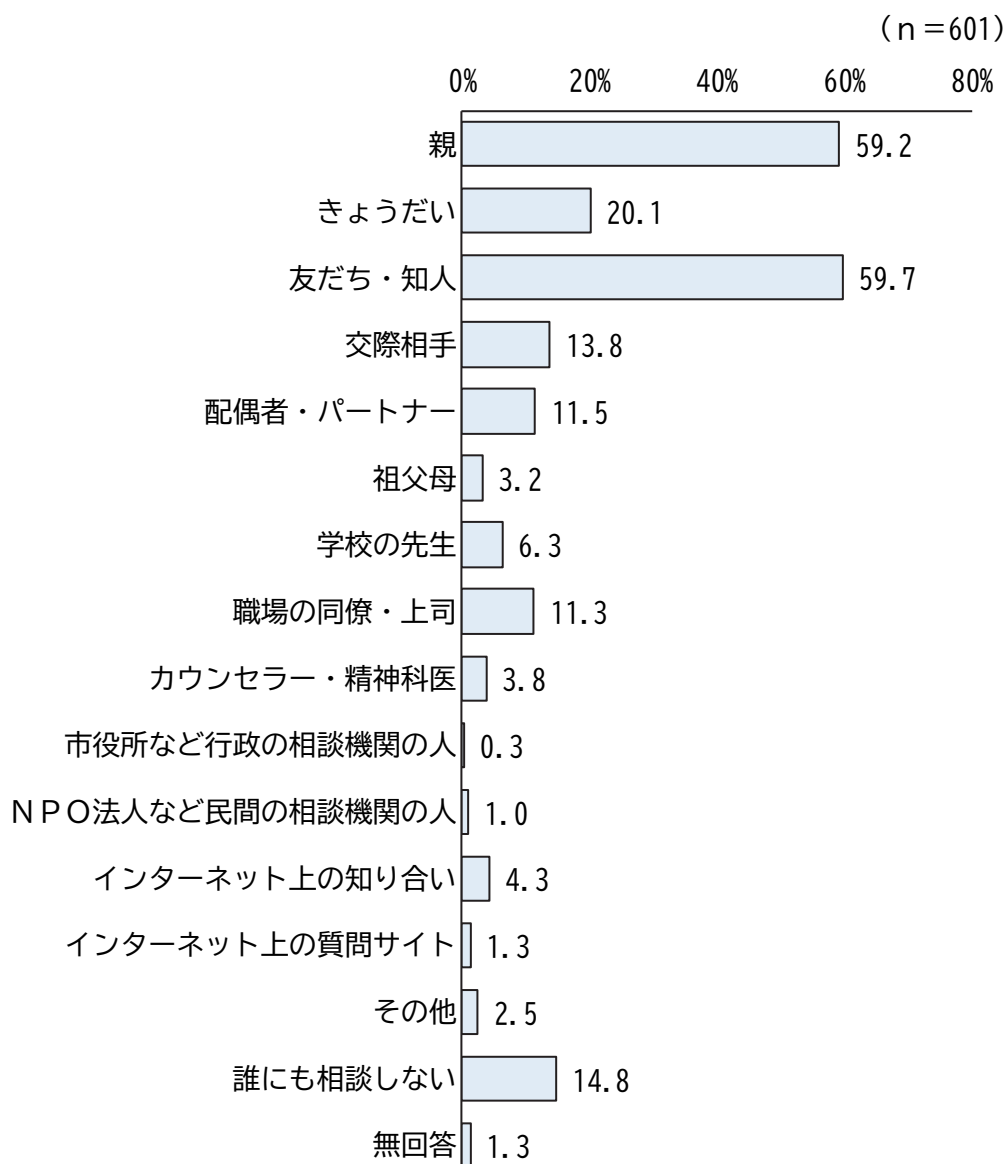
「将来への不安を感じる要因」について、年齢別でみると、15 歳～18 歳では「就職」の回答割合が高い傾向にある一方、19 歳～22 歳及び 23 歳～29 歳では「収入・生活費」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比（％）									
		全体	収入・生活費	勉強	進学	就職	仕事	家族の生活	自分の健康	結婚	生きがい
全体		410 100.0	292 71.2	94 22.9	84 20.5	172 42.0	215 52.4	108 26.3	106 25.9	94 22.9	88 21.5
年齢 （3区分）	15歳～18歳	135 100.0	75 55.6	71 52.6	78 57.8	94 69.6	70 51.9	15 11.1	25 18.5	17 12.6	24 17.8
	19歳～22歳	78 100.0	57 73.1	15 19.2	5 6.4	50 64.1	47 60.3	18 23.1	16 20.5	21 26.9	15 19.2
	23歳～29歳	184 100.0	147 79.9	8 4.3	1 0.5	26 14.1	92 50.0	67 36.4	61 33.2	55 29.9	46 25.0

		孤独・孤立	友だちなどの人間関係	社会情勢・不況	その他	不安の内容がわからない	無回答
全体		70 17.1	81 19.8	149 36.3	9 2.2	7 1.7	1 0.2
年齢 (3 区分)	15歳～18歳	18 13.3	44 32.6	38 28.1	1 0.7	2 1.5	1 0.7
	19歳～22歳	16 20.5	17 21.8	27 34.6	3 3.8	1 1.3	-
	23歳～29歳	33 17.9	19 10.3	78 42.4	5 2.7	3 1.6	-

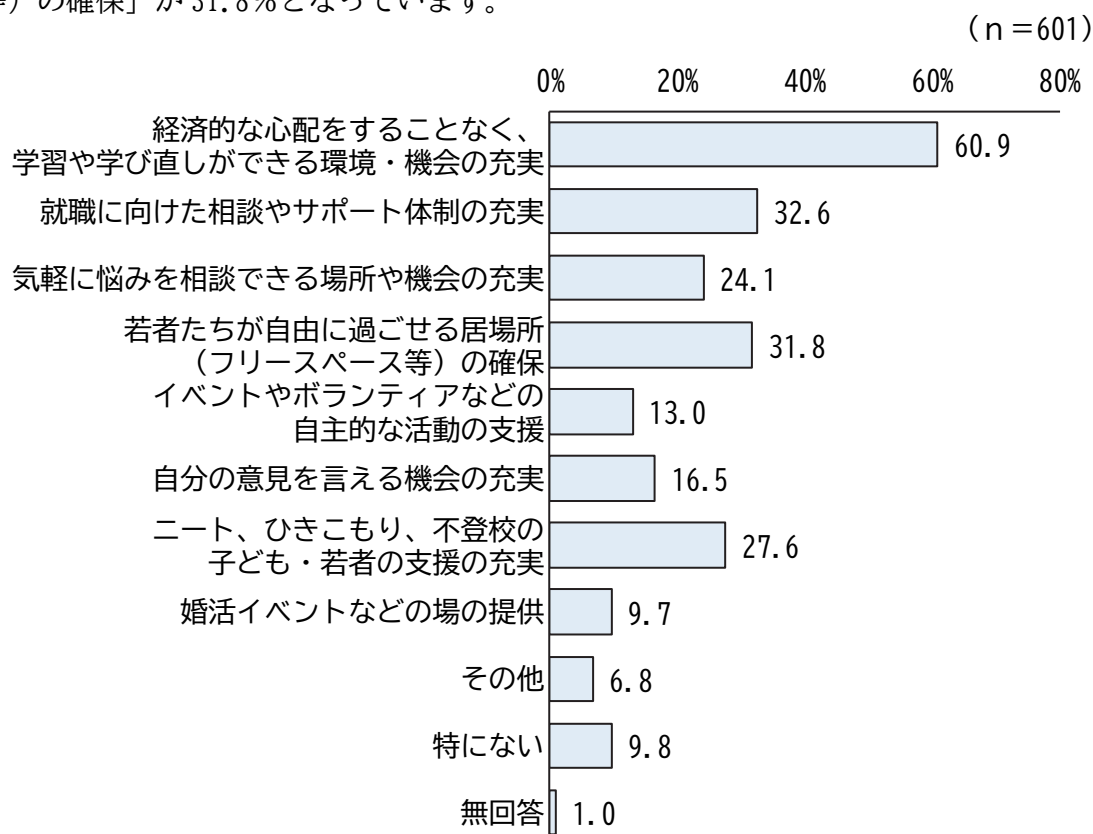
問 21 普段、悩み事や不安を誰に相談していますか。(あてはまる番号をすべて選択)

「悩み事や不安の相談相手」については、「友だち・知人」が 59.7%で最も多く、次いで「親」が 59.2%、「きょうだい」が 20.1%となっています。



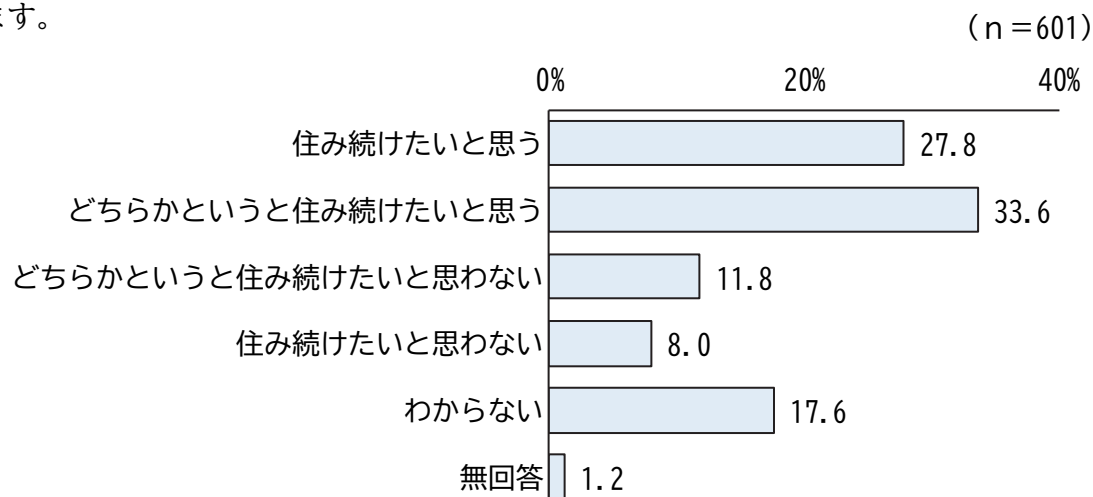
問 22 子どもや若者のために、あきる野市が特に取り組むべきことは何だと思いますか。
(あてはまる番号をすべて選択)

「子どもや若者のために、あきる野市が特に取り組むべきこと」については、「経済的な心配をすることなく、学習や学び直しができる環境・機会の充実」が 60.9%で最も多く、次いで「就職に向けた相談やサポート体制の充実」が 32.6%、「若者たちが自由に過ごせる居場所（フリースペース等）の確保」が 31.8%となっています。



問 23 これからもあきる野市に住み続けたいと思いますか。
(あてはまる番号 1 つを選択)

「今後もあきる野市に住み続けたいか」については、「どちらかというに住み続けたいと思う」が 33.6%で最も多く、次いで「住み続けたいと思う」が 27.8%、「わからない」が 17.6%となっています。



【クロス集計：年齢別】

「今後もあきる野市に住みたいか」について、年齢別でみると、すべての年齢で「どちらか」というと住みたいと思う」の回答割合が高い傾向にあります。

上段：件数 下段：構成比（％）

		全体	住 み 続 け た い と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 わ な い	住 み 続 け た い と 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		601 100.0	167 27.8	202 33.6	71 11.8	48 8.0	106 17.6	7 1.2
年 齢 （ 3 区 分 ）	15歳～18歳	191 100.0	47 24.6	65 34.0	24 12.6	18 9.4	35 18.3	2 1.0
	19歳～22歳	121 100.0	31 25.6	42 34.7	20 16.5	9 7.4	18 14.9	1 0.8
	23歳～29歳	269 100.0	81 30.1	92 34.2	26 9.7	18 6.7	49 18.2	3 1.1

問 24 あきる野市にやってほしいこと、あったらいいなと思うこと、あなたの考えや意見を聞かせてください。

<分類別件数>

No.	分類	件数
1	公共交通網等について	78
2	経済的支援について	41
3	商業施設等について	40
4	市の財政・広報活動等について	29
5	道路・歩道等の整備について	28
6	学校・学習の場について	26
7	遊び場・居場所等について	25
8	行事やイベント、ボランティア活動等について	24
9	防犯・防災対策等について	24
10	定住につながるまちづくりについて	23
11	就労・就業関連について	18
12	交流・相談できる場所について	13
13	子育て支援について	13
14	医療機関等について	4
15	その他	65

1. 公共交通網等について

- ・車を持たない学生としては五日市線の本数が日中は少なく、非常に不便です。ワンマン化などしてでも本数は増やすようJRに働きかけを願いたいです。
- ・東京行きの電車が無くなり、通学にとっても不便。就職先を決める際にも、色々考えないといけない。住みづらい町になってるので、東京行きの電車を復活させるべき。
- ・公共交通機関の充実化。（電車の本数を増やすなど）
- ・五日市線やバスの本数を増やすこと。
- ・モノレールを開通させて交通の便が良くなると嬉しいです。

2. 経済的支援について

- ・高校卒業後から医療費負担が多くなっているので大学生、社会人の医療費負担の軽減。
- ・大学卒業までの教育費無償化。
- ・子育てする上での補助金（チャイルドシートやベビーカーなど、オムツなどの消耗品も含む）をもっと手厚くしてほしい。
- ・結婚している若年層への補助金が増えていけば良いと思う。物価高などの影響で生活が厳しく、子どもが欲しいが中々考えられない。何かしらの形でサポートしていただけるとありがたいです。
- ・コロナ・インフルエンザワクチンの補助。

3. 商業施設等について

- ・もっと若者向けなお店を増やして欲しいです。カラオケとかドンキとかスポッチャとかお願いします。飲食店をもっと増やして欲しいです。
- ・遊園地や大きなショッピングモールなど、あきる野市独自の大きな建物があつたらいい。
- ・おいしい店やオシャレな飲食店が少ない。外食が楽しくなるような街にしてほしい。
- ・商店街の活性化。
- ・秋川駅周辺に色々な飲食店、ビジネスホテルなどを増やしてほしいです。

4. 市の財政・広報活動等について

- ・あきる野市に住んでいるのにあきる野市ならではの魅力や、市政で何が行われているのかが分からないので、広報活動を通じて知れる機会があればいいと思う。
- ・あきる野市の公式ホームページはシンプルですがとても見にくいと感じました。自分の見たい情報がどこにあるのか非常にわかりにくかったです。ご高齢の方でも見やすいように改良していただけたらうれしいです。
- ・若者の経済の興味関心が増えるような取り組み。
- ・あきる野市は自然が豊かで人柄もよく、伝統芸能も盛んな魅力ある街だと思いますが、宣伝の方法が下手なため観光資源を十分に活かせていないと感じます。InstagramやTikTokなどSNSの活用や、インターネットHPを駆使した方がよいのではないのでしょうか。
- ・他の市区町村に比べると、あきる野市は財政的余裕が無いため、もっとふるさと納税を活性化すべきだと考えます。現在、秋川牛や東京しゃもが主な返礼品だと思いますが、あきる野産のとうもろこしをパックや缶詰に加工した物や豊富な木材資源を使い、机や椅子などの家具に加工した物などを返礼品にするのもいいと考えます。

5. 道路・歩道等の整備について

- ・未開通の道路の整備を進めてほしい。道路が整備されれば、外部からも人が訪れやすくなるのではないかな。
- ・川付近を散歩できるように綺麗に整備してほしい。
- ・道路整備を充実してほしいです。場所にもよりますが、駅前でも歩道が狭くて通りづらいことがあるので、自動車レーン、自転車レーン、歩行者レーンという風にわかりやすくしてほしいと思います。
- ・ベビーカーで歩いていると歩道が狭かったりガタガタだったりするので、歩きにくいと感じることがあります。車中心の生活をする方が多いと思いますが、子どもの安全の為に安全な歩道があれば幸いです。
- ・駅周辺の農地開発、道路整備、(引田駅～増戸駅南口を中心に)住宅地や、商業施設として活かせると思う。住む人が増えれば電車の本数が増えるきっかけになると思う。

6. 学校・学習の場について

- ・学校の施設の改修工事。
- ・学校によって義務教育の質に差があると感じるので、教育委員会で教員への指導をしっかりしてほしい。
- ・こどもの実態が多様化しているので、フリースクールのような事業が増えていったらいいなと思います。
- ・スクールバスを走らせる。雨の日中学に行くのが大変だったのでぜひ実現してほしい。
- ・お金の心配なく誰でもが勉強が分からない事があれば聞きにいける場所があったらいいなと思います。

7. 遊び場・居場所等について

- ・もっと子供が遊べる施設が欲しい。スケボーができるところとか。
- ・ボールを用いて遊べる公園などを増やすべきだと考えます。実際、私自身が小学生の時に近くにボールを用いて遊べる公園がなく不自由な思いをした。
- ・きれいに整備された公園を増やしてほしい。
- ・引きこもり、生きづらさ、家庭に居場所がないと感じている20代～の女性の居場所の会があると嬉しい。男女混合の会や男性が主催者の会は、女性特有の悩み・不安などが話せず、都内などで開かれている居場所の会まで通わなければならない。なので、そうした人同士が気軽に集まれる場があると嬉しい。

8. 行事やイベント、ボランティア活動等について

- ・市主催の花火大会。
- ・少子化対策を考えるなら婚活イベントの定期開催。
- ・若者向けのイベントがあればいいと思う。
- ・単発のボランティアがあったら参加しやすいのでアクティボとかに情報を載せて欲しい。
- ・地域に貢献できる活動が何かあるかは興味あります。魅力的なものがあれば参加したいです。

9. 防犯・防災対策等について

- ・秋川駅前（南口）の落書きが多かったり、ゴミが散乱していたりして、治安が悪いように感じるため安心して過ごせるようにして欲しい。
- ・暗い道が多く夜道を歩くのが危ないため、街灯を増やしていただきたいです。
- ・高齢者の多い地域に詐欺や空き巣などの注意喚起をしてほしい。最近詐欺が多い気がするので心配です。
- ・土砂災害警戒区域に擁壁などがあると少し安心できます。
- ・消防団員の増加。

10. 定住につながるまちづくりについて

- ・観光業に力を入れて欲しい。あきる野市は何も無い田舎と言われるのが悔しいので、あきる野市といえば！って感じのインパクトのある象徴的なものが欲しい。
- ・これからも自然と共存していける場所や環境を守って提供してほしい。
- ・豊かな自然環境からなるレジャーや観光に特徴を持ち、良い意味でのんびりとした雰囲気のある今のあきる野の良さを保ちつつ、これから子どもを産み、育てる世代に選ばれるような自治体になってほしい。
- ・若い人も魅力をもつような、住みたいと思うような大きいことを実施してほしい。
- ・学生が借りられる賃貸があると助かる。

11. 就労・就業関連について

- ・企業誘致やスタートアップ企業への支援をするべき。
- ・基本業務がリモートワークで済む企業があきる野市にあれば、移住する人も増えたり出ていく人も減るのかなと思います。もしあるのであれば、検索や案内をわかりやすくしてほしいです。
- ・福祉、教育の現場は人員不足がすごいです。なのに仕事量はとても多く賃金が低いです。地域としてサポートを厚くしてください。
- ・病気や障害などを理由に仕事を見つけるのが大変になってしまう事もあるので、そういう理由があったとしても働ける場所があるとありがたいです。
- ・阿伎留の四季の跡地または場所があれば、シェアオフィスやコワーキングスペース、シェア教室、シェアカフェみたいなチャレンジショップができる総合施設にしたらいいのではと思っている。

12. 交流・相談できる場所について

- ・若者と高齢者が多世代交流できる場の整備など。
- ・若者が気軽に集まれる場所の提供。
- ・生活困窮者や仕事が上手くいかない人に対する補償や気軽に相談できる相談窓口を増やしてほしい。
- ・子育て世帯をもっと積極的に支援してほしい。悩みが本当にある人は自分から発信できないので、「悩みがある人はいつでも相談して下さい」ではなく、1ヶ月に1回など定期的に電話やメールなどを使って話を聞くべきだと思う。
- ・姉妹都市や港区との交流を増やして市外にもアピールしてほしいです。

13. 子育て支援について

- ・子育て世代への支援の充実を望みます。
- ・高齢者の支援も必要だと思いますが、子供に関しての支援を手厚くした方がいいのではないかと思います。
- ・妊娠、出産、育児に対するサポート支援。
- ・陣痛タクシーの配備。
- ・不妊治療や産婦人科の拡充、流産や死産後のアフターケア。

14. 医療機関等について

- ・婦人科が少なすぎて選択肢がない。
- ・誰でも受け入れてくれるクリニック、病院の充実。
- ・精神科や心療内科を充実してほしい。

15. その他

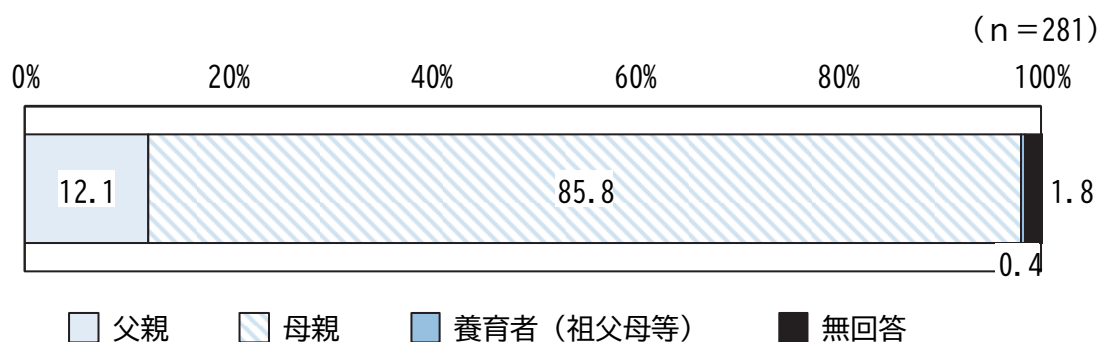
- ・後遺症などの病後サポート。
- ・子育てに関する催し物が多く、孤独を感じてしまいがちな育児も参加者同士で交流することができ、助かっております。
- ・この前成人式に行って式典としては申し分ないが、何かもっと楽しめるようなものがあるといいなと思う。身近な人と話して他の市区町村との格差があると感じた。市内の施設無料割引券とか配ったりしてほしいです。
- ・都市ガスをもっと整備して欲しい。たくさんの家庭で使えるようにして欲しい。
- ・「多様性」のために他の人を認めるようにできること。

(3) ひとり親家庭に対するアンケート調査

1 あなたの世帯などについてうかがいます

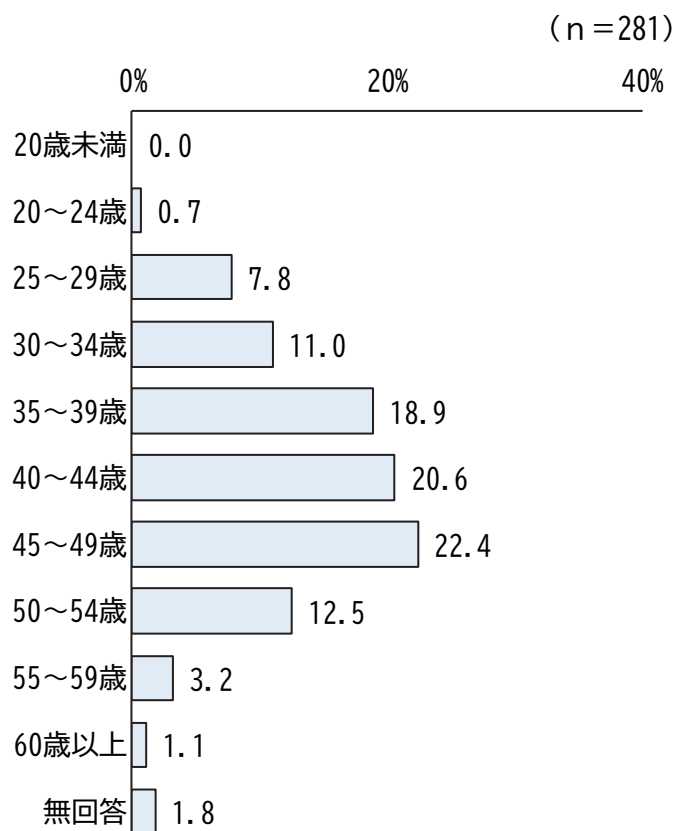
問1 お子さんからみて、あなたはどの関係にあたりますか。
(あてはまる番号1つを選択)

「回答者と子どもの関係」については、「母親」が 85.8%、「父親」が 12.1%となっています。



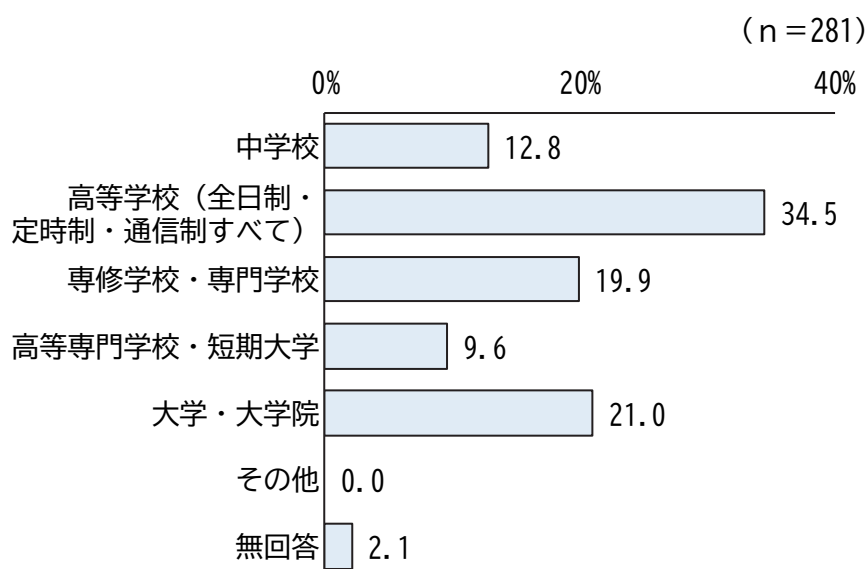
問2 あなたの年齢を教えてください。※令和7年1月1日現在でご記入ください。

「年齢」については、「45～49歳」が 22.4%で最も多く、次いで「40～44歳」が 20.6%、「35～39歳」が 18.9%となっています。



問3 あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(あてはまる番号1つを選択)

「最後に卒業した学校・在学している学校」については、「高等学校（全日制・定時制・通信制すべて）」が34.5%で最も多く、次いで「大学・大学院」が21.0%、「専修学校・専門学校」が19.9%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係別】

「最後に卒業した学校・在学している学校」について、子どもとの関係別でみると、父母ともに「高等学校（全日制・定時制・通信制すべて）」の回答割合が高い傾向にあります。

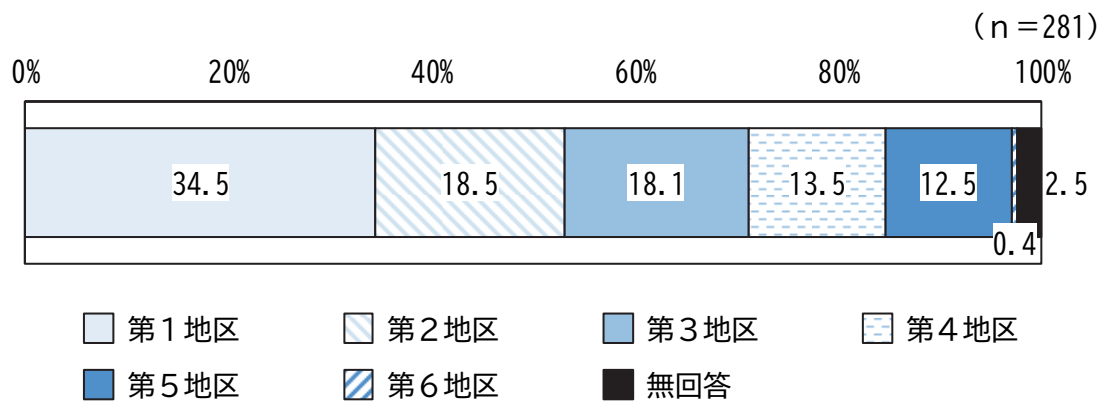
特に、父親の回答割合は4割近くと母親に比べ高い割合となっています。

上段：件数　下段：構成比（％）									
		全体	中学校	高等学校（全日制・定時制・通信制すべて）	専修学校・専門学校	高等専門学校・短期大学	大学・大学院	その他	無回答
全体		281 100.0	36 12.8	97 34.5	56 19.9	27 9.6	59 21.0	－ －	6 2.1
子どもとの関係性	父親	34 100.0	6 17.6	13 38.2	5 14.7	1 2.9	9 26.5	－ －	－ －
	母親	241 100.0	30 12.4	83 34.4	51 21.2	26 10.8	50 20.7	－ －	1 0.4

【ひとり親家庭調査】

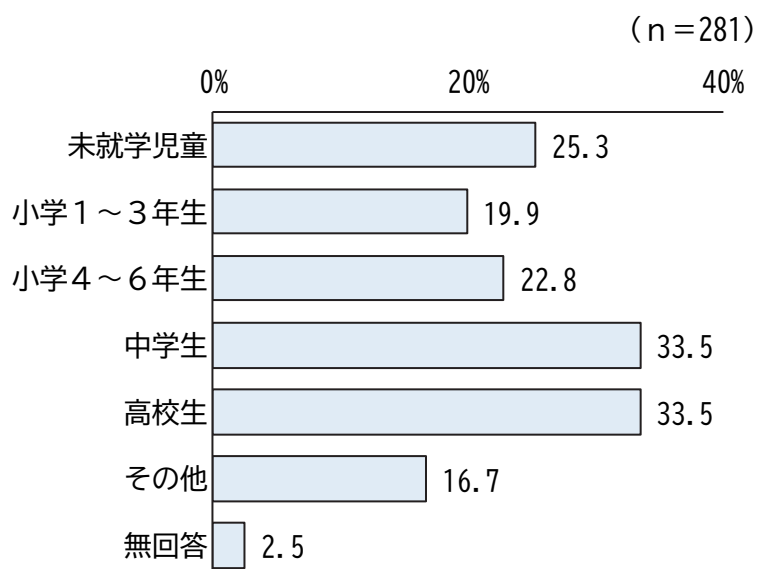
問4 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

「現在の居住地域」については、「第1地区」が34.5%で最も多く、次いで「第2地区」が18.5%、「第3地区」が18.1%となっています。



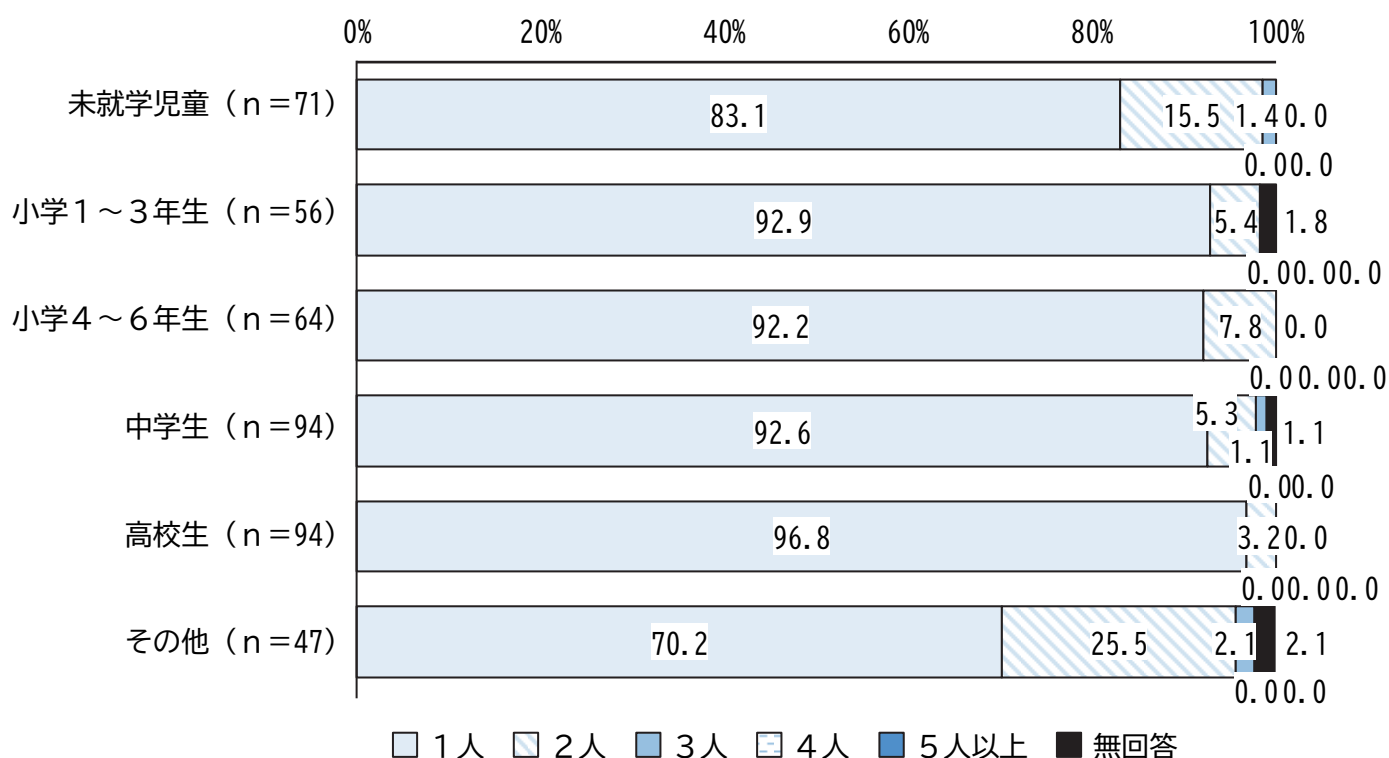
問5 同居しているお子さんや人数について教えてください。
(あてはまる番号をすべて選択し、数字を記入)

「同居している子ども」については、「中学生」、「高校生」がそれぞれ33.5%で最も多く、次いで「未就学児童」が25.3%、「小学4～6年生」が22.8%となっています。



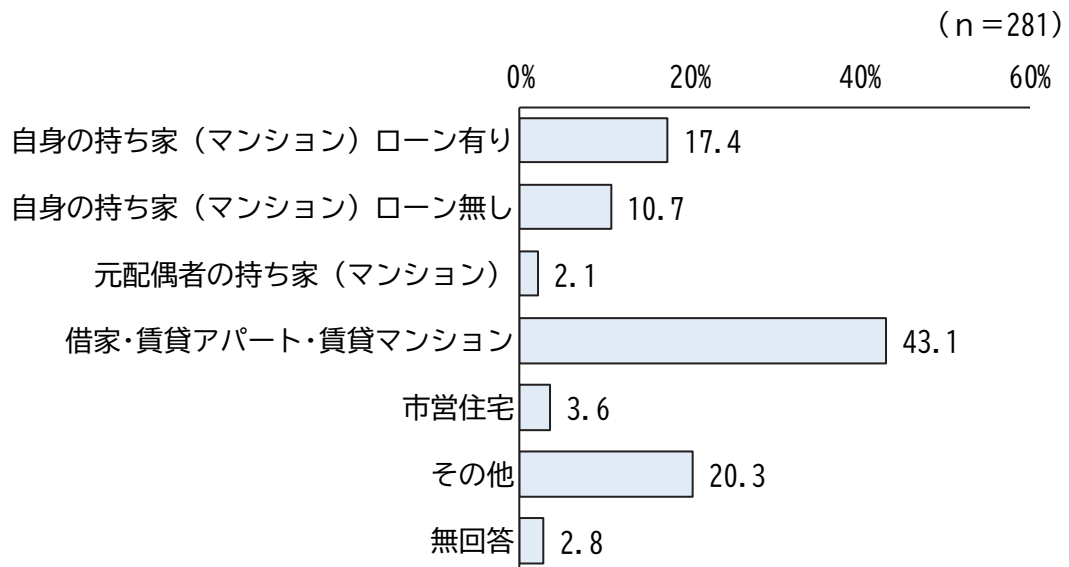
【同居しているお子さんの人数】

「同居している子どもの人数」については、「1人」では、「高校生」が96.8%で最も多く、次いで「小学1～3年生」が92.9%、「中学生」が92.6%となっています。「2人」では、「その他」が25.5%で最も多く、次いで「未就学児童」が15.5%、「小学4～6年生」が7.8%となっています。



問6 あなたのお住まいの住居の種別を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

「現在の住居の種別」については、「借家・賃貸アパート・賃貸マンション」が43.1%で最も多く、次いで「その他」が20.3%、「自身の持ち家（マンション）ローン有り」が17.4%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係別】

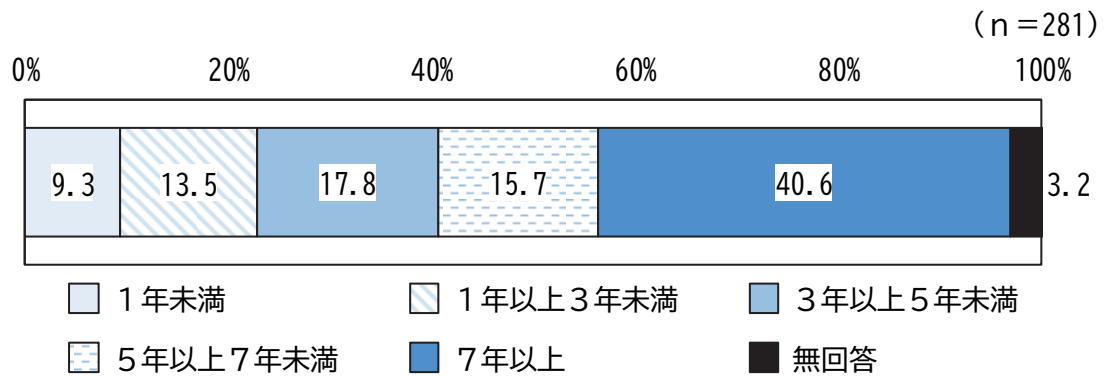
「現在の住居の種別」について、子どもとの関係別でみると、父親では「自身の持ち家（マンション）ローン有り」の回答割合が高い傾向にある一方、母親では、「借家・賃貸アパート・賃貸マンション」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数　下段：構成比（％）							
		全体	自身の持ち家 （マンション ローン有り	自身の持ち家 （マンション ローン無し	元配偶者の持ち家 （マンション）	借家・賃貸 アパート・ 賃貸マンション	市営住宅	その他	無回答
全体		281 100.0	49 17.4	30 10.7	6 2.1	121 43.1	10 3.6	57 20.3	8 2.8
子どもとの 関係性	父親	34 100.0	16 47.1	6 17.6	－ －	6 17.6	1 2.9	3 8.8	2 5.9
	母親	241 100.0	32 13.3	23 9.5	6 2.5	114 47.3	8 3.3	54 22.4	4 1.7

【ひとり親家庭調査】

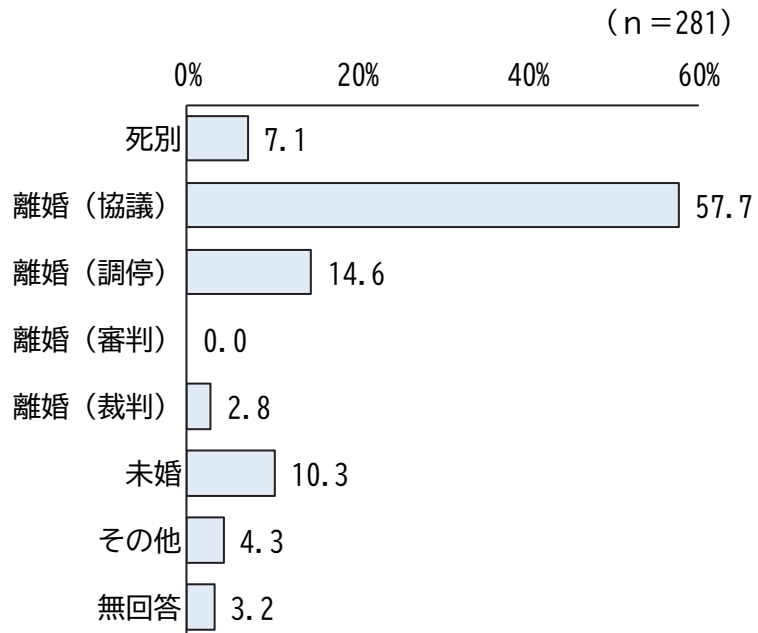
問7 ひとり親になってからの期間について教えてください。
(あてはまる番号1つを選択)

「ひとり親になってからの期間」については、「7年以上」が40.6%で最も多く、次いで「3年以上5年未満」が17.8%、「5年以上7年未満」が15.7%となっています。



問8 ひとり親になられたご事情を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

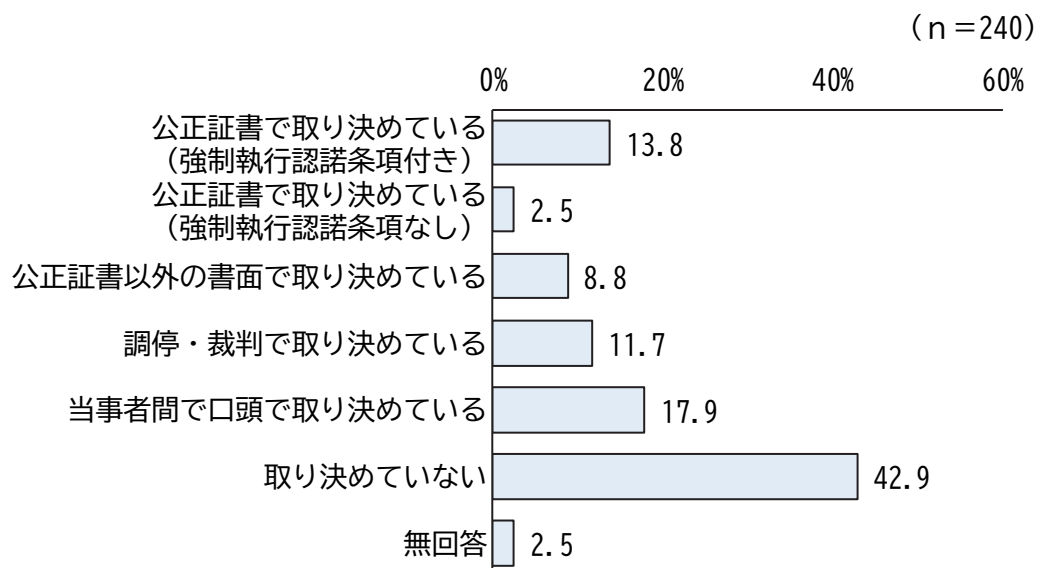
「ひとり親になった事情」については、「離婚（協議）」が57.7%で最も多く、次いで「離婚（調停）」が14.6%、「未婚」が10.3%となっています。



【問8で「2. 離婚（協議）」～「6. 未婚」を選択した方にうかがいます。】

問8-1 養育費について取り決めをしていますか。(あてはまる番号1つを選択)

「養育費の取り決め」については、「取り決めていない」が42.9%で最も多く、次いで「当事者間で口頭で取り決めている」が17.9%、「公正証書で取り決めている（強制執行認諾条項付き）」が13.8%となっています。

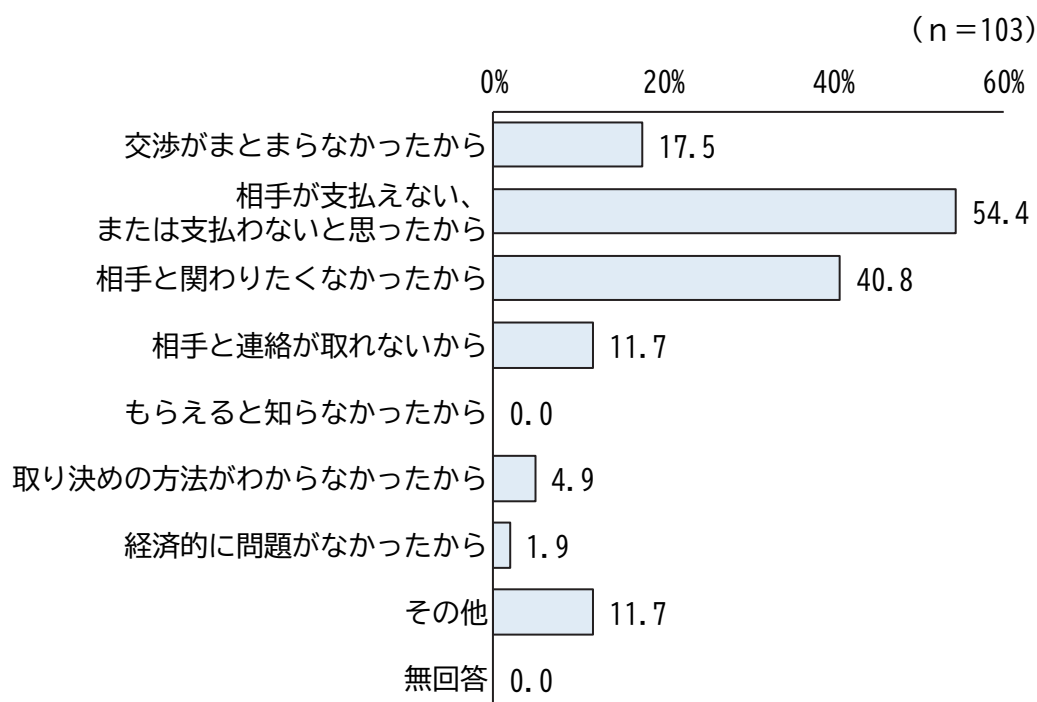


【問8-1で「6. 取り決めていない」を選択した方にうかがいます。】

問8-2 養育費について取り決めてしていない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてを選択)

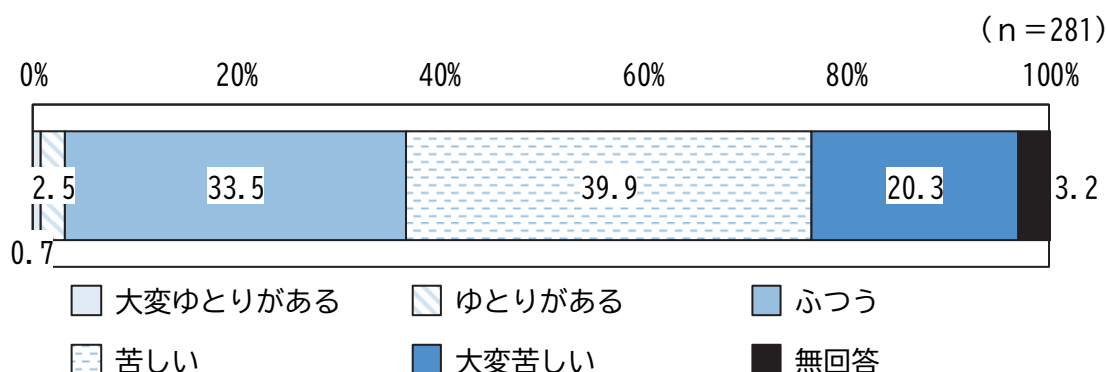
「取り決めてしていない理由」については、「相手が支払えない、または支払わないと思ったから」が54.4%で最も多く、次いで「相手と関わりたくなかったから」が40.8%、「交渉がまとまらなかったから」が17.5%となっています。



問9 あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

(あてはまる番号1つを選択)

「現在の暮らしの状況」については、「苦しい」が39.9%で最も多く、次いで「ふつう」が33.5%、「大変苦しい」が20.3%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係別】

「現在の暮らしの状況」について、子どもとの関係別でみると、父親では「ふつう」の回答割合が高い傾向にある一方、母親では、「苦しい」の回答割合が高い傾向にあります。

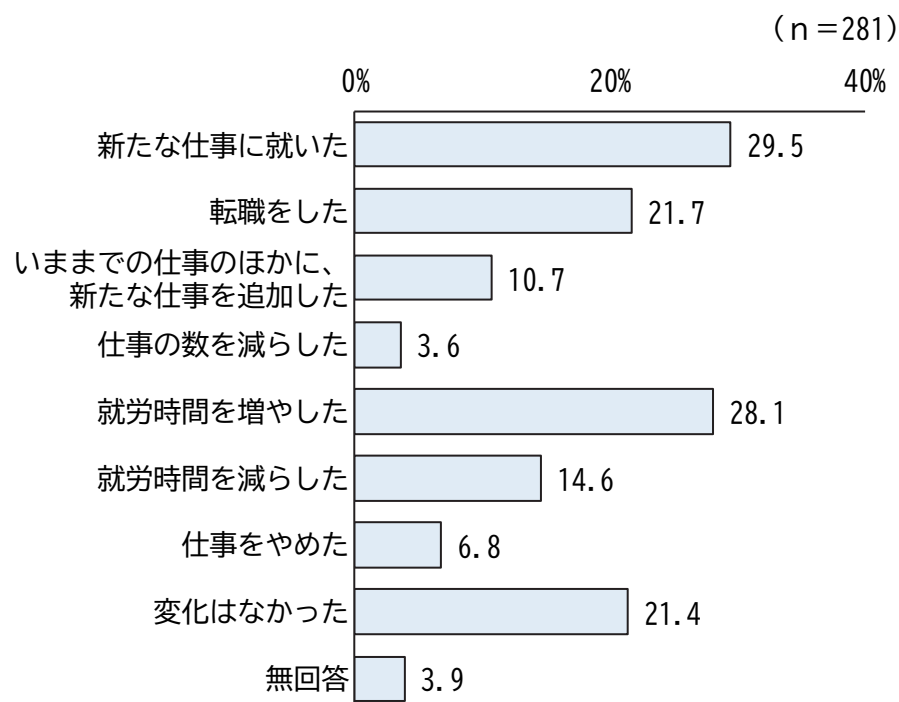
上段：件数 下段：構成比（％）

		全体	大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	無回答
全体		281 100.0	2 0.7	7 2.5	94 33.5	112 39.9	57 20.3	9 3.2
子どもとの 関係性	父親	34 100.0	- -	2 5.9	13 38.2	11 32.4	7 20.6	1 2.9
	母親	241 100.0	2 0.8	5 2.1	80 33.2	100 41.5	49 20.3	5 2.1

【ひとり親家庭調査】

問 10 ひとり親になる前となった後で、仕事上にどのような変化がありましたか。
(あてはまる番号すべてを選択)

「ひとり親になる前後の仕事上の変化」については、「新たな仕事に就いた」が29.5%で最も多く、次いで「就労時間を増やした」が28.1%、「転職をした」が21.7%となっています。



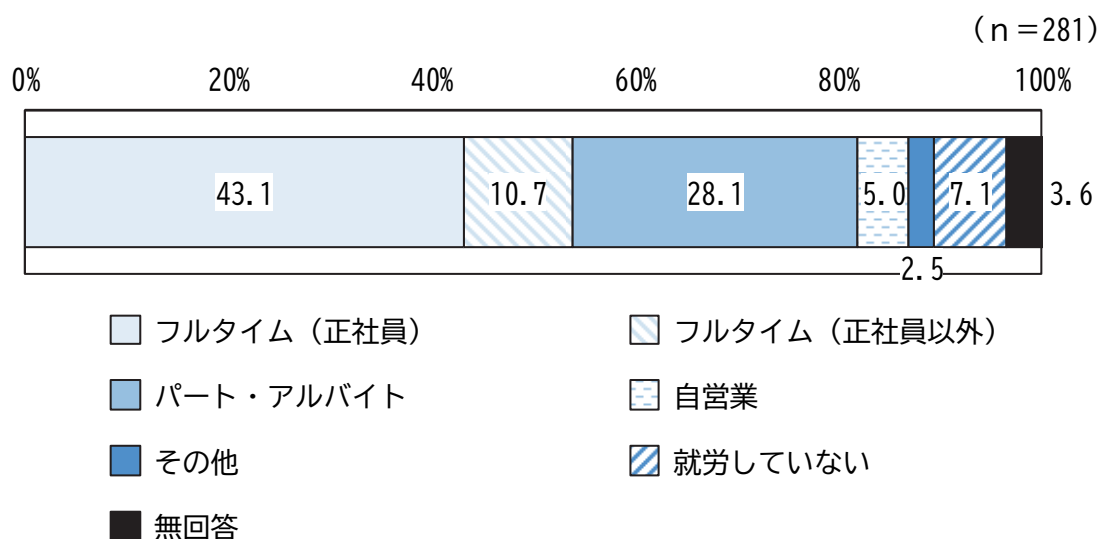
【クロス集計：子どもとの関係別】

「ひとり親になる前後の仕事上の変化」について、子どもとの関係別でみると、父親では「就労時間を減らした」の回答割合が高い傾向にある一方、母親では、「新たな仕事に就いた」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比 (%)								
	全体	新たな仕事に就いた	転職をした	いままでの仕事のほかに、新たな仕事を追加した	仕事の数減らした	就労時間を増やした	就労時間を減らした	仕事をやめた	変化はなかった	無回答
全体	281 100.0	83 29.5	61 21.7	30 10.7	10 3.6	79 28.1	41 14.6	19 6.8	60 21.4	11 3.9
子どもとの関係性	父親	34 100.0	2 5.9	5 14.7	3 8.8	5 14.7	4 11.8	14 41.2	3 8.8	8 23.5
	母親	241 100.0	81 33.6	55 22.8	27 11.2	4 1.7	75 31.1	26 10.8	14 5.8	51 21.2

問 11 現在の就労状況についてお答えください。(あてはまる番号1つを選択)
 ※複数の仕事をしている場合は、主な就労形態をお答えください。
 ※現在休職中の場合は、休職前の状況をお答えください。

「現在の就労状況」については、「フルタイム（正社員）」が43.1%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」が28.1%、「フルタイム（正社員以外）」が10.7%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係別】

「現在の就労状況」について、子どもとの関係別でみると、父母ともに「フルタイム（正社員）」の回答割合が高い傾向にあります。

特に、父親の回答割合は7割を超え、母親に比べ高い割合となっています。

		上段：件数 下段：構成比 (%)						
	全体	フルタイム（正社員）	フルタイム（正社員以外）	パート・アルバイト	自営業	その他	就労していない	無回答
全体	281 100.0	121 43.1	30 10.7	79 28.1	14 5.0	7 2.5	20 7.1	10 3.6
子どもとの関係性	父親	34 100.0	24 70.6	2 5.9	4 11.8	2 5.9	1 2.9	—
	母親	241 100.0	97 40.2	28 11.6	73 30.3	11 4.6	6 2.5	19 7.9

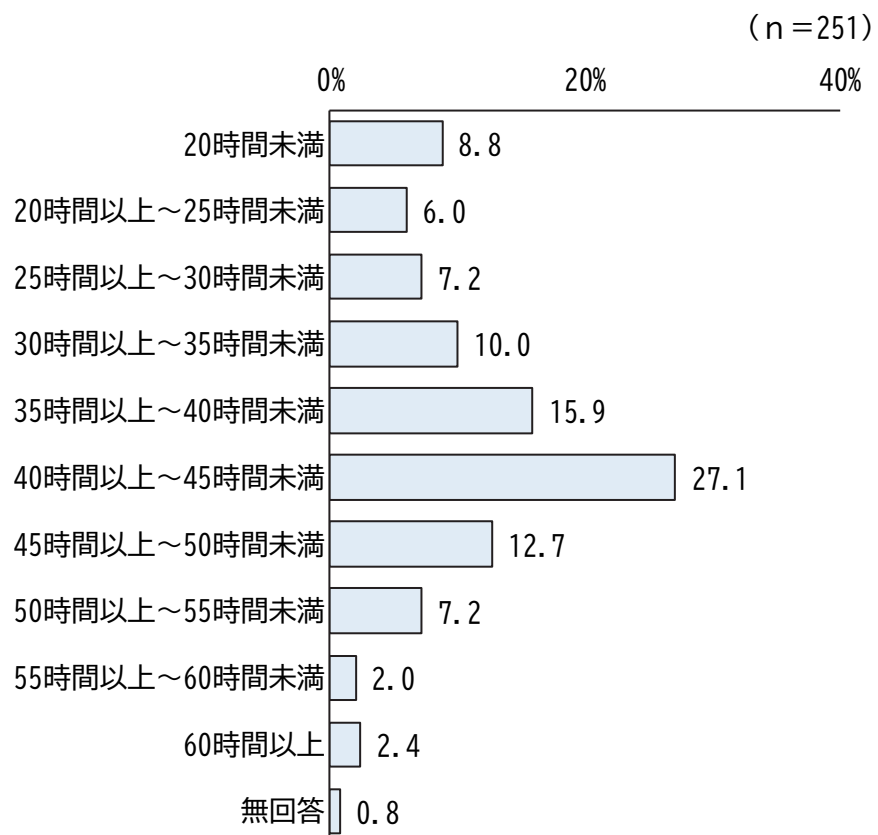
【問 11 で「1. フルタイム（正社員）」～「5. その他」を選択した方にうかがいます】

問 11－1 1 週間の労働時間は平均でどのくらいですか。（あてはまる番号 1 つを選択）

※現在休職中の場合は、休職前の状況をお答えください。

※複数の仕事をしている場合は、合計時間をお答えください。

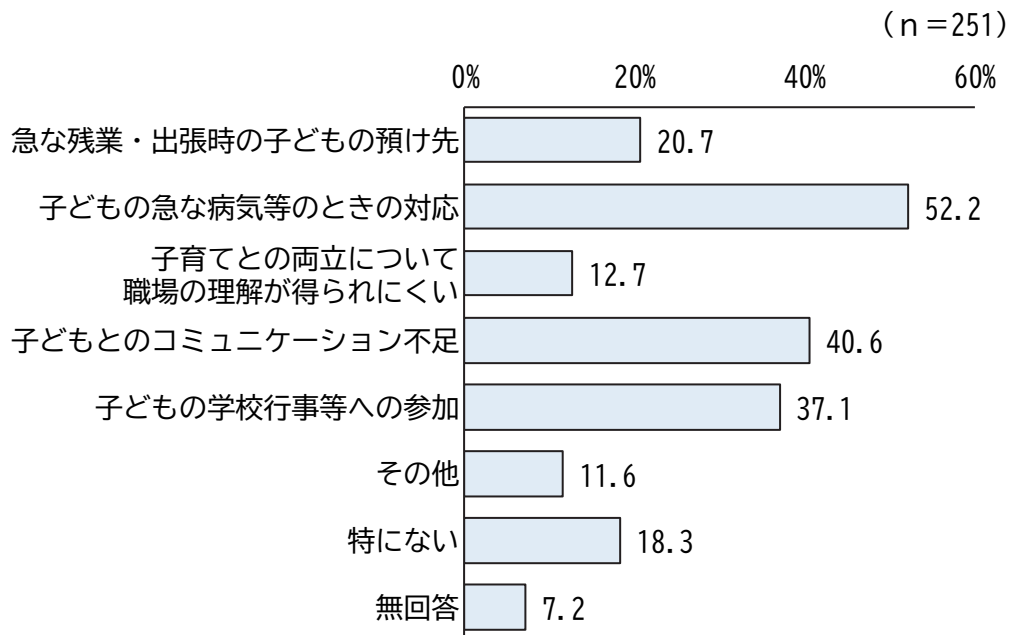
「1 週間の平均労働時間」については、「40 時間以上～45 時間未満」が 27.1%で最も多く、次いで「35 時間以上～40 時間未満」が 15.9%、「45 時間以上～50 時間未満」が 12.7%となっています。



【問 11 で「1. フルタイム（正社員）」～「5. その他」を選択した方にうかがいます。】

問 11－2 仕事と子育てを両立するうえで、困っていることはありますか。
(あてはまる番号すべてを選択)

「仕事と子育てを両立するうえで困っていること」については、「子どもの急な病気等の際の対応」が 52.2% で最も多く、次いで「子どもとのコミュニケーション不足」が 40.6%、「子どもの学校行事等への参加」が 37.1% となっています。

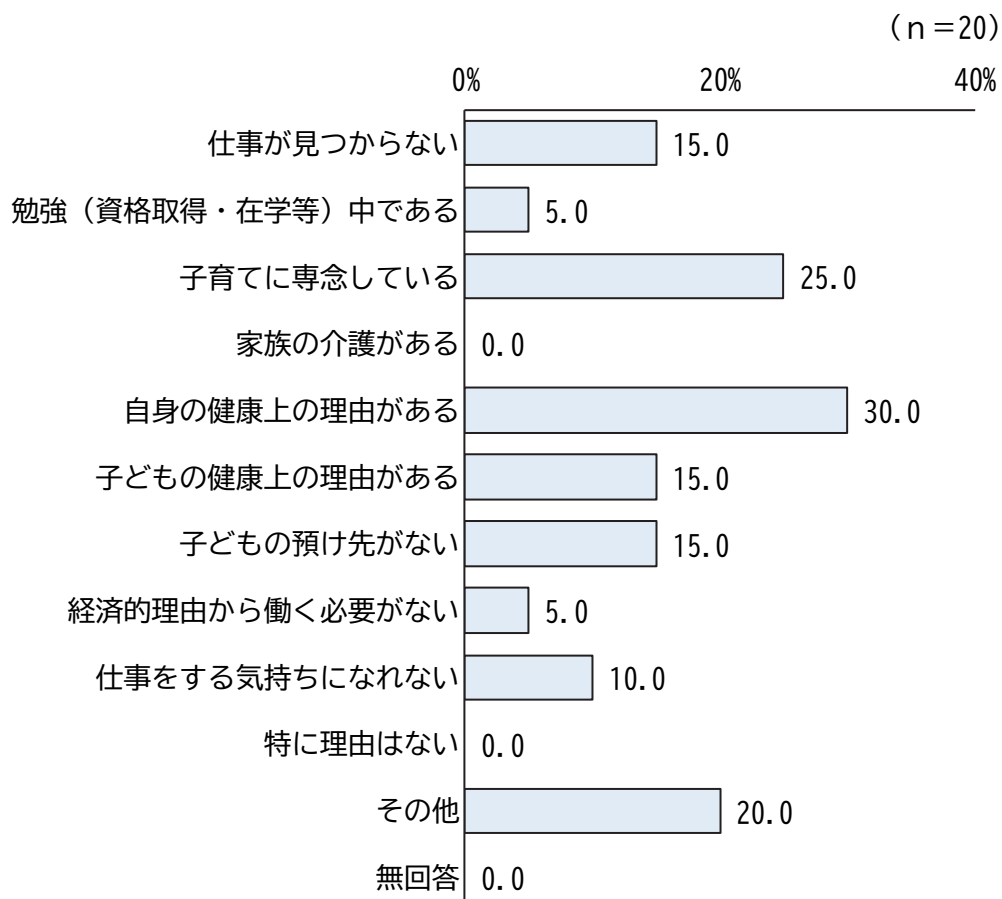


【問 11 で「6. 就労していない」を選択した方にうかがいます。】

問 11－3 現在、お仕事をされていない理由を教えてください。

(あてはまる番号すべてを選択)

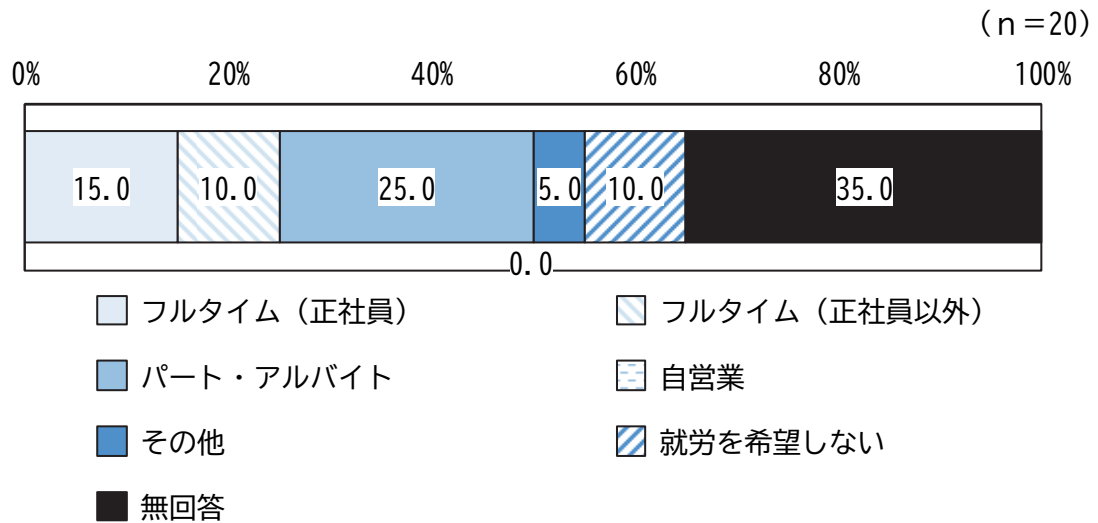
「仕事をしていない理由」については、「自身の健康上の理由がある」が30.0%で最も多く、次いで「子育てに専念している」が25.0%、「その他」が20.0%となっています。



【問 11 で「6. 就労していない」を選択した方にうかがいます。】

問 11－4 現在のお気持ちとして、どのような形態で仕事に就きたいと考えていますか。
(あてはまる番号 1 つを選択)

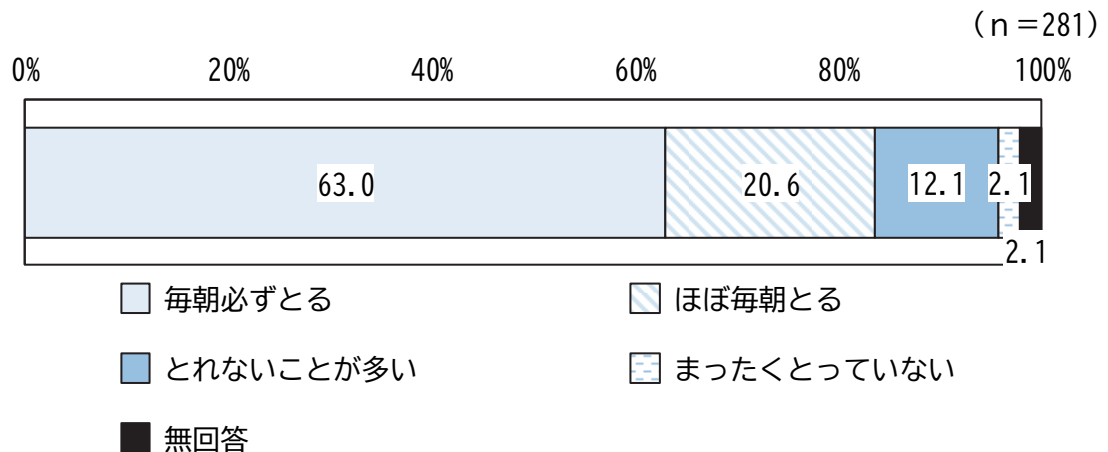
「今後希望する雇用形態」については、「パート・アルバイト」が 25.0%で最も多く、次いで「フルタイム（正社員）」が 15.0%、「フルタイム（正社員以外）」、「就労を希望しない」がそれぞれ 10.0%となっています。



2 お子さんやお子さんとの生活について

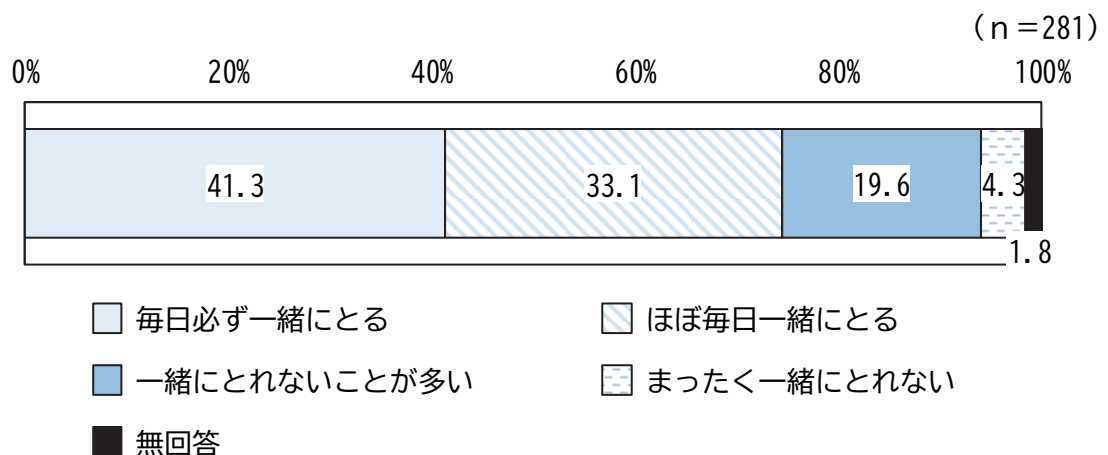
問 12 あなたの家庭では、朝食をとっていますか。(あてはまる番号1つを選択)

「朝食をとる頻度」については、「毎朝必ずとる」が63.0%で最も多く、次いで「ほぼ毎朝とる」が20.6%、「とれないことが多い」が12.1%となっています。



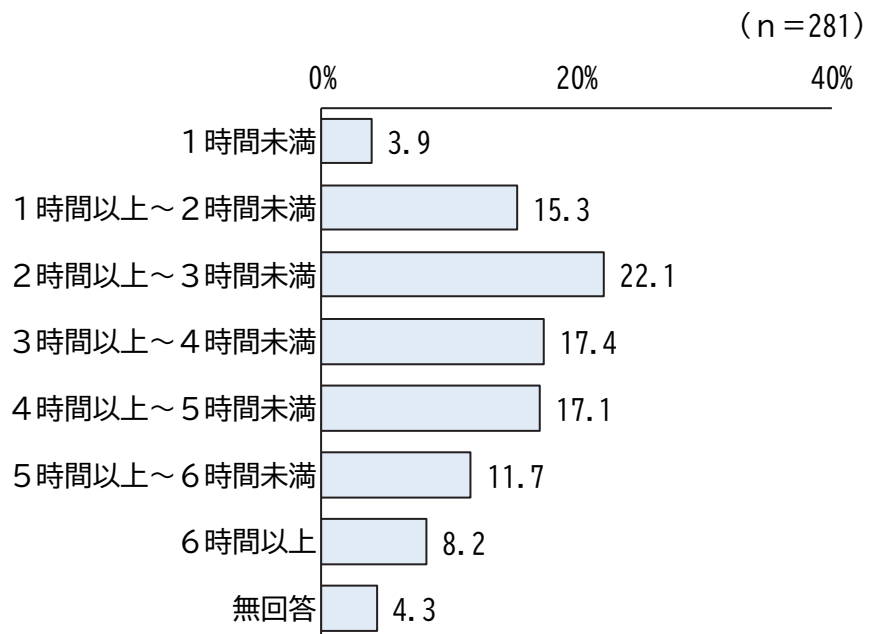
問 13 あなたは、子どもと一緒に夕食をとっていますか。(あてはまる番号1つを選択)
※子どもが2人以上いる場合は、一緒に夕食をとる機会の多いお子さんについてお答えください。

「子どもと一緒に夕食をとる頻度」については、「毎日必ず一緒にとる」が41.3%で最も多く、次いで「ほぼ毎日一緒にとる」が33.1%、「一緒にとれないことが多い」が19.6%となっています。



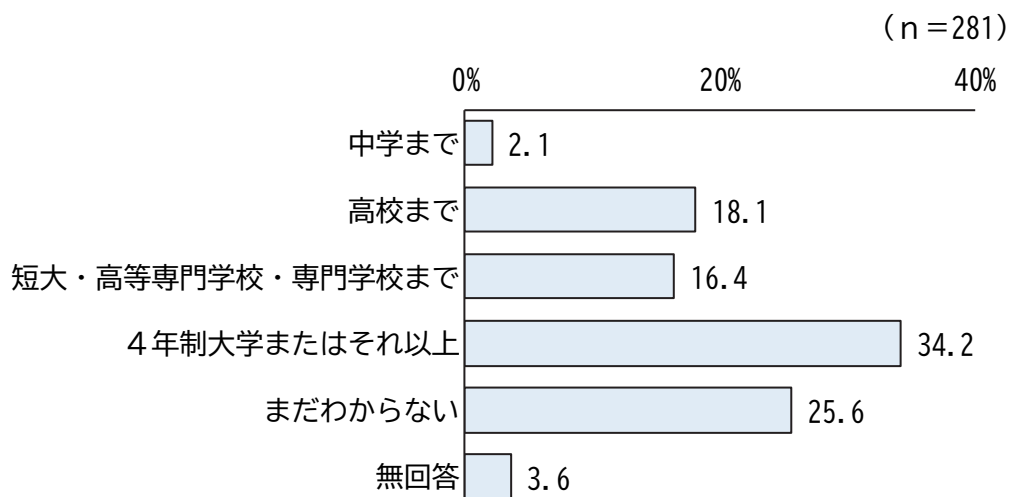
問 14 あなたが仕事などがある日に、子どもと一緒に居られる時間（睡眠時間は除く）は何時間くらいですか。（あてはまる番号1つを選択）
 ※子どもが2人以上いる場合は、一緒に居る時間の長いお子さんについてお答えください。

「仕事などがある日に、子どもと一緒に居られる時間」については、「2時間以上～3時間未満」が22.1%で最も多く、次いで「3時間以上～4時間未満」が17.4%、「4時間以上～5時間未満」が17.1%となっています。



問 15 子どもの進学について、おおよそどの段階までを考えていますか。（あてはまる番号1つを選択）

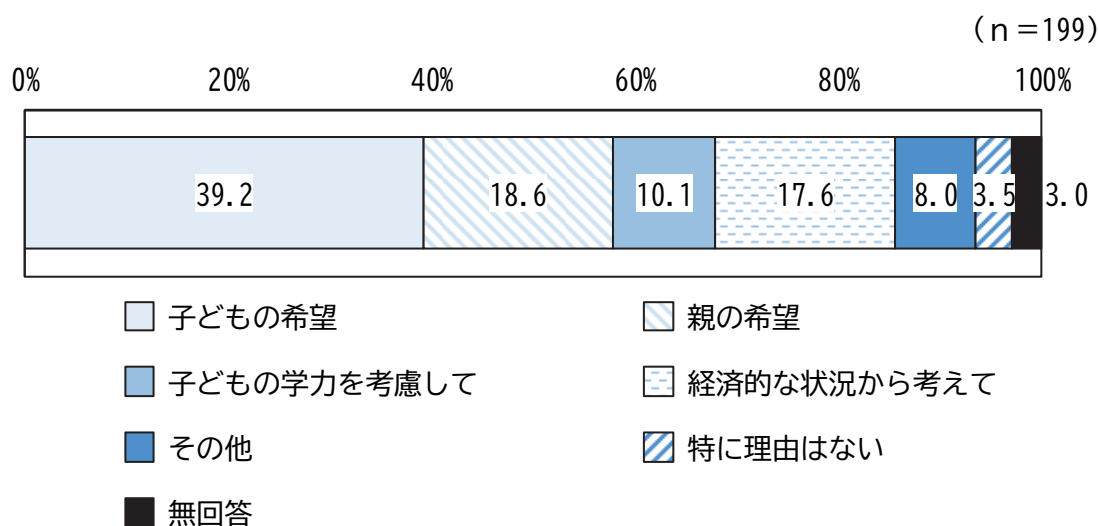
「子どもの進学をどの段階まで考えているか」については、「4年制大学またはそれ以上」が34.2%で最も多く、次いで「まだわからない」が25.6%、「高校まで」が18.1%となっています。



【問 15 で「1. 中学まで」～「4. 4 年制大学またはそれ以上」を選択した方にうかがいます。】

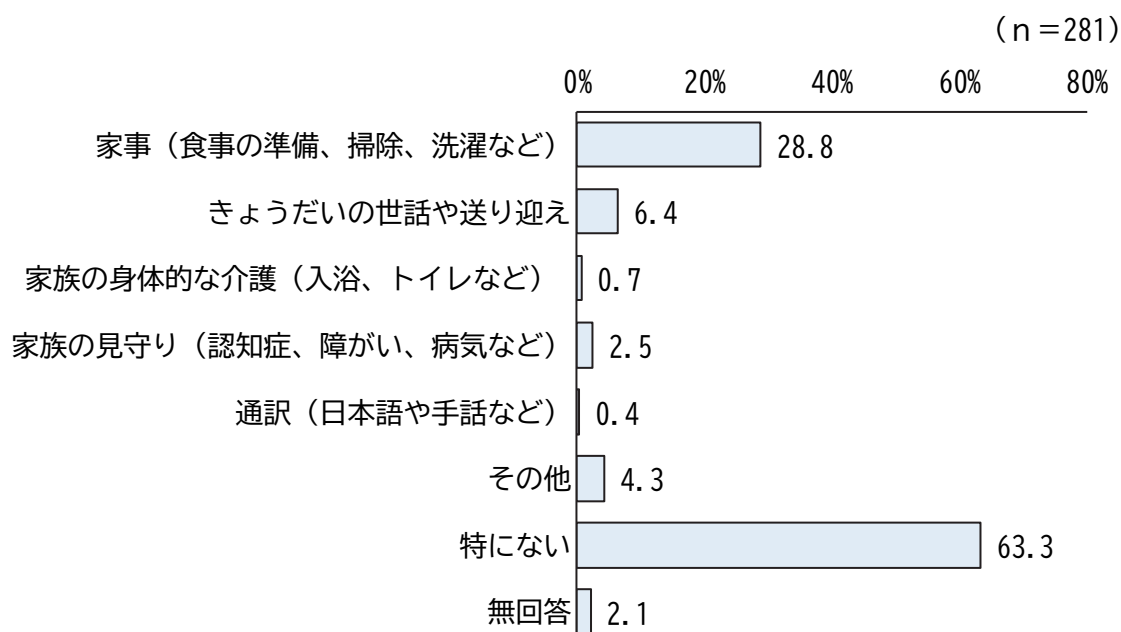
問 15－1 その理由を教えてください。（あてはまる番号 1 つを選択）

「子どもの進学段階を考えた理由」については、「子どもの希望」が 39.2%で最も多く、次いで「親の希望」が 18.6%、「経済的な状況から考えて」が 17.6%となっています。



問 16 あなたの家庭で子どもが担当している役割を教えてください。（あてはまる番号すべてを選択）

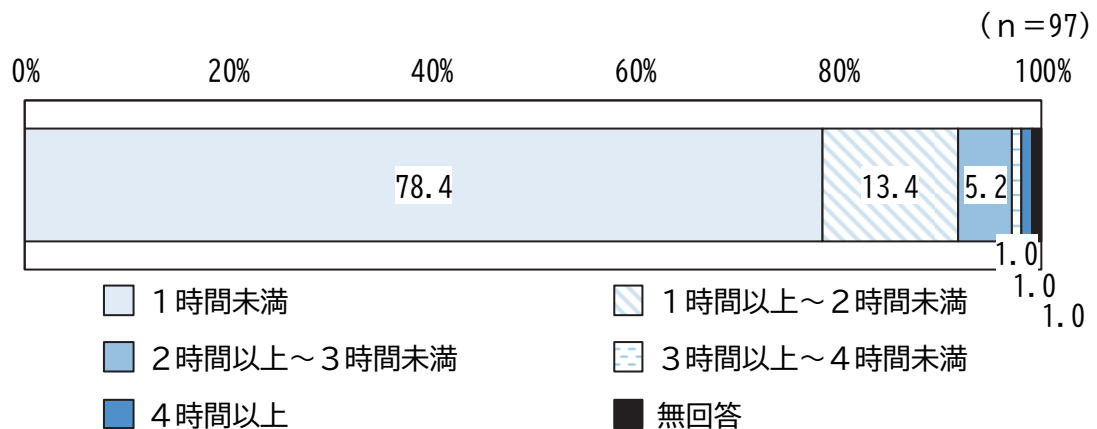
「家庭で子どもが担当している役割」については、「特にない」が 63.3%で最も多く、次いで「家事（食事の準備、掃除、洗濯など）」が 28.8%、「きょうだいの世話や送り迎え」が 6.4%となっています。



【問 16 で「1. 家事（食事の準備、掃除、洗濯など）」～「6. その他」を選択した方に
うかがいます。】

問 16－1 平日1日あたりで、子どもが担当している役割に費やす時間を教えてください。（あてはまる番号1つを選択）

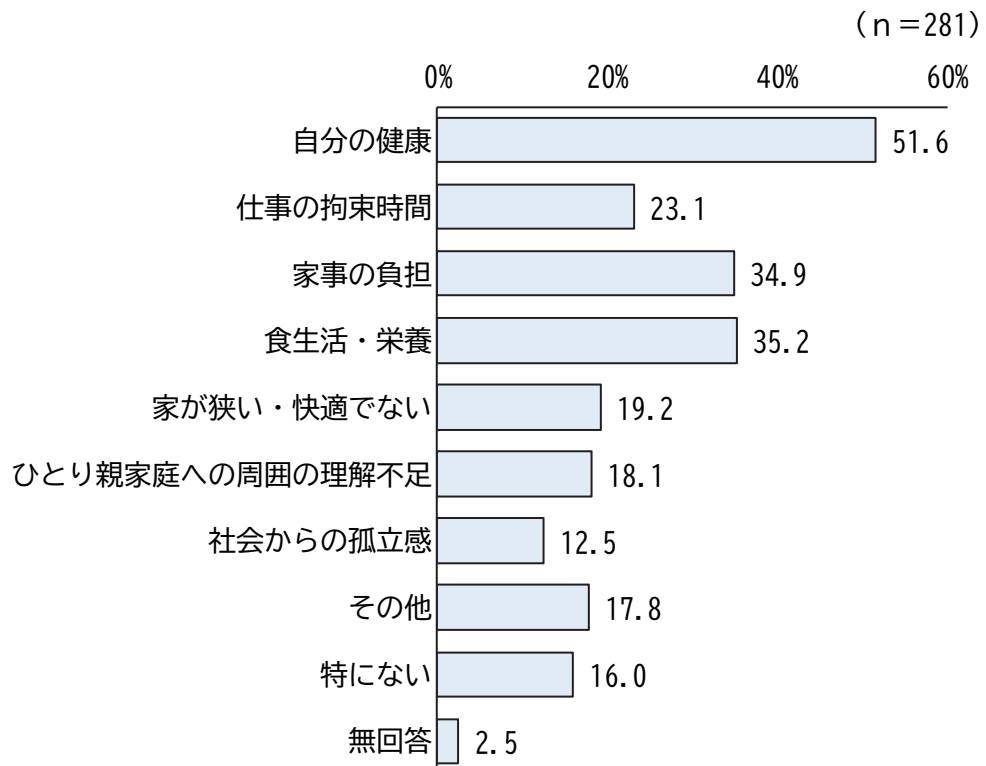
「子どもが担当している役割に費やす時間」については、「1 時間未満」が 78.4%で最も多く、
次いで「1 時間以上～2 時間未満」が 13.4%、「2 時間以上～3 時間未満」が 5.2%となっていま
す。



3 生活の中での悩みや不安について

問 17 現在、生活の中で何か悩みや不安はありますか。（あてはまる番号すべてを選択）

「生活の中での悩みや不安」については、「自分の健康」が51.6%で最も多く、次いで「食生活・栄養」が35.2%、「家事の負担」が34.9%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係・年齢別】

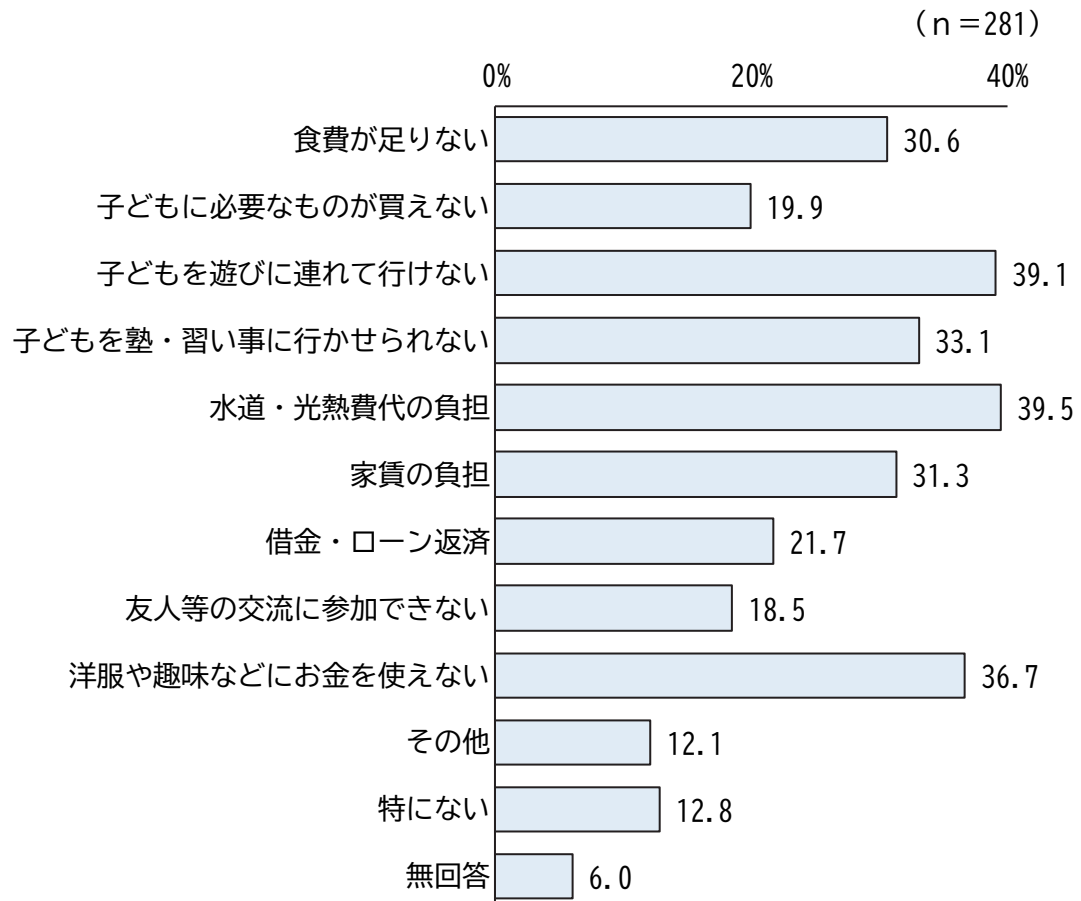
「生活の中での悩みや不安」について、子どもとの関係・年齢別でみると、父親の40代～50代では「自分の健康」と「食生活・栄養」の回答割合が高い傾向にあります。

一方、母親の30代～50代では「自分の健康」、10代・20代では「家事の負担」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比（％）										
		全体	自分の健康	仕事の拘束時間	家事の負担	食生活・栄養	家が狭い・快適でない・	ひとり親家庭への周囲の理解不足	社会からの孤立感	その他	特にない	無回答
全体		281 100.0	145 51.6	65 23.1	98 34.9	99 35.2	54 19.2	51 18.1	35 12.5	50 17.8	45 16.0	7 2.5
父親	10代・20代	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	30代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	— —	— —
	40代	17 100.0	9 52.9	5 29.4	5 29.4	9 52.9	2 11.8	3 17.6	2 11.8	3 17.6	1 5.9	— —
	50代	11 100.0	8 72.7	1 9.1	2 18.2	6 54.5	1 9.1	3 27.3	4 36.4	2 18.2	1 9.1	— —
	60歳以上	2 100.0	2 100.0	— —	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
母親	10代・20代	24 100.0	6 25.0	6 25.0	10 41.7	9 37.5	5 20.8	8 33.3	6 25.0	4 16.7	4 16.7	1 4.2
	30代	80 100.0	35 43.8	23 28.8	27 33.8	27 33.8	20 25.0	17 21.3	9 11.3	12 15.0	13 16.3	1 1.3
	40代	103 100.0	57 55.3	25 24.3	33 32.0	37 35.9	20 19.4	16 15.5	10 9.7	20 19.4	18 17.5	2 1.9
	50代	33 100.0	24 72.7	4 12.1	15 45.5	9 27.3	3 9.1	2 6.1	3 9.1	8 24.2	8 24.2	1 3.0
	60歳以上	1 100.0	— —	— —	1 100.0	— —	— —	1 100.0	— —	— —	— —	— —

問 18 お金に関して何か悩みや不安はありますか。(あてはまる番号すべてを選択)

「お金に関する悩みや不安」については、「水道・光熱費代の負担」が39.5%で最も多く、次いで「子どもを遊びに連れて行けない」が39.1%、「洋服や趣味などにお金を使えない」が36.7%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係・年齢別】

「お金に関する悩みや不安」について、子どもとの関係・年齢別でみると、父親の40代～50代では「借金・ローン返済」の回答割合が高い傾向にあります。

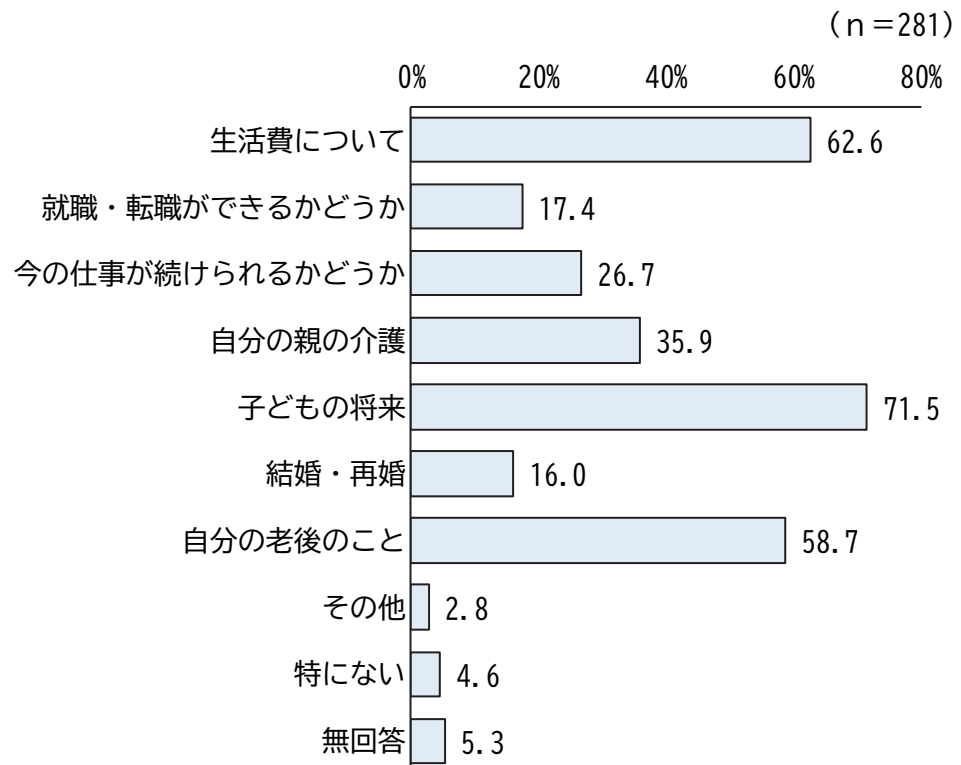
また、父親の50代では「水道・光熱費代の負担」の回答割合も高い傾向にあります。

一方、母親の10代～30代では「子どもを遊びに連れて行けない」、40代では「水道・光熱費代の負担」、50代では「洋服や趣味などにお金を使えない」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比（％）												
		全体	食費が足りない	子どもに必要なものが買えない	子どもを遊びに連れて行けない	子どもを塾・習い事に行かせられない	水道・光熱費代の負担	家賃の負担	借金・ローン返済	友人等との交流に参加できない	洋服や趣味などにお金を使えない	その他	特にない	無回答
全体		281 100.0	86 30.6	56 19.9	110 39.1	93 33.1	111 39.5	88 31.3	61 21.7	52 18.5	103 36.7	34 12.1	36 12.8	17 6.0
父親	10代・20代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	30代	4 100.0	- -	- -	3 75.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -
	40代	17 100.0	3 17.6	3 17.6	6 35.3	5 29.4	4 23.5	3 17.6	8 47.1	5 29.4	4 23.5	2 11.8	3 17.6	1 5.9
	50代	11 100.0	2 18.2	2 18.2	3 27.3	3 27.3	4 36.4	- -	4 36.4	1 9.1	2 18.2	2 18.2	1 9.1	- -
	60歳以上	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -
	10代・20代	24 100.0	10 41.7	7 29.2	12 50.0	8 33.3	9 37.5	11 45.8	3 12.5	9 37.5	11 45.8	4 16.7	3 12.5	- -
母親	30代	80 100.0	27 33.8	12 15.0	36 45.0	28 35.0	34 42.5	33 41.3	17 21.3	17 21.3	30 37.5	7 8.8	9 11.3	5 6.3
	40代	103 100.0	34 33.0	26 25.2	42 40.8	36 35.0	46 44.7	34 33.0	23 22.3	14 13.6	41 39.8	13 12.6	11 10.7	5 4.9
	50代	33 100.0	8 24.2	4 12.1	6 18.2	9 27.3	11 33.3	3 9.1	2 6.1	5 15.2	12 36.4	6 18.2	6 18.2	3 9.1
	60歳以上	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -

問 19 将来について何か不安や悩みはありますか。(あてはまる番号すべてを選択)

「将来についての不安や悩み」については、「子どもの将来」が71.5%で最も多く、次いで「生活費について」が62.6%、「自分の老後のこと」が58.7%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係・年齢別】

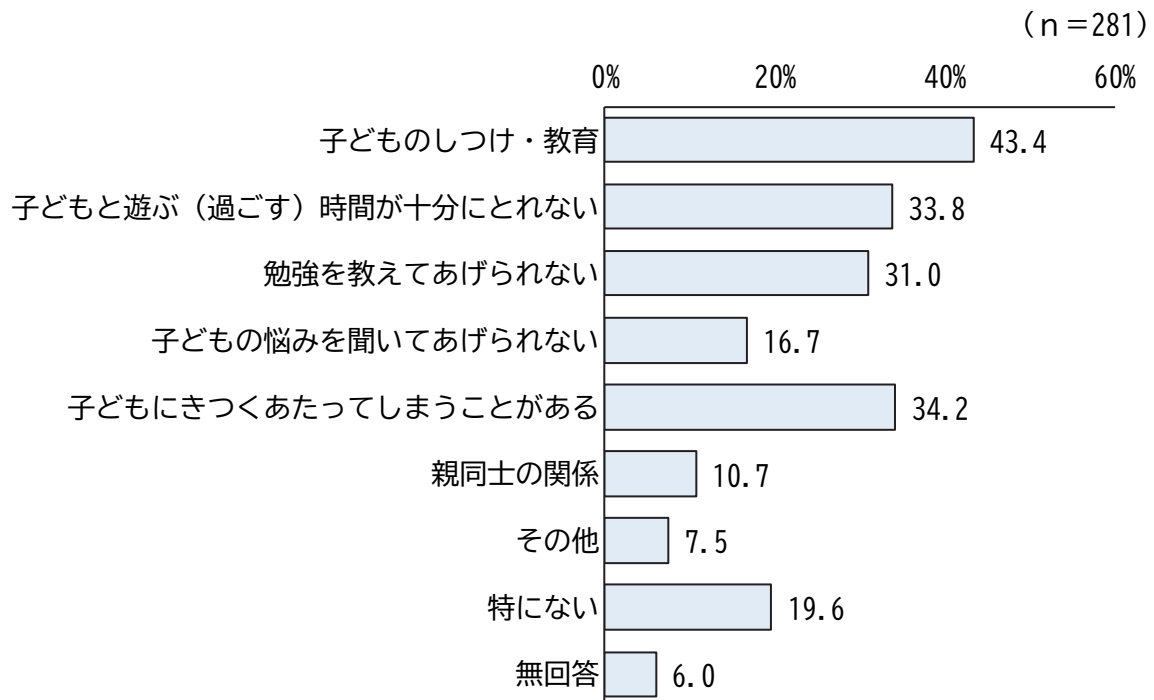
「将来についての不安や悩み」について、子どもとの関係・年齢別でみると、父親の40代～50代では「自分の老後のこと」の回答割合が高い傾向にあります。

一方、母親の10代～40代では「子どもの将来」、50代では「自分の老後のこと」の回答割合が高い傾向にあります。

		上段：件数 下段：構成比（％）										
		全体	生活費について	就職・転職ができるかどうか	今の仕事が続けられるかどうか	自分の親の介護	子どもの将来	結婚・再婚	自分の老後のこと	その他	特にない	無回答
全体		281 100.0	176 62.6	49 17.4	75 26.7	101 35.9	201 71.5	45 16.0	165 58.7	8 2.8	13 4.6	15 5.3
父親	10代・20代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	30代	4 100.0	2 50.0	- -	- -	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -
	40代	17 100.0	7 41.2	- -	4 23.5	10 58.8	10 58.8	4 23.5	12 70.6	- -	1 5.9	1 5.9
	50代	11 100.0	5 45.5	1 9.1	2 18.2	4 36.4	8 72.7	4 36.4	10 90.9	1 9.1	- -	- -
	60歳以上	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -
母親	10代・20代	24 100.0	18 75.0	4 16.7	4 16.7	4 16.7	20 83.3	6 25.0	8 33.3	- -	2 8.3	- -
	30代	80 100.0	51 63.8	16 20.0	20 25.0	19 23.8	57 71.3	12 15.0	38 47.5	3 3.8	5 6.3	4 5.0
	40代	103 100.0	68 66.0	19 18.4	32 31.1	46 44.7	78 75.7	13 12.6	69 67.0	3 2.9	4 3.9	4 3.9
	50代	33 100.0	22 66.7	6 18.2	11 33.3	16 48.5	22 66.7	4 12.1	24 72.7	1 3.0	1 3.0	3 9.1
	60歳以上	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -

問 20 子育てをしている中で何か不安や悩みはありますか。
(あてはまる番号すべてを選択)

「子育てに関する不安や悩み」については、「子どものしつけ・教育」が43.4%で最も多く、次いで「子どもにきつくあたってしまうことがある」が34.2%、「子どもと遊ぶ（過ごす）時間が十分にとれない」が33.8%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係・年齢別】

「子育てに関する不安や悩み」について、子どもとの関係・年齢別でみると、父親の40代～50代では「子どものしつけ・教育」、「子どもの悩みを聞いてあげられない」の回答割合が高い傾向にあります。

また、父親の40代では「親同士の関係」の回答割合も高い傾向にあります。

一方、母親の10代～50代では「子どものしつけ・教育」の回答割合が高い傾向にあります。

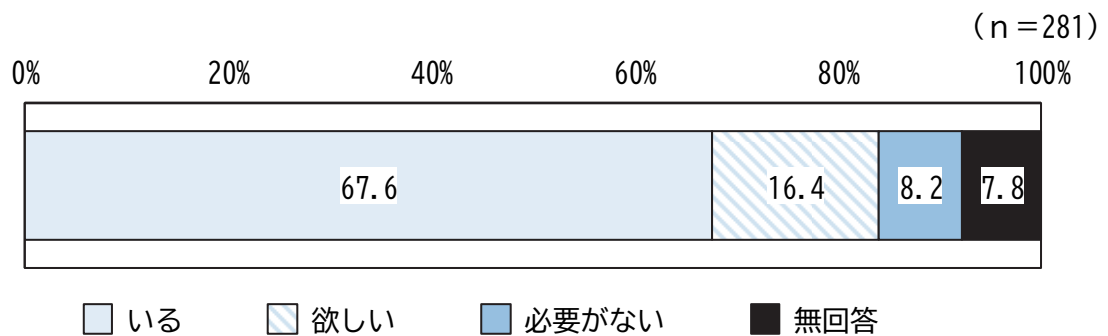
上段：件数 下段：構成比（％）

		全体	子どものしつけ・教育	子どもと遊ぶ（過ごす時間）が十分にとれない	勉強を教えてあげられない	子どもの悩みを聞いてあげられない	子どもにきつくなることがある	親同士の関係	その他	特にない	無回答
全体		281 100.0	122 43.4	95 33.8	87 31.0	47 16.7	96 34.2	30 10.7	21 7.5	55 19.6	17 6.0
父親	10代・20代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	30代	4 100.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -
	40代	17 100.0	5 29.4	4 23.5	3 17.6	5 29.4	4 23.5	5 29.4	1 5.9	4 23.5	1 5.9
	50代	11 100.0	5 45.5	3 27.3	3 27.3	5 45.5	2 18.2	- -	2 18.2	2 18.2	- -
	60歳以上	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -
母親	10代・20代	24 100.0	12 50.0	10 41.7	6 25.0	3 12.5	11 45.8	1 4.2	1 4.2	4 16.7	- -
	30代	80 100.0	40 50.0	39 48.8	34 42.5	17 21.3	38 47.5	11 13.8	6 7.5	11 13.8	4 5.0
	40代	103 100.0	42 40.8	29 28.2	32 31.1	12 11.7	29 28.2	9 8.7	7 6.8	24 23.3	5 4.9
	50代	33 100.0	15 45.5	6 18.2	7 21.2	3 9.1	10 30.3	2 6.1	3 9.1	9 27.3	3 9.1
	60歳以上	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -

【ひとり親家庭調査】

問 21 悩みを相談できる相手はいますか。(あてはまる番号1つを選択)

「悩みを相談できる相手の有無」については、「いる」が67.6%で最も多く、次いで「欲しい」が16.4%、「必要がない」が8.2%となっています。



【クロス集計：子どもとの関係別】

「悩みを相談できる相手の有無」について、子どもとの関係別でみると、父母ともに「いる」の回答割合が高い傾向にあります。

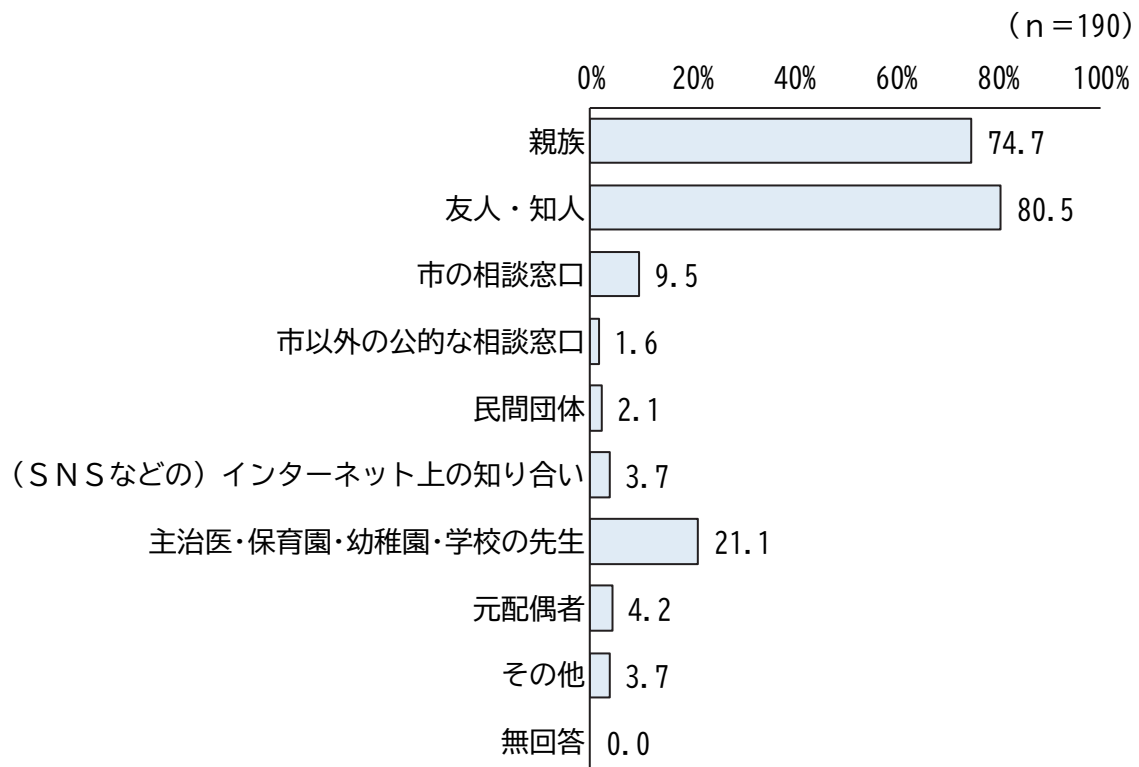
特に、母親の回答割合は7割を超え、父親に比べ高い割合となっています。

		上段：件数 下段：構成比（％）				
		全体	いる	欲しい	必要がない	無回答
全体		281 100.0	190 67.6	46 16.4	23 8.2	22 7.8
子どもとの 関係性	父親	34 100.0	18 52.9	11 32.4	4 11.8	1 2.9
	母親	241 100.0	170 70.5	35 14.5	18 7.5	18 7.5

【問 21 で「1. いる」を選択した方にうかがいます。】

問 21－1 相談できる相手はどなたですか。（あてはまる番号すべてを選択）

「相談できる相手」については、「友人・知人」が 80.5% で最も多く、次いで「親族」が 74.7%、「主治医・保育園・幼稚園・学校の先生」が 21.1% となっています。



【ひとり親家庭調査】

【クロス集計：子どもとの関係別】

「相談できる相手」について、子どもとの関係別でみると、父親では「親族」「友人・知人」の回答割合が高い傾向にある一方、母親では、「友人・知人」の回答割合が高い傾向にあります。

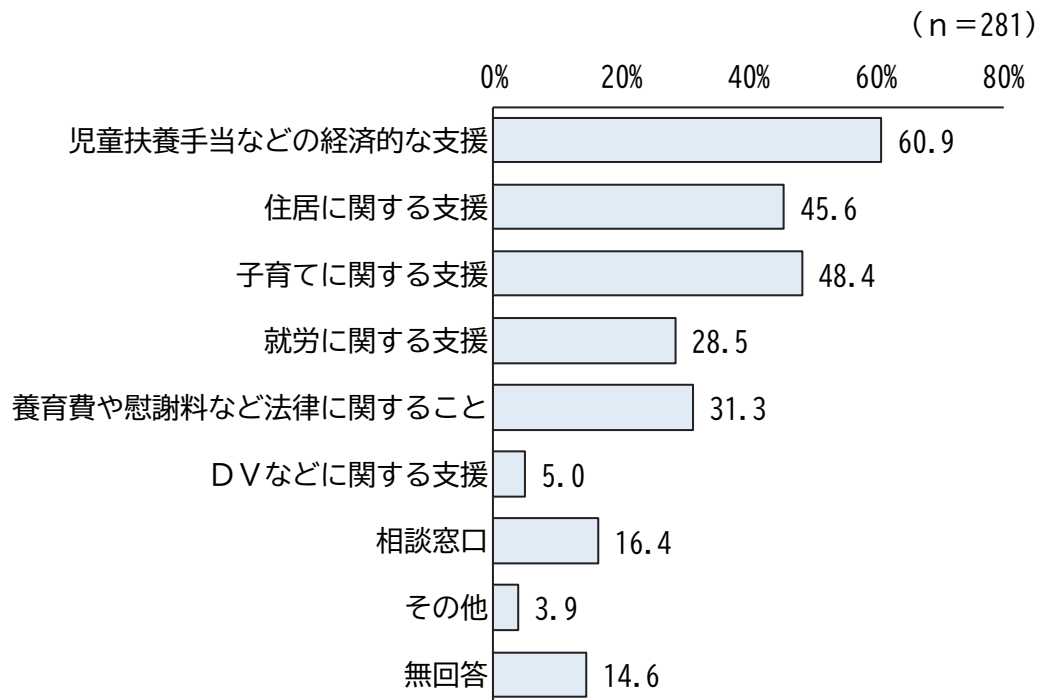
上段：件数 下段：構成比（％）

		全体	親族	友人・知人	市の相談窓口	市以外の公的な相談窓口	民間団体	インターネット上の （SNSなどの） 知り合い	主治医・保育園・幼稚園・ 学校の先生
全体		190 100.0	142 74.7	153 80.5	18 9.5	3 1.6	4 2.1	7 3.7	40 21.1
子どもとの 関係性	父親	18 100.0	11 61.1	11 61.1	2 11.1	1 5.6	1 5.6	1 5.6	6 33.3
	母親	170 100.0	131 77.1	140 82.4	16 9.4	2 1.2	3 1.8	6 3.5	34 20.0

		元配偶者	その他	無回答
全体		8 4.2	7 3.7	- -
子どもとの 関係性	父親	- -	- -	- -
	母親	8 4.7	7 4.1	- -

問 22 ひとり親になる時に知りたかったことはなんですか。
(あてはまる番号すべてを選択)

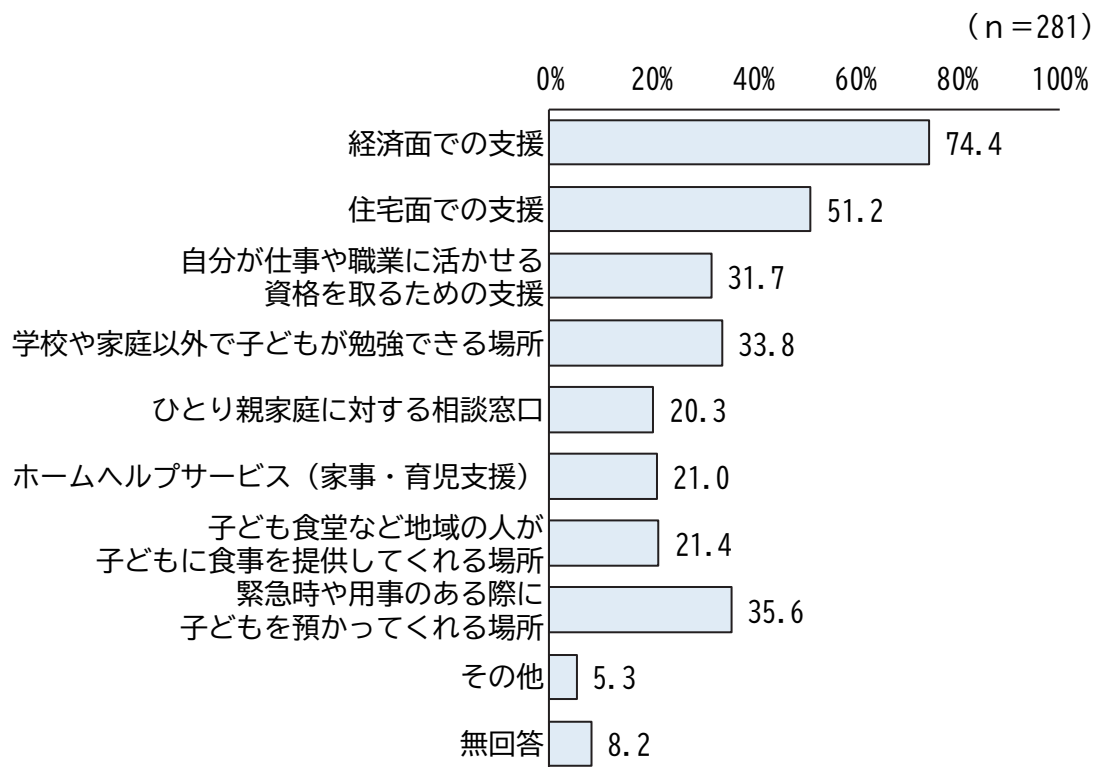
「ひとり親になる時に知りたかったこと」については、「児童扶養手当などの経済的な支援」が60.9%で最も多く、次いで「子育てに関する支援」が48.4%、「住居に関する支援」が45.6%となっています。



【ひとり親家庭調査】

問 23 次の中からあったら利用したいと思う支援やサービスを選んでください。
(あてはまる番号すべてを選択)

「あったら利用したいと思う支援やサービス」については、「経済面での支援」が74.4%で最も多く、次いで「住宅面での支援」が51.2%、「緊急時や用事のある際に子どもを預かってくれる場所」が35.6%となっています。



問 24 あきる野市に要望することがあれば、ご自由に記入ください。

<分類別件数>

No.	分類	件数
1	経済的支援について	34
2	児童扶養手当や医療助成等の所得制限について	25
3	子育て事業等について	14
4	学校・学習の場について	13
5	物価高について	9
6	遊び場・居場所等について	8
7	交流・相談できる場所について	8
8	市営住宅について	6
9	公共交通網等について	5
10	各種手続きの簡易化について	4
11	就労・就業関連について	3
12	将来への不安について	3
13	道路・歩道等の整備について	2
14	医療機関等について	2
15	その他	37

1. 経済的支援について

- ・金銭面での手当てや食糧支援のフードバンクの充実をもっとお願いしたいです。
- ・ゴミ袋や医療費だって負担して欲しい。
- ・固定費だけはどうしても毎月安くすることは無理なので、安い住宅があったり、光熱費の手当があったりして、毎月かかる固定費を少なくできると生活が楽になると思います。
- ・隣接する市のように水道代全額控除などの検討をお願いいたします。
- ・ひとり親家庭へ寄り添った支援を切に願います。本当の意味で実際に家庭を回せるか想像をしてみてくださいたら幸いです。

2. 児童扶養手当や医療助成等の所得制限について

- ・所得制限で児童扶養手当がもらえないのはおかしい。
- ・収入に関係なく母子手当が欲しいです
- ・ひとり親で一定額の収入があるために、扶養手当がもらえない。収入を得るために働き、子供という時間を削っている。ひとり親の収入制限を無くして支援して欲しいと思う。
- ・少し収入が上がっただけで手当が減るのはキツイです。養育費がある家庭は足りるかもしれませんが、手当をもらえる基準の収入の金額設定をもう少し考えて欲しい。
- ・非課税世帯ばかり給付金を受給していて、ひとり親でも非課税世帯ではないと給付金がもらえず、対象にならないのがどうしてなのか。物価高になり、生活はきびしくなる一方で、子供に好きな物を買ってあげられないのは辛いです。

3. 子育て事業等について

- ・学童クラブの通常育成時間をもう少し長くしていただきたいです。延長育成も可能ですが、それだと金銭的負担が大きくなってしまいます。生活のために働かなければならいけど、頼れる人もおらず、子どもが心配で学童を利用するのに負担が増える現状だと元も子もないように感じてしまいます。
- ・栄養が偏るひとり親…学童でのおやつをもう少し考えて欲しいです。
- ・病児保育が使いづらい。使いたい時にすぐに使えるように考えてほしい。
- ・一人で仕事に家事育児、金銭的心配から、節約の日々。節約の為、時間と労力をかけて家事をして過ごして疲れます。子どもが大きくてもファミサポのような制度があると助かります。
- ・子どもを緊急に見てくれる人、もしくはサポート支援があると良いと思います。

4. 学校・学習の場について

- ・現在高校生の娘がいるひとり親です。職業は自営業です。小、中学校では行事が多く、ほとんど行けませんでした。保護者会や授業参観はオンラインでも参加できると良いと思いました。
- ・次1年生で集団登校ではないことが不安でしかない。私は先に仕事に出ってしまうので、ボランティアで朝一緒に毎日付き添ってくれる方が居たらいいのに…って思います。
- ・中学校の何かしらの指定購入は少しずつやめてもらえたらなあと思います。
- ・ひとり親のため、仕事を休むと生活費などお金の面での影響が大きくなります。苦しまずに暮らすには労働時間を長くするしかないのですが、子どもと一緒にいられる時間は短くなってしまいます。そのような状況で、小学校のPTAや学年委員などの役員になり、時間をとられてしまうのはとても心苦しいです。辞退できる理由に「ひとり親だから」を追加するか、業務委託を検討していただけると助かります。
- ・市役所だけでなく、何か所かで子供が勉強を教えてもらえる場所を作ってほしい。

5. 物価高について

- ・物価高に生活が圧迫され、その上光熱費もあがり生活が苦しくなる一方です。
- ・何もかも高過ぎて子供に作るご飯の栄養バランスが取れなくなりそうです。
- ・物価高が本当につらいです。育ちざかりの子供達の食費もかなり負担になり、手当てではなかなかまかなえません。自分の将来の貯金もできず、いずれ手当てもなくなってしまうので毎日不安ですごしています。

6. 遊び場・居場所等について

- ・子供がのびのび遊べる場所はあまりないと感じます。自然を活用したアスレチックや町田市のせりがや冒険遊び場など自然の中で親子が、子供達が、安心して自由に遊べる場所があるといいなと思います。ボールを使える広い公園もあればと思います。(野球やサッカーなど肩身の狭い思いです)
- ・発達っ子や障害のある方々が周りの目を気にせず遊べるインクルーシブ公園や、レジャー施設、雨の日でも楽しめる場所があると大変嬉しいです。『なないろ』が閉鎖してしまい、障害のある子ども達の遊び場がなくなっていました。
- ・夜、私が帰るまでの間に子どもが間食をしてしまうので、十分に夕食を食べれない時があります。自宅付近に子ども食堂などが出来れば、私の急な残業等で夕食が間に合わない時は、利用したいと思っております。

7. 交流・相談できる場所について

- ・現在の行政の相談窓口については細やかな内容で充実していると思うが、行政のサービスに対し、利用する側が困っている内容が相談出来る内容なのか判断する知識が無く行政に連絡をしないケースが多いと思う。行政の課題はどうやって相談をさせるか、気軽に電話で相談できるイメージを市民の利用者に定着させるかが大事だと思う。
- ・子供同士が気さくに相談したり、日常の友達付き合いや友達との関わり方・付き合い方を、教えてくれる場所。
- ・障害、福祉、再婚、老後や死後の事でたくさんの疑問があり、インターネットでは例も少なく調べられない事があるので、相談窓口（相談ダイヤル）を作してほしい。また、専用の窓口がすでにあれば教えてほしい。
- ・在宅勤務なので、他人と交流できる機会が少ないです。週末子どもを連れて他の親と話せる場所があったらうれしいです。

8. 市営住宅について

- ・市営住宅が少なすぎる。
- ・市営住宅、駐車場がついてる所をもう少し増やして欲しい。
- ・市営住宅に平成27年から居住しています。その頃は入居制限があり、子供が15才になった年度の3月で退去しなければならない契約でした。当時入居者がいないとのことで、抽選などもなくすぐ入居できましたが、期限付きになりました。近年の募集ではひとり親世帯は期限がないようですが、入居のタイミングなののでしょうか。制度としては変わらないのでしょうか。せめて高校卒業、大学卒業くらいまで入居できればと思います。

9. 公共交通網等について

- ・るのバスが、他の地域のように土日も運行してくれたら嬉しいです。
- ・るのバスのバス停、本数を増やしてほしい。
- ・バスや五日市線などの本数が少ないため、インフラについては課題があると思います。お年寄りも多いので、インフラがもっともっと利便性の高いものになるとよいです。
- ・障害のある方々の移動手段ですが、車が使えるサービスや、るのバスも土日祝・年末年始も運行していただけると助かる方がたくさんいます。あきる野市は電車の本数も少なく、移動手段がなかなか少ないので、もう少し交通の便が良くなるとありがたいです。

10. 各種手続きの簡易化について

- ・手続きなどわかりやすくしてほしい。
- ・ひとり親になる時に手続きが多いのは承知なのですが、ひとり親ということは子供を誰にも預けることができず、一緒に連れて市役所で手続きを行わなくちゃならないので、何日もかけて手続きに来るのはなかなか厳しかったです。子供の入籍届を出しに行った際も、人によって言ってることが異なり時間がかかり、保険証の発行までできなかったことがありました。1日ですべての手続きが終えられたり、それぞれの業務課が連携していたらもう少し違うのかなと感じました。

11. 就労・就業関連について

- ・在宅ワークの紹介、アドバイス等（資格等なくても始められる…的な）があれば良いなと思う。
- ・私自身が、社員として働いていた期間が短く、経歴が乏しいため、良い条件の職が探しにくいです。ひとり親でなく、専業主婦の方が再就職したい時にも言えることと思いますが、子育て世帯へ向けた地元の優良企業への再就職・転職支援等があると良いと思います。
- ・仕事場との架け橋になってくれる補佐をしてくれる方、援助者が欲しいかもしれないです。

12. 将来への不安について

- ・ひとり親で育てているので将来への不安が一番大きく、貯金ができず不安です。
- ・1人親になった時（主人とは死別）市役所で手続きを進める中で、わかりやすく説明をしていただきとても助かりました。諸事情があり経済的にきびしい状況にあります。子供も来年春には高校を卒業しますので、後一年で支援がなくなるので、その先の生活に不安があります。

13. 道路・歩道等の整備について

- ・道路が渡れない場所(二宮セブンイレブン辺り)があり、危ないので信号をつけてほしい。
- ・通学路で、一の谷小学校へ向かう読売新聞の信号の道が狭く、事故が起きてしまいそうです。

14. 医療機関等について

- ・上代継診療所のような発達外来のある病院がもう少しあったらと思います。
- ・小児科が少ない。

15. その他

- ・塾に通わせたいが、女の子のため1人では通えない。送り迎えが出来ない。
- ・保護者も含め、こどものことを見守ってくれている機関の方たちが、お互いの役割を把握し、協力しやすくするような、情報共有やコミュニケーションの方法、機会を考えていただけるとありがたいです。どこかに負担が偏ることで、子どもを見守る機能が疲弊していくことが心配です。
- ・もう関わりたくないで養育費を離婚した相手から私個人としてとりたいとは思わないが、だからといって養育費を払わずに済んでいるのは腹立つので、養育費を払っていない人から税金として取るなどの仕組みがあればいいなと思う。

3 資料編

(1) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査票（小5・中2）

1 あなたのことにについてうかがいます

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)
1. 男 2. 女 3. その他 (どちらともいえない・わからない・答えたくない)

問2 あなたの学年を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)
1. 小学5年生 2. 中学2年生

問3 あなたの住んでいる地域(ちいき)を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)
1. 第1地区 2. 第2地区 3. 第3地区 4. 第4地区
5. 第5地区 6. 第6地区 7. その他

【第1地区】
相模、野辺、小川、小川東一丁目～三丁目、二宮、二宮東一丁目～三丁目、平沢、平沢東、平沢西、切欠、秋葉一丁目～五丁目

【第2地区】
草花、草生、瀬戸町、原小宮、原小宮一丁目・二丁目

【第3地区】
引田、瀬上、上代郷、下代郷、牛沼、油平、秋川一丁目～六丁目

【第4地区】
山田、上ノ台、瀬代、伊奈、横沢、三内

【第5地区】
五日市、小中野、小和田、留所、高尾、熊谷、入野、深沢、熊谷谷

【第6地区】
戸倉、乙津、養沢

問4 現在、あなたが一緒(いっしょ)に住んでいる人を教えてください。
(あてはまる番号すべてを選択)
1. お父さん 2. お母さん 3. おじいちゃん・おばあちゃん
4. 兄・姉 5. 弟・妹 6. 親せき(おじ、おば、いとこなど)
7. その他(具体的に：)

問5 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つを選択)
1. よい 2. まあよい 3. ぶつう 4. あまりよくない 5. よくない

あきる野市
子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査
(小学5年生・中学2年生のみさんへ)
～調査ご協力をお願い～

この調査は、あきる野市の小学5年生・中学2年生のみなさんを対象に、学校や家庭での生活の様子、将来(しょうらい)についての考え方や希望などについてお聞きするものです。調査票には、名前を入力しないので、お答えいただいた回答内容から個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ありません。

みなさんの生活や将来(しょうらい)のための、必要な取り組みを決めることに使いますので、ご協力をお願いいたします。

令和7年1月 あきる野市長 中嶋 博幸(なかじま ひろゆき)

～ご回答にあたって～

- ・質問は23問程度あります。回答にかかる時間は約15分です。
- ・質問によって選ぶ数がかがうので、かつこの中の注意書きをよく読んでください。また「その他」を選んだ場合は、くわしい内容を入力してください。
- ・回答は一人につき一回までです。アンケートの最後の画面で、「登録」を押(お)すと、答えなおすことができないので、注意してください。
- ・回答は令和7年1月10日(金)までをお願いします。

《お問合わせ先》
あきる野市こども家庭部こども政策課(せいさくか) こども政策係(せいさくかかい)
042-558-1111(内線2681)

2 ふだんの生活や勉強（学校生活）についてうかがいます

問6 あなたは主に誰（だれ）と一緒に（いっしょ）に食事をしていますか。

（それぞれ、あてはまる番号1つを選択）

	家族と一緒に （いっしょ） に食べる	子どもたち だけで 食べる	ひとりで 食べる	家族以外の 大人と 食べる	食べない
1. 平日の朝食	1	2	3	4	5
2. 平日の夕食	1	2	3	4	5
3. 休日の朝食	1	2	3	4	5
4. 休日の昼食	1	2	3	4	5
5. 休日の夕食	1	2	3	4	5

問7 あなたは、平日（学校がある日）は、だいたい何時に寝ていますか。

（あてはまる番号1つを選択）

1. 午後9時より前	2. 午後9時台
3. 午後10時台	4. 午後11時台
5. 午前0時台	6. 午前1時以降

問8 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

（それぞれ、あてはまる番号1つを選択）

※学校の宿題をする時間や、塾（じゅく）などでの勉強時間もふくみます。

（ア）平日（月曜日～金曜日）

1. まったくしない	2. 30分未満
3. 30分以上～1時間未満	4. 1時間以上～2時間未満
5. 2時間以上～3時間未満	6. 3時間以上

（イ）休日（土曜日・日曜日・祝日）

1. まったくしない	2. 30分未満
3. 30分以上～1時間未満	4. 1時間以上～2時間未満
5. 2時間以上～3時間未満	6. 3時間以上

問9 あなたは、ふだんの学校の授業以外で、どのように勉強していますか。

（あてはまる番号をすべて選択） ※勉強には、学校の宿題もふくみます。

1. 自分で勉強する	2. 塾（じゅく）で勉強する
3. 学校の補習（ほしゅ）を受ける	4. 家庭教師に教えてもらう
5. 地域（ちいき）の人などが行う 無料の勉強会に参加する	6. 家の人に教えてもらう
7. 友だちと勉強する	
8. その他（具体的に： ）	
9. 学校の授業以外で勉強はしない	

問10 あなたは、学校にいる時間が楽しいですか。（あてはまる番号1つを選択）

1. 楽しい	2. どちらかといえば楽しい
3. どちらかといえば楽しくない	4. 楽しくない
5. どちらともいえない	

問11 あなたは、将来（しょうらい）の夢や目標がありますか。（あてはまる番号1つを選択）

1. ある	2. ない ⇒ 問11-1へ
-------	----------------

【問11で「2.」を選んだ人にうかがいます。】

問11-1 「ない」と答えた理由は何ですか。（あてはまる番号1つを選択）

1. もうすべてに満足しているから	2. 何も思い浮（う）かばないから
3. 夢や目標なんてかなわないと思うから	4. わからない

質問は残り半分です！



3 放課後や休日の居場所についてうかがいます

問17 あなたは、平日（学校のある日）の放課後（夕方6時くらいまで）はどこにいますか。（それぞれ、あてはまる番号1つを選択）

	毎日	週 3～4日	週 1～2日	全く過 さない
1. 自分の家	1	2	3	4
2. 友だちの家	1	2	3	4
3. クラブ（部）活動	1	2	3	4
4. 「3.」以外で、学校の図書館、教室、校庭	1	2	3	4
5. 公園	1	2	3	4
6. 塾（じゅく）や習い事	1	2	3	4
7. 学校外のスポーツクラブなどの活動場所（運動場や体育館など）	1	2	3	4
8. 学校外の図書館	1	2	3	4
9. ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンターなど	1	2	3	4
10. 地域（ちいき）の居場所（無料で勉強を教 えてくれる場所、子ども食堂、地域（ち いき）の子どもが集まる場所）	1	2	3	4
11. 児童館、学童クラブ、放課後子ども教室、 子ども家庭センターなど	1	2	3	4
12. その他（具体的に：　　）	1	2	3	4

問18 問17の「1.」～「12.」の居場所の中で、あなたが1番ほっとできるところ（場所）はどこですか。（あてはまる番号1つを選択）

1. 自分の家

2. 友だちの家

3. クラブ（部）活動

4. 「3.」以外で、学校の図書館、教室、校庭

5. 公園

6. 塾（じゅく）や習い事

7. 学校外のスポーツクラブなどの活動場所（運動場や体育館など）

8. 学校外の図書館

9. ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンターなど

10. 地域（ちいき）の居場所
（無料で勉強を教えてくれる場所、子ども食堂、地域（ちいき）の子どもが集まる場所）

11. 児童館、学童クラブ、放課後子ども教室、子ども家庭センターなど

12. その他（具体的に：　　）

13. ほっとできる居場所はない

問19 あなたは、休日（学校がない日）は誰（だれ）と過ごしますか。一緒（いっしょ）に過ごす時
間が長い人を選んでください。（あてはまる番号すべて選択）

1. 家族（お父さんやお母さん、きょうだい、おじいちゃん・おばあちゃんなど）

2. 学校の友だち

3. 学校以外の友だち（地域（ちいき）のスポーツクラブ、近所の友だちなど）

4. 地域（ちいき）の居場所にいる人
（無料で勉強を教えてくれる場所、子ども食堂、地域（ちいき）の子どもが集まる場所）

5. その他の大人（近所の大人、塾（じゅく）や習い事の先生など）

6. ひとりである

質問はあと少しです！最後までご協力お願いします！



4 地域（ちいき）での活動や市にあったらよいと思う場所についてうかがいます

問20 あなたがこの1年間に参加したことがある地域（ちいき）活動を教えてください。

(あてはまる番号すべてを選択)
 1. 子ども会や町内会のイベント
 2. お祭りやスポーツ大会
 3. 道路や公園などの清掃（せいそう）
 4. 地域での防災活動
 5. ボーイスカウトやガールスカウト
 6. ボランティア活動
 7. その他（具体的に：)
 8. 参加したことがない ⇒問20－1へ

【問20で「8.」を選んだ人にうかがいます。】

問20－1 参加したことがない理由を教えてください。（あてはまる番号すべてを選択）
 1. 興味が
 2. 一緒（いっしょ）に参加する人がいない
 3. 参加する時間がない
 4. どのような活動をしているのかわからない
 5. その他（具体的に：)
 6. 特に理由はない

問21 今後、参加してみたい地域（ちいき）活動を教えてください。（あてはまる番号すべてを選択）※すでに参加していて、引き続き参加したい場合にも番号を選択してください。

1. 子ども会や町内会のイベント
 2. お祭りやスポーツ大会
 3. 道路や公園などの清掃（せいそう）
 4. 地域での防災活動
 5. ボーイスカウトやガールスカウト
 6. ボランティア活動
 7. その他（具体的に：)
 8. 特にない

問22 あき野市にあったらよいと思う場所や施設（しせつ）はありますか。

(あてはまる番号すべてを選択)
 1. 体を思い切り動かすことのできる公園や広場
 2. 球技などができる運動場や体育館
 3. いろいろな遊び道具があって自由に遊べる施設（しせつ）
 4. 川や緑など自然とふれあえる場所
 5. ダンスや演劇（えんげき）をしたり、楽器を演奏（えんそう）できる施設（しせつ）
 6. 大人が遊びを教えてくれる場所
 7. 子どもの意見が言える場所
 8. 悩（なや）みや困（こま）ったことがあった時に相談にのってくれる場所
 9. 家以外で平日の放課後に夜までいられる場所
 10. 家以外で休日にあることができる場所
 11. 家の人がいないときに、昼食・夕食を皆で食べることができる場所
 12. 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所
 13. 無料で勉強をみえてくれる場所
 14. 友だちと一緒に自由に使える場所
 15. たくさんのお店が入っていて買い物などが便利な大型ショッピングモール
 16. お年寄りと一緒に（いっしょ）に遊んだりいろいろな事を教えてもらえる場所
 17. 障（しょう）がいのある人も一緒に遊んだり過ごすことができる場所
 18. その他（具体的に：)
 19. 特にない

5 あなたの思っていることや意見についてうかがいます

問23 あきる野市にやってほしいこと、こんなもの・ことがあったらいいなと思うことなど、
あなたの考えや意見を聞かせてください。

以上でアンケートは終了です。
ご協力いただき、ありがとうございました。



(2) 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査票 (15～29 歳)

あきる野市
子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査
～調査ご協力をお願い～

皆様には日頃から市の取り組みにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
あきる野市では、国が目指す、「子どもまんなか社会」実現のため、すべての子どもや若者が健やかに成長し、幸せな生活を送ることができるよう、「あきる野市子ども計画」の策定を進めています。

このたび、市内にお住まいの子ども・若者のみなさまの普段の生活や、将来に対する考えなどを把握するために、15 歳から 29 歳の方から無作為に選ばせていただいた方を対象にアンケート調査を実施することになりました。

いただいた貴重なご意見は、市に必要な施策や計画策定を進める上で、大変重要な資料になりますので、ご多忙のこととは思いますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和 7 年 1 月 あきる野市長 中嶋 博幸

< ご回答にあたって >

- 封筒に記載されている宛名の方がご回答ください。
- 回答方法は「①アンケート用紙で回答」と「②Web で回答」があります。
どちらか一方の方法で回答してください。
- 設問は 24 問程度あります。回答にかかる時間は、約 15 分です。
- 回答いただいた調査内容は、市の子ども・子育てに関する施策の検討のみに利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の内容が他に漏れたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。
- 回答したくない質問は、回答いただく必要はありません。

Web でご回答する方は、パソコン、タブレット、スマートフォンなどで下記の URL か、二次元コードから回答画面にアクセスし、ID を入力の上画面の指示に従って回答してください。

URL https://www15.webcas.net/form/pub/enquete/aki/runo_02

ID

二次元コード



※重複回答確認のための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

○ **令和 7 年 1 月 31 日 (金)** までにご回答をお願いいたします。



【アンケート用紙で回答する方法】

1. 鉛筆またはボールペンでご記入ください。

2. 回答は、選択肢に○をつけてお答えいただく場合と、数字等を記入いただく場合があります。

3. 選択肢の場合、お選びいただく数に該当によって異なりますので注意書きに従ってください。

また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。

4. 調査票の記入が済みましたら、同封の茶色の返信用封筒にいれて、郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）

1 あなたのことについてうかがいます

問1 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。（あてはまる番号1つを選択）

1. 第1地区	2. 第2地区	3. 第3地区
4. 第4地区	5. 第5地区	6. 第6地区

【第1地区】 川崎、野沢、小川、小川第一丁目～三丁目、二宮、二宮第一丁目～三丁目、平沢、平沢東、平沢西、切欠、牧部一丁目～五丁目

【第2地区】 草花、菅生、瀬戸岡、原小宮、原小宮一丁目・二丁目

【第3地区】 引田、須上、上代郷、下代郷、牛沼、池平、秋川一丁目～六丁目

【第4地区】 山田、上ノ台、新代、伊原、横沢、三内

【第5地区】 五日市、小中野、小和田、留原、高松、能谷、入野、深沢、都谷谷

【第6地区】 戸倉、乙津、養沢

問2 あなたの性別をお答えください。（あてはまる番号1つを選択）

1. 男性	2. 女性	3. その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）
-------	-------	--------------------------------

問3 あなたの年齢をお答えください。（数字で記入）

（ ）歳 ※令和7年1月1日現在の年齢

問4 現在、あなたと同居している方を教えてください。なお、「配偶者（パートナー）」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。

（あてはまる番号をすべて選択）

1. 父	
2. 母	
3. きょうだい	
4. 祖父母	
5. あなたの配偶者（パートナー）	
6. あなたの子	
7. その他の親族	
8. その他（ホームステイをしている人等）（具体的に： ）	
9. 同居している人はいない（単身世帯）	

問5 あなたの現在のお住まいにあてはまるものはどれですか。（あてはまる番号1つを選択）

1. 持ち家	
2. 借家・賃貸アパート・賃貸マンション	
3. 市営住宅	
4. 親の家	
5. 親戚・祖父母・きょうだいの家	
6. 友人の家	
7. 交際相手の家	
8. 会社の寮・借り上げ住宅	
9. その他（具体的に： ）	

2 あなたの学歴、就業経験についてうかがいます

問6 あなたが最後に卒業した学校はどこですか。
在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(あてはまる番号1つを選択)

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 (全日制・定時制・通信制すべて) |
| 3. 専修学校・専門学校 | 4. 高等専門学校・短期大学 |
| 5. 大学・大学院 | 6. その他 (具体的に:) |

問7 あなたの現在の職業を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

- | |
|----------------------|
| 1. 学生・生徒 (予備校生などを含む) |
| 2. パート・アルバイト |
| 3. 派遣社員 |
| 4. 契約社員 |
| 5. 正規の社員・職員・従業員 |
| 6. 会社などの役員 |
| 7. 自営業・自由業 |
| 8. 家族従業者・内職 |
| 9. 専業主婦・主夫 |
| 10. 家事手伝い |
| 11. 無職 (仕事を探している) |
| 12. 無職 (仕事を探していない) |
| 13. その他 (具体的に:) |

問8 あなたの就業経験について教えてください。(パート・アルバイトを含む)
(あてはまる番号1つを選択)

- | |
|---------------------------|
| 1. 現在就業している |
| 2. 現在就業しているが、休職や休業中である |
| 3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある |
| 4. これまでに就業経験はない |

3 あなたの普段の生活についてうかがいます

問9 あなたは平日に授業や仕事以外でどのくらいの時間、スマートフォンやパソコン、タブレット端末等 (以下「スマートフォン等」という。) を利用しますか。
(あてはまる番号1つを選択)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. まったく見ない | 2. 1時間未満 |
| 3. 1時間以上2時間未満 | 4. 2時間以上3時間未満 |
| 5. 3時間以上4時間未満 | 6. 4時間以上5時間未満 |
| 7. 5時間以上 | |

問10 スマートフォン等の主な利用目的は何ですか。(あてはまる番号をすべて選択)

- | |
|--|
| 1. 通話 |
| 2. 電子メール |
| 3. ホームページ等を見る |
| 4. SNS (LINE、Instagram、TikTok、X (旧 Twitter) 等) |
| 5. ゲーム |
| 6. 音楽を聴く |
| 7. YouTube等の動画サイト |
| 8. 勉強や仕事に関係すること |
| 9. スマートフォンを持っていない |
| 10. その他 (具体的に:) |

問11 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについて教えてください。
(あてはまる番号1つを選択)

- | | |
|----------------------------------|--------|
| 1. 仕事や学校で平日は毎日外出する | 問12へ |
| 2. 仕事や学校で週に3～4日外出する | |
| 3. 遊び等で頻繁に外出する | |
| 4. 人づきあいのためにとときどき外出する | |
| 5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する | 問11-1へ |
| 6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | |
| 7. 自室からは出るが、家からは出ない | |
| 8. 自室からはほとんど出ない | |

4 地域との関わりについてうかがいます

問 12 あなたは、現在、地域活動（自分が住んでいる地域のためのボランティア活動）に参加していますか。（あてはまる番号 1 つを選択）

1. 参加している
2. 参加していない

問 12-1へ
問 12-2へ

【問 12 で「1.」を選択した方にうかがいます。】

問 12-1 その地域活動は何ですか。（あてはまる番号をすべて選択）

1. 町内会・自治会・コミュニティなどの地域活動
2. 防犯・防災や交通安全などの活動
3. 地域・公民館等で行っているサークル活動
4. スポーツ活動（野球・サッカーなど）
5. 祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動
6. 公園・道路の清掃、花や緑を植える活動
7. 資源回収などのリサイクル活動
8. 子どもや高齢者、障がい者のための活動
9. まちづくりに関する活動
10. 募金などの支援活動
11. その他（具体的に：

【問 11 で「5.」～「8.」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 11-1 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。（あてはまる番号 1 つを選択）

1. 6 か月未満
2. 6 か月以上～1 年未満
3. 1 年以上～3 年未満
4. 3 年以上～5 年未満
5. 5 年以上～10 年未満
6. 10 年以上

問 12へ
問 11-2へ

【問 11-1 で「3.」～「6.」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 11-2 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。（あてはまる番号 1 つを選択）

1. 14 歳以下
2. 15 歳～19 歳
3. 20 歳～24 歳
4. 25 歳～29 歳

【問 11-1 で「3.」～「6.」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 11-3 あなたの外出状況が現在の状態になったきっかけは何ですか。（あてはまる番号をすべて選択）

1. 学校になじめなかったため
2. 受験に失敗したため
3. 就職活動がうまくいかなかったため
4. 職場になじめなかったため
5. 人間関係がうまくいかなかったため
6. 病気・障がいのため
7. 妊娠したため
8. 退職したため
9. 通信制の学校のため
10. 仕事や授業がリモートになったため
11. 介護や看護を行うことになったため
12. その他（具体的に：

【問12で「2.」を選択した方にうかがいます。】

問12-2 地域活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまる番号をすべて選択)

1. 地域でどのような活動が行われているか知らない
2. 一緒に参加する友だち・知人がいない
3. 参加方法がわからない
4. 時間や日程が合わない
5. 参加する時間的余裕がない
6. 地域の活動に興味がない
7. 地域の活動が盛んではない
8. 以前(コロナ前)は参加していたが活動がわからなくなった(なくなった)
9. その他(具体的に:)
10. 特に理由はない

問13 地域活動に多くの人が参加するために必要なことはどのようなことだと思いますか。

(あてはまる番号をすべて選択)

1. 活動内容を市内外に積極的にPRすること
2. 活動団体(町内会、NPO、自主活動など)の情報を公開すること
3. 活動団体が信頼できる組織であること
4. 活動団体を魅力的なものにすること
5. 活動に気軽に参加できるようにすること
6. 活動の目的が明確で共感できること
7. 自分の業務・特技・余暇の範囲で負担が少なくできること
8. その他(具体的に:)
9. 特にない

質問は残り半分です！



5 結婚への意識と子育てについてうかがいます

問14 あなたは、将来、結婚したいですか。(あてはまる番号1つを選択)

1. すでに結婚(事実婚・パートナーシップ関係を含む)している	問15へ
2. すぐにも結婚したい	問14-1へ
3. 2～3年以内に結婚したい	
4. 5年以内に結婚したい	
5. いずれは結婚したい	
6. 結婚するつもりはない	問14-2へ

【問14で「2.」～「5.」を選択した方にうかがいます。】

問14-1 あなたが今、結婚していない理由をお答えください。(あてはまる番号を3つまで選択)

1. まだ若すぎる
2. まだ必要性を感じない
3. 仕事(学業)に打ち込みたい
4. 自由さや気楽さを失いたくない
5. 適当な相手にめぐりあわない
6. 相手がいないから
7. 経済的に余裕がない
8. 住居のめどがたたない
9. 親や周囲が同意しない
10. その他(具体的に:)
11. 答えたくない

【問 14 で「6.」を選択した方にうかがいます。】

問 14-2 結婚するつもりがないのはなぜですか。(あてはまる番号をすべて選択)

1. 結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから	
2. 結婚生活そのものが面倒または大変そうだから	
3. 結婚しなくても別に困らない、必要性を感じないから	
4. 一人の方が気楽だから	
5. 自分に自信がないから	
6. 人とコミュニケーションをとるのが苦手だから	
7. 経済的に余裕がないから	
8. 時間がないから	
9. 婚姻できる年齢ではないから	
10. 相手がいらないから	
11. その他 (具体的に:)	

問 15 あなたは将来、お子さんをもちたいと思いますか。(あてはまる番号 1 つを選択)

1. もちたい	☐	問 16へ	
2. どちらかといえばもちたい	] ☐		
3. どちらかといえばもちたくない			
4. もちたくない		☐	問 15-1へ
5. すでに子どもがいる (お子さんの人数を教えてください)		人) ☐	問 16へ

【問 15 で「3.」「4.」を選択した方にうかがいます。】

問 15-1 将来お子さんをもちたいと思わない理由をお答えください。

(あてはまる番号をすべて選択)

1. 出産・子育ての知識や自信がないから
2. 子育てが大変そうだから
3. 子どもが苦手だから
4. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
5. 仕事を優先したいから
6. 子育ては経済的負担が大きいため
7. 子育てをサポートしてくれる人が周りにいないから
8. 配偶者 (パートナー) が望まないから
9. 配偶者 (パートナー) の育児協力が得られないから
10. 地域の中で、保育所など子どもを預けられる環境が整っていないから
11. 地域の中で、子どもが安心して遊べる環境が整っていないから
12. 地域の中で、子育てについて相談しやすい体制が整っていないから
13. 勤務先に育児休業制度や子育てを支援する体制が整っていないから
14. その他 (具体的に:)
15. 特になし

問 16 子どもを安心して産み育てることができるための施策として、どのようなことが重要だと思いますか。(あてはまる番号を3つまで選択)

1. 安定した雇用機会を提供すること
2. 不妊治療に関する補助・支援を充実させること
3. 出産・子育てにかかる費用の補助・手当等により安定した家計を営めるよう支援すること
4. 子どもの人数が多い場合に補助・手当等を充実させること
5. 住宅に対する融資や補助を行うこと
6. 育児休業に関する制度を充実させること
7. 保育所など子どもの預け先を充実させること
8. 特に男性の家事育児分担を促す政策を充実させること
9. ワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること
10. その他 (具体的に:)

6 あなた自身の考えについてうかがいます

問 17 あなたは、今、幸せですか。あなたの実感をお答えください。(あてはまる番号1つを選択)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問 18 あなたは孤独であると感じることがありますか。(あてはまる番号1つを選択)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. まったくない | 2. ほとんどない | 3. しばしばある | 4. いつもある |
|-----------|-----------|-----------|----------|

問 19 あなたが普段、居心地が良いと感じる場所 (ほっとできる場所) はどこですか。
(あてはまる番号をすべて選択)

1. 自分の部屋 2. 家庭 (実家や親族の家を含む) 3. 学校 (卒業した学校を含む) 4. 職場 (過去の職場を含む) 5. 地域の公的施設 (図書館や公民館や公園など) 6. カフェ等の店舗 7. インターネット空間 (SNS、YouTubeやオンラインゲームなど) 8. その他 (具体的に： 9. 居心地が良いと感じる場所はない
--

回答ありがとうございます。

質問はあと少しです！最後までご協力お願いします！



問 20 あなたは自分の将来に不安を感じることはありますか。(あてはまる番号1つを選択)

1. 感じていない 2. あまり感じていない 3. 少し感じている 4. 感じている 5. わからない	⇨ 問 20-1へ
---	-----------

【問 20 で「3.」「4.」のいずれかを選択した方にうかがいます。】

問 20-1 将来への不安は何ですか。(あてはまる番号をすべて選択)

1. 収入・生活費	2. 勉強	3. 進学
4. 就職	5. 仕事	6. 家族の生活
7. 自分の健康	8. 結婚	9. 生きがい
10. 孤独・孤立	11. 友だちなどの人間関係	12. 社会情勢・不況
13. その他 (具体的に： 14. 不安の内容がわからない		

問 21 普段、悩み事や不安を誰に相談していますか。(あてはまる番号をすべて選択)

1. 親 2. きょうだい 3. 友だち・知人 4. 交際相手 5. 配偶者・パートナー 6. 祖父母 7. 学校の先生 8. 職場の同僚・上司 9. カウンセラー・精神科医 10. 市役所など行政の相談機関の人 11. NPO法人など民間の相談機関の人 12. インターネット上の知り合い 13. インターネット上の質問サイト 14. その他 (具体的に： 15. 誰にも相談しない
--

問 22 子どもや若者のために、あきる野市が特に取り組みたいことは何だと思いますか。
(あてはまる番号をすべて選択)

1. 経済的な心配をすることなく、学習や学び直しができる環境・機会の充実
2. 就職に向けた相談やサポート体制の充実
3. 気軽に悩みを相談できる場所や機会の充実
4. 若者たちが自由に過ごせる居場所（フリースペース等）の確保
5. イベントやボランティアなどの自主的な活動の支援
6. 自分の意見を言える機会の充実
7. ニート、ひきこもり、不登校の子ども・若者の支援の充実
8. 婚活イベントなどの場の提供
9. その他（具体的に：　　）
10. 特になし

問 23 これからもあきる野市に住み続けたいと思いますか。(あてはまる番号1つを選択)

1. 住み続けたいと思う
2. どちらかというに住み続けたいと思う
3. どちらかというに住み続けたいと思わない
4. 住み続けたいと思わない
5. わからない

問 24 あきる野市にやってほしいこと、あったらいいと思うこと、あなたの考えや意見を聞かせてください。

[illegible]

以上でアンケートは終了です。
ご協力いただき、ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れ、1月31日(金)までに投函してください。
切手を貼る必要はありません。



(3) ひとり親家庭に対するアンケート調査票

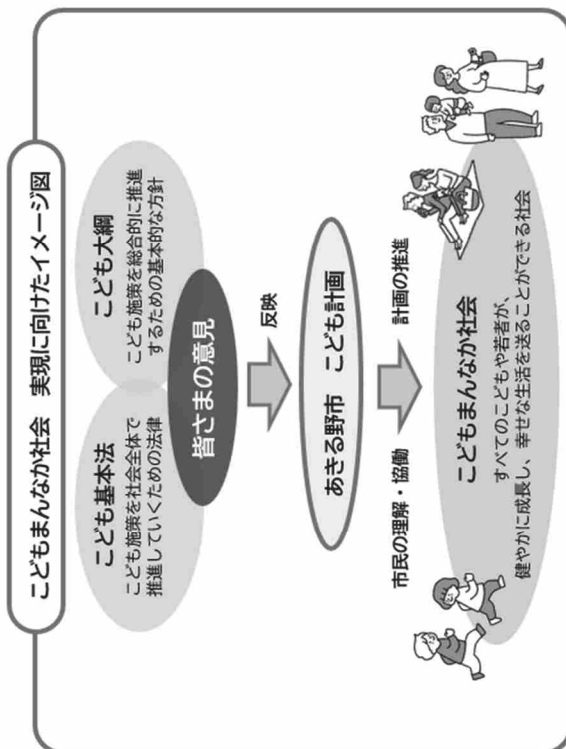
本アンケートについて

国では、すべてのこども、若者が心身の状況や置かれている環境にかかわらず、将来にわたって幸せに過ごすことができる「こどもまんなな社会」の実現を目指すことを示しています。

令和8年度を初年度とする「あきまなな計画」においても、このアンケート調査からいただいたご意見を踏まえつつ、すべてのこども、若者、子育て当事者が社会全体から支えられ、幸せに、そして健全に育つことができよう、支援や施策などを決めていきます。

こどもや若者、子育て当事者の皆さまからの貴重なご意見を聴取り、支援や施策につなげることのできる「こどもまんなな」のあきまなな野市をつくります。

ぜひ、アンケート調査にご協力をお願いいたします。



《この調査に関するお問い合わせ先》
あきる野市 こども家庭部 こども政策課
042-558-1111 (内線 2681)

2

あきる野市
ひとり親家庭に対するアンケート調査
～調査ご協力のお願い～

皆様には日頃から市の取り組みにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

あきる野市では、国が目指す、「こともまんなか社会」実現のため、すべてのこともや若者が健やかに成長し、幸せな生活を送ることができるよう、「あきる野市ことも計画」の策定を進めています。

このたび、市内にお住まいのひとり親家庭のみまのまの普通の生活や困りごとなどを把握するために、ひとり親家庭の中から無作為に選ばせていただいた方を対象にアンケート調査を実施することになりました。

いただいた貴重なご意見は、市に必要な施策や計画策定を進める上で、大変重要な資料になりますので、ご多忙のこととは思いますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和7年1月 中嶋 博幸

<ご回答にあたって>

- 封筒に記載されている宛名の方がご回答ください。
- 回答方法は「①アンケート用紙で回答」と「②Webで回答」があります。
- どちらか一方の方法で回答してください。
- 設問は24問程度あります。回答にかかる時間は、約15分です。
- 回答いただいた御質問内容は、市のこども・子育てに関する施策の検討みに利用させていただきますものであり、回答者個人が特定されたり、個々の内容が他に漏れたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。
- 回答したくない質問には、回答いただく必要はありません。

Webでご回答の方は、パソコン、タブレット、スマートフォンなどで下記のURLか、二次元コードから回答画面にアクセスし、IDを入力のうえ画面の指示に従って回答してください。

URL https://www15.webcas.net/form/pub/enquete/akiruno_03

ID



二次元コード

※重複回答確認のための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

- 令和7年1月31日（金） までにご回答をお願いします。

1

【アンケート用紙で回答する方法】

1.鉛筆またはボールペンでご記入ください。

2.回答は、選択肢に○をつけてお答えいただく場合と、数字等を記入いただく場合があります。

3.選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。

4.調査票の記入が済みましたら、同封の茶色の返信用封筒にいれて、郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）

1 あなたの世帯などについてうかがいます

問1 お子さんからみて、あなたはどの関係にあたりますか。（あてはまる番号1つを選択）

1. 父親

2. 母親

3. 養育者（祖父母等）

問2 あなたの年齢を教えてください。※令和7年1月1日現在でご記入ください。

（あてはまる番号1つを選択）

1. 20歳未満

2. 20～24歳

3. 25～29歳

4. 30～34歳

5. 35～39歳

6. 40～44歳

7. 45～49歳

8. 50～54歳

9. 55～59歳

10. 60歳以上

問3 あなたが最後に卒業した学校はどこですか。

在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（あてはまる番号1つを選択）

1. 中学校

2. 高等学校（全日制・定時制・通信制すべて）

3. 専修学校・専門学校

4. 高等専門学校・短期大学

5. 大学・大学院

6. その他（具体的に： ）

問4 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。（あてはまる番号1つを選択）

1. 第1地区

2. 第2地区

3. 第3地区

4. 第4地区

5. 第5地区

6. 第6地区

【第1地区】

雨間、野辺、小川、小川東一丁目～三丁目、二宮、二宮東一丁目～三丁目、平沢、平沢東、平沢西、切欠、秋留一丁目～五丁目

【第2地区】

草花、菅生、瀬戸岡、原小宮、原小宮一丁目・二丁目

【第3地区】

引田、洲上、上代瀬、牛沼、油平、秋川一丁目～六丁目

【第4地区】

山田、上ノ台、網代、伊奈、横沢、三内

【第5地区】

五日市、小中野、小和田、留原、高尾、館谷、入野、深沢、館谷台

【第6地区】

戸倉、乙津、養沢

問5 同居しているお子さんや人数について教えてください。

（あてはまる番号をすべて選択し、数字を記入）

1. 未就学児童

2. 小学1～3年生

3. 小学4～6年生

4. 中学生

5. 高校生

6. その他

問6 あなたのお住まいの住居の種類を教えてください。（あてはまる番号1つを選択）

1. 自身の持ち家（マンション）ローン有り

2. 自身の持ち家（マンション）ローン無し

3. 元配偶者の持ち家（マンション）

4. 借家・賃貸アパート・賃貸マンション

5. 市営住宅

6. その他（具体的に： ）

問7 ひとり親になってからの期間について教えてください。（あてはまる番号1つを選択）

1. 1年未満

2. 1年以上3年未満

3. 3年以上5年未満

4. 5年以上7年未満

5. 7年以上

問8 ひとり親になられたご事情を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

1. 死別	} 問8-1へ
2. 離婚 (協議)	
3. 離婚 (調停)	
4. 離婚 (審判)	
5. 離婚 (裁判)	
6. 未婚	
7. その他 (具体的に:)	

【問8で「2.」～「6.」を選択した方にうかがいます。】

問8-1 養育費について取り決めをしていますか。(あてはまる番号1つを選択)

1. 公正証書で取り決めている (強制執行認諾条項付き)
2. 公正証書で取り決めていない (強制執行認諾条項なし)
3. 「1.」「2.」以外の書面で取り決めていない
4. 調停・裁判で取り決めていない
5. 当事者間で口頭で取り決めていない
6. 取り決めていない ⇨ 問8-2へ

【問8-1で「6.」を選択した方にうかがいます。】

問8-2 養育費について取り決めをしていない理由は何か。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 交渉がまとまらなかったから
2. 相手が支払えない、または支払わないと思ったから
3. 相手と関わりたくなかったから
4. 相手と連絡が取れないから
5. もらえると知らなかったから
6. 取り決めの方法がわからなかったから
7. 経済的に問題がなかったから
8. その他 (具体的に:)

問9 あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つを選択)

1. 大変ゆとりがある	2. ゆとりがある	3. ぶつう
4. 苦しい	5. 大変苦しい	

問10 ひとり親になる前となった後で、仕事上にどのような変化がありましたか。
(あてはまる番号すべてを選択)

1. 新たな仕事に就いた	2. 転職をした
3. いままでの仕事のほかに、新たな仕事を追加した	4. 仕事の数を減らした
5. 就労時間を増やした	6. 就労時間を減らした
7. 仕事をやめた	8. 変化はなかった

問11 現在の就労状況についてお答えください。(あてはまる番号1つを選択)

※複数の仕事をしている場合は、主な就労形態をお答えください。
※現在休職中の場合は、休職前の状況をお答えください。

1. フルタイム (正社員)	} 問11-1へ
2. フルタイム (正社員以外)	
3. パート・アルバイト	
4. 自営業	
5. その他 (具体的に:)	
6. 就労していない ⇨ 問11-3へ	

【問11で「1.」～「5.」を選択した方にうかがいます】

問11-1 1週間の労働時間は平均どのくらいですか。(あてはまる番号1つを選択)

※現在休職中の場合は、休職前の状況をお答えください。
※複数の仕事をしている場合は、合計時間をお答えください。

1. 20時間未満	2. 20時間以上～25時間未満
3. 25時間以上～30時間未満	4. 30時間以上～35時間未満
5. 35時間以上～40時間未満	6. 40時間以上～45時間未満
7. 45時間以上～50時間未満	8. 50時間以上～55時間未満
9. 55時間以上～60時間未満	10. 60時間以上

【問11で「1.」～「5.」を選択した方にうかがいます。】

問11-2 仕事と子育てを両立するうえで、困っていることはありませんか。
(あてはまる番号すべてを選択)

1. 急な残業・出張時の子どもの預け先
2. 子どもの急な病気等々ときの対応
3. 子育てとの両立について職場の理解が得られにくい
4. 子どもとのコミュニケーション不足
5. 子どもの学校行事等への参加
6. その他 (具体的に:)
7. 特になし

【問11で「6.」を選択した方にうかがいます。】

問11-3 現在、お仕事をされている理由を教えてください。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 仕事が見つからない	2. 勉強 (資格取得・在学等) 中である
3. 子育てに専念している	4. 家族の介護がある
5. 自身の健康上の理由がある	6. 子どもの健康上の理由がある
7. 子どもの預け先がない	8. 経済的理由から働く必要がない
9. 仕事をする気持ちになれない	10. 特に理由はない
11. その他 (具体的に:)	

【問11で「6.」を選択した方にうかがいます。】

問11-4 現在のお気持ちとして、どのような形態で仕事に就きたいと考えていますか。
(あてはまる番号1つを選択)

1. フルタイム (正社員)	2. フルタイム (正社員以外)
3. パート・アルバイト	4. 自営業
5. その他	6. 就労を希望しない

質問は残り半分です！



2 お子さんやお子さんの生活について

問12 あなたの家庭では、朝食をとっていますか。(あてはまる番号1つを選択)

1. 毎朝必ずとる	2. ほぼ毎朝とる
3. とれないことが多い	4. まったくとっていない

問13 あなたは、子どもと一緒に夕食をとっていますか。(あてはまる番号1つを選択)

※子どもが2人以上いる場合は、一緒に夕食をとる機会の多いお子さんについてお答えください。

1. 毎日必ず一緒にとる	2. ほぼ毎日一緒にとる
3. 一緒にとれないことが多い	4. まったく一緒にとれない

問14 あなたが仕事などがある日に、子どもと一緒に居られる時間 (睡眠時間は除く) は何時間くらいですか。(あてはまる番号1つを選択)

※子どもが2人以上いる場合は、一緒に居る時間の長いお子さんについてお答えください。

1. 1時間未満	2. 1時間以上～2時間未満
3. 2時間以上～3時間未満	4. 3時間以上～4時間未満
5. 4時間以上～5時間未満	6. 5時間以上～6時間未満
7. 6時間以上	

問15 子どもの進学について、おおよその段階までを考えていますか。

(あてはまる番号1つを選択)

1. 中学まで	➡ 問15-1へ
2. 高校まで	
3. 短大・高等専門学校・専門学校まで	
4. 4年制大学またはそれ以上	
5. まだわからない	

【問15で「1.」～「4.」を選択した方にうかがいます。】

問15-1 その理由を教えてください。(あてはまる番号1つを選択)

1. 子どもの希望	2. 親の希望
3. 子どもの学力を考慮して	4. 経済的な状況から考えて
5. その他 ()	6. 特に理由はない

問 16 あなたの家庭で子どもが担当している役割を教えてください。

(あてはまる番号すべてを選択)

1. 家事 (食事の準備、掃除、洗濯など) 2. きょうだいの世話や送り迎え 3. 家族の身体的な介護 (入浴、トイレなど) 4. 家族の見守り (認知症、障がい、病氣など) 5. 通訳 (日本語や手話など) 6. その他 (具体的に： 7. 特にない	⇨ 問 16-1へ
--	-----------

【問 16で「1.」～「6.」を選択した方にうかがいます。】

問 16-1 平日1日あたりで、子どもが担当している役割に費やす時間を教えてください。

(あてはまる番号1つを選択)

1. 1時間未満 3. 2時間以上～3時間未満 5. 4時間以上	2. 1時間以上～2時間未満 4. 3時間以上～4時間未満
--	----------------------------------

3 生活の中での悩みや不安について

問 17 現在、生活の中で何か悩みや不安はありますか。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 自分の健康 2. 仕事の拘束時間 3. 家事の負担 4. 食生活・栄養 5. 家が狭い・快適でない 6. ひとり親家庭への周囲の理解不足 7. 社会からの孤立感 8. その他 (具体的に： 9. 特にない	)
---	---

問 18 お金に関して何か悩みや不安はありますか。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 食費が足りない 2. 子どもに必要なものが買えない 3. 子どもを遊びに連れて行けない 4. 子どもを塾・習い事に行かせられない 5. 水道・光熱費代の負担 6. 家賃の負担 7. 借金・ローン返済 8. 友人等の交流に参加できない 9. 洋服や趣味などにお金を使えない 10. その他 (具体的に： 11. 特にない	)
--	---

問 19 将来について何か不安や悩みはありますか。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 生活費について 3. 今の仕事が続けられるかどうか 5. 子どもの将来 7. 自分の老後のこと 9. 特にない	2. 就職・転職ができるかどうか 4. 自分の親の介護 6. 結婚・再婚 8. その他 (具体的に：
--	---

問 20 子育てをしている中で何か不安や悩みはありますか。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 子どものしつけ・教育 3. 勉強を教えてあげられない 5. 子どもにきつくあたってしまうことがある 6. 親同士の関係 7. その他 (具体的に： 9. 特にない	2. 子どもと遊ぶ (過ごす) 時間が十分にとれない 4. 子どもの悩みを聞いてあげられない
---	---

回答ありがとうございます。

質問はあと少しです！最後までご協力お願いします！



問 21 悩みを相談できる相手はいますか。(あてはまる番号1つを選択)

1. いる	⇨	問 21-1 へ	2. 欲しい	3. 必要がない
-------	---	----------	--------	----------

【問 21 で「1.」を選択した方にうかがいます。】

問 21-1 相談できる相手はどなたですか。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 親族	2. 友人・知人
3. 市の相談窓口	4. 市以外の公的な相談窓口
5. 民間団体	6. (SNSなどの) インターネット上の知り合い
7. 主治医・保育園・幼稚園・学校の先生	8. 元配偶者
9. その他 (具体的に：)	)

問 22 ひとり親になる時に知ったことはなんですか。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 児童扶養手当などの経済的な支援
2. 住居に関する支援
3. 子育てに関する支援
4. 就労に関する支援
5. 養育費や慰謝料など法律に関すること
6. DVなどに関する支援
7. 相談窓口
8. その他 (具体的に：)

問 23 次の中からあったら利用したいと思う支援やサービスを選んでください。

(あてはまる番号すべてを選択)

1. 経済面での支援
2. 住宅面での支援
3. 自分が仕事や職業に活かせる資格を取るための支援
4. 学校や家庭以外で子どもが勉強できる場所
5. ひとり親家庭に対する相談窓口
6. ホームヘルプサービス (家事・育児支援)
7. 子ども食堂など地域の人が子どもに食事を提供してくれる場所
8. 緊急時や用事のある際に子どもを預かってくれる場所
9. その他 (具体的に：)

問 24 あきる野市に要望することがあれば、ご自由に記入ください。

以上でアンケートは終了です。

ご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、1月31日(金)までに投函してください。

切手を貼る必要はありません。



あきる野市 こども計画策定のためのアンケート調査報告書

発行 令和7年3月

編集 あきる野市こども家庭部こども政策課

〒197-0814 東京都あきる野市二宮 350 番地

電話 042-558-1111（代表）

